

# 少年審判通訳ハンドブック

【ウルドゥー語】

(改訂版)

最高裁判所事務総局

## はじめに

少年審判において少年や保護者などが日本語を理解できない者である場合には、適正な調査や審判を実現するために、通訳が正しく行われることが必要です。しかし、調査や審判でのやり取りを正確に通訳することは、熟練した通訳人でも難しいものと思われまゝ。まして、法律を学んだことのない方が初めて少年審判の通訳をする場合は、戸惑うことが多いと思います。そのような場合、あらかじめ、調査や審判などでよく使われる定型的表現や用語についての通訳例を承知しておくとともに、少年審判がどのような目的で、どのような手続に従って行われるのかということについて正しい予備知識を持っておくことは、適切な通訳を行うために大切なことであると思われまゝ。

このハンドブックは、少年審判の通訳をすることになった方のために、通訳人として心得ておいていただきたいと思われること、知っていること役に立つと思われることをまとめ、通訳をする際の参考としていただくために作成したもので、少年審判の概要を説明した部分、通訳に当たっての注意事項を取りまとめた部分、調査や審判などでよく使われる定型的表現の対訳部分、さらに用語の対訳部分の4編からなっています。

このハンドブックが広く少年審判の通訳に当たる方の執務の参考になれば幸いです。

平成28年3月

最高裁判所事務総局家庭局

# 目 次

第1編	少年審判の概要	
第1	少年審判の意義と基本原理	1
1	少年審判の意義	1
2	少年審判の基本原則	1
(1)	教育主義（保護主義）	1
(2)	個別処遇の原則（処遇の個別化）	2
(3)	職権主義	3
第2	少年審判手続の流れ	3
1	事件の受理	3
(1)	対象事件	3
ア	少年保護事件	3
(ア)	犯罪少年	3
(イ)	触法少年	3
(ウ)	ぐ犯少年	3
イ	強制的措置許可申請事件	4
ウ	準少年保護事件	4
(2)	事件受理の態様	4
2	観護措置	4
(1)	意義	4
(2)	手続	5
ア	通訳人の氏名などの確認及び宣誓	5
イ	家庭裁判所調査官による面接	5
ウ	裁判官による観護措置決定手続	5
(ア)	少年の氏名などの確認	5
(イ)	黙秘権及び付添人選任権の告知	6

(ウ) 非行事実の告知及び少年の弁解の聴取	6
(エ) 決定の告知	6
(オ) ウィーン条約の説明	6
(3) 期間など	6
3 調査	7
(1) 裁判官による法的調査	7
(2) 家庭裁判所調査官による社会調査	7
4 審判	8
(1) 審判の開始	8
(2) 審判の場所，関与者など	8
(3) 手続	9
ア 審判開始の宣言	9
イ 通訳人の氏名などの確認と宣誓	9
ウ 少年の氏名などの確認	9
エ 黙秘権の告知	9
オ 非行事実の審理	9
カ 要保護性の審理	10
キ 決定の告知	10
(ア) 保護処分	10
a 保護観察	10
b 児童自立支援施設又は児童養護施設送致	10
c 少年院送致	11
(イ) 不処分	11
(ウ) 知事又は児童相談所長送致	11
(エ) 検察官送致	11
(オ) 試験観察	12

	(カ) 没取	12
	(キ) 訴訟費用の負担	13
	ク 保護処分の趣旨の説明	13
	ケ 抗告権の告知	13
	コ ウィーン条約の説明	13
5	検察官及び弁護士である付添人が関与した審理	13
6	被害者等の傍聴	14
第2編	通訳に当たっての注意事項	15
第1	一般的注意事項	15
第2	具体的注意事項	17
1	観護措置決定手続段階	17
2	調査段階	17
3	審判段階	18
第3編	定型文言の対訳	20
第1	観護措置決定手続	20
1	家庭裁判所調査官による面接	20
2	前置き	20
3	少年の氏名などの確認	22
4	黙秘権の告知	22
5	付添人選任権の告知	22
6	非行事実の告知	22
7	少年の弁解の聴取	24
8	観護措置をとらない場合	24
9	観護措置をとる場合（決定の告知等）	24
10	少年鑑別所収容の通知の説明	24
11	ウィーン条約の説明	24

第2	調査手続	26
1	前置き	26
2	少年の氏名などの確認	26
3	手続の説明	26
4	審判の説明	28
5	処分の説明	28
第3	審判手続	30
1	審判開始の宣言	30
2	少年の氏名などの確認	30
3	黙秘権の告知	30
4	被害者等の傍聴がある場合の説明	32
5	非行事実の告知	32
6	少年の弁解の聴取	32
7	証人尋問手続	32
8	聴取の終了	34
9	調査官の意見陳述	34
10	付添人の意見陳述	34
11	決定などの告知及びその説明	34
12	抗告権の告知（保護処分に付された場合）	34
13	ウィーン条約の説明 （少年院送致や少年院への戻し収容の場合）	34
第4	非行事実の告知	36
1	窃盗罪（万引）の例	36
2	窃盗罪（バイク盗）の例	36
3	遺失物等横領罪の例	36
4	傷害罪の例	36

5	強盗罪の例	38
6	殺人罪の例（その1）	38
7	殺人罪の例（その2）	38
8	覚せい剤取締法違反の例	38
9	毒物及び劇物取締法違反の例	40
10	過失運転致傷罪の例	40
11	道路交通法違反（無免許運転）の例	40
12	道路交通法違反（速度違反）の例	40
13	売春防止法違反の例	40
14	出入国管理及び難民認定法違反の例	42
15	ぐ犯の例	42
第5	決定などの告知及びその説明	42
1	保護観察決定などの告知及びその説明	42
	(1) 保護観察決定の告知及びその説明	42
	(2) 交通短期保護観察の処遇勧告の告知及びその説明	44
2	児童自立支援施設又は児童養護施設送致決定の告知 及びその説明	44
3	少年院送致決定などの告知及びその説明	44
	(1) 少年院送致決定の告知及びその説明	44
	(2) 処遇勧告の告知及びその説明	44
	ア 短期間の処遇勧告の説明	44
	イ 特別短期間の処遇勧告の説明	44
4	不処分決定の告知	44
5	知事又は児童相談所長への送致決定の告知	46
6	検察官送致決定の告知	46
7	強制的措置許可決定の告知	46

8	強制的措置不許可決定の告知	46
9	試験観察決定などの告知及びその説明	46
10	没取決定の告知	46
11	訴訟費用負担決定の告知	46
12	戻し収容決定の告知	48
13	収容継続決定の告知	48
14	保護処分 of 取消決定の告知	48
15	施設送致決定の告知	48
第6	書式例	50
書式1	少年と保護者の皆さんへ（身柄事件用）	50
書式2	少年と保護者の皆さんへ（在宅事件用）	52
書式3	審判期日通知書	54
書式4	呼出状	56
書式5	呼出状（調査）	58
書式6	同行状（緊急）	60
書式7	観護措置通知書	62
書式8	付添人選任届	64
書式9	付添人選任に関する通知及び照会	66
書式10	付添人選任に関する回答書	68
書式11	決定通知書（審判不開始決定）	70
書式12	証人召喚状	72
書式13	証人等整理票	74
書式14	宣誓書	76
書式15	通報の要請に関する照会	78
第4編	用語の対訳	80
第1	法律関係用語	80



第2	調査関係用語	93
第3	官庁等諸機関名	96
第4	法令名	100
第5	罪名	105
	少年保護事件の手続の流れ	109

## 第1編 少年審判の概要

### 第1 少年審判の意義と基本原理

#### 1 少年審判の意義

一般に、少年は人格が未熟である半面、教育などにより改善される可能性が高いので、非行のある少年に対しては、責任を追及して刑罰による非難を加えるのではなく、非行の背景を探り、少年に保護、教育を行うことが、少年の健全な育成に役立つと考えられます。そこで、少年法（以下「法」といいます。）1条に掲げられている「少年の健全な育成」を図るため、非行のある少年の事件は、全て家庭裁判所に送らせ（これを「全件送致主義」といいます。）、家庭裁判所で少年の個別的な問題性を調査した上、個々の少年に応じた教育的な措置を行うこととされています。家庭裁判所における少年事件の審理は、刑事訴訟手続のように公開の法廷で検察官と被告人及び弁護人双方の主張につき裁判官が第三者的立場から判断をするのではなく、非公開の審判廷で、裁判官が、職権により、少年、保護者のほか、家庭裁判所調査官、付添人などの関係者の意見を聴いた上、少年の後見的役割も果たしつつ、少年の将来を考えて処分を決める構造となっています。一定の場合には、検察官も審判に出席しますが、この場合の検察官も家庭裁判所の審判の協力者として出席します。このように、少年の健全な育成を図る目的の下に家庭裁判所が行う、少年事件の受理から最終的な決定に至るまでの一連の手続を、少年審判といいます。

#### 2 少年審判の基本原則

##### (1) 教育主義（保護主義）

少年審判は、非行のある少年について、できるだけ処罰でなく、教育的な手段によって非行性を矯正し、更生を図ることを目的としており、刑罰は、このような教育的な手段によって矯正することができないか、それが不適當な場合に限って科せられることになっています。これは、少年は、精神的に未熟、不

安定で、環境の影響を受けやすく、非行に至った場合にも必ずしも犯罪性が進んでいない者が多いので、これを成人と同視して、その責任を追及することは適当でないという考えと、少年は、たとえ罪を犯した場合にも人格の発達途上にあるものとして、成人に比べなお豊かな教育的可能性（可塑性）を有しており、指導や教育によって更生させることが期待できるにもかかわらず、教育によらずに刑罰という制裁を科すことは、本人の将来のためにならないばかりでなく、社会にとっても決して得策ではないという考えに基づいています。

このような考え方を教育主義といいます。教育主義は、全ての少年事件を家庭裁判所に送らせ（全件送致主義）、家庭裁判所において、必要な調査を行った上で少年の処分を決める仕組みになっていることにも表れています。

## (2) 個別処遇の原理（処遇の個別化）

少年の非行の原因は様々であり、性格、環境などの問題点も多岐にわたりますから、これに対処して少年の非行性を取り除き、その更生を図るには、少年の個別的な問題性に応じた処遇を行うことが必要になります。このため、家庭裁判所においては、心理学、教育学、社会学などの行動科学の知見を活用した専門的な調査について訓練を受けている家庭裁判所調査官が、非行が起こったメカニズムを分析し、再非行を防ぐための手立てを検討するために、非行の経緯、少年の性格、生育歴、少年を取り巻く環境などについて調べます（社会調査）。さらに、必要な少年に対しては、少年鑑別所において鑑別が行われることもあります。

また、個別的な処遇方法としては、保護処分として、保護観察、児童自立支援施設又は児童養護施設送致、少年院送致があり、保護観察と少年院送致については、運用上様々な処遇が用意されているほか、試験観察などの中間的な措置や家庭裁判所調査官による教育的な働き掛け（保護的措置）などがあります。刑事裁判の場合と異なり、少年の個別的な問題性に応じた処遇を選択することができるようになっています。

### (3) 職権主義

刑事裁判では、被告人と検察官の対立する当事者がお互いに攻撃や防御を行い、裁判所が第三者的立場から判断を下すという当事者主義的な構造がとられていますが、少年審判では、これと異なり、家庭裁判所が、少年の健全な育成を図るため、自ら少年に関する広範な調査を行い、審問を行う職権主義的な構造がとられています。

少年審判に関与する者は、少年、保護者のほか、家庭裁判所調査官、付添人、検察官、保護観察官、保護司、少年鑑別所の職員、学校の教師など多数にわたりますが、いずれも少年の健全な育成という目的の下に協力的な立場に関与するものとされています。

## 第2 少年審判手続の流れ

### 1 事件の受理

#### (1) 対象事件

##### ア 少年保護事件

これは、家庭裁判所に送られてきた少年を保護処分に付すかどうかを判断する事件で、家庭裁判所が取り扱う少年に関する事件の中の主なものです。その対象となる少年は、次の3種類があります。

##### (ア) 犯罪少年

1 4歳以上20歳未満の罪を犯した少年（法3条1項1号）

##### (イ) 触法少年

刑罰の定めのある法令に触れる行為をしたが、行為の時14歳未満であったため、刑法上罪を犯したことにならない少年（法3条1項2号）

##### (ウ) ぐ犯少年

20歳未満で、保護者の正当な監督に服しないとか、正当な理由がないのに家庭に寄り付かないとか、あるいはいかがわしい場所に入出入りするといった一定の行状があり、その性格や環境から見て将来罪を犯す又

は刑罰法令に触れる行為をするおそれのある少年（法3条1項3号）

#### イ 強制的措置許可申請事件

これは、児童相談所等で取り扱っている児童について、適切な保護を行うため、児童の行動の自由を制限し、又はその自由を奪うような強制的な措置を必要とするときに、児童相談所等がそのような措置をとることの許可を求めて家庭裁判所にその児童を送致する事件です（法6条の7第2項）。

#### ウ 準少年保護事件

保護処分取消事件（法27条の2）、収容継続申請事件（少年院法138条、139条）、戻し収容申請事件（更生保護法71条、72条）及び施設送致申請事件（更生保護法67条2項、法26条の4）を準少年保護事件といい、これらの事件の手続は、性質に反しない限り少年保護事件のそれと同様です（法27条の2第6項、少年院法138条5項、139条3項、法26条の4第3項）。

### (2) 事件受理の態様

家庭裁判所が少年保護事件を受理する方法としては、警察(司法警察員)からの送致(法41条)、検察官からの送致(法42条)のほか、知事又は児童相談所長からの送致(児童福祉法27条1項4号、法3条2項)。家庭裁判所調査官からの報告(法7条1項)、一般人からの通告(法6条1項)があります。また、強制的措置許可申請事件は、知事又は児童相談所長から送致されます(法6条の7第2項、児童福祉法27条の3)。

刑事事件における裁判所への事件の係属は、原則として検察官による公訴の提起に限られています（刑事訴訟法247条）が、少年事件の場合には、一般人を含めて、少年の健全な育成に関心を持つ者からの通告などによっても、事件を家庭裁判所に係属させる制度をとっているのが特徴です。

## 2 観護措置

### (1) 意義

観護措置とは、家庭裁判所が調査や審判をするために、少年の心情の安定を図りながら、少年の身柄を確保しておく措置をいいます。これには、少年を家庭などに置いたまま、家庭裁判所調査官が随時連絡を取って少年を観護するもの（法17条1項1号）と、少年を少年鑑別所に収容するもの（法17条1項2号）の2種類がありますが、前者はほとんど利用されておらず、通常、観護措置というときは後者を指します。

後者の観護措置では、少年を少年鑑別所に収容することによりその身柄を確保するとともに、少年の行動を観察しながら鑑別を行います。そして、鑑別の結果は家庭裁判所に報告され、調査や審判の資料とされます。以下では、後者の観護措置を前提として、説明します。

## (2) 手続

### ア 通訳人の氏名などの確認及び宣誓

家庭裁判所調査官による面接（後記イ）や裁判官による観護措置決定手続（後記ウ）の前提として、まず、通訳人の氏名などの確認と宣誓が行われます。通訳人は、裁判官から、氏名や住所、経歴、少年や保護者との身分関係などの有無、調査や審判などでの通訳経験の有無などを聴かれ、良心に従って誠実に通訳することを誓います。

### イ 家庭裁判所調査官による面接

裁判官による観護措置決定手続（後記ウ）の前に、家庭裁判所調査官が短時間少年に面接し、観護措置の要否について家庭裁判所調査官の立場からの意見を裁判官に提出する場合があります。家庭裁判所調査官による面接では、少年の氏名や生年月日、国籍、非行事実などの確認が行われるほか、少年審判手続についての一般的な説明も行われます。

### ウ 裁判官による観護措置決定手続

#### (ア) 少年の氏名などの確認

裁判官は、直接少年に会った上で、少年に対し、少年の氏名、生年月

日、職業、国籍、日本での住居などを聴いて、少年が人違いでないかどうかを確認します。

(イ) 黙秘権及び付添人選任権の告知

裁判官は、少年に対し、黙秘権及び付添人選任権を告げます。少年は裁判官の質問に対し、無理に答える必要はありません。また、少年事件において家庭裁判所の審判の協力者としての役割とともに、刑事事件の弁護人のような役割を果たす人を付添人といいますが、少年に付添人を選任できる権利（法10条）があることも分かりやすく説明します。

(ウ) 非行事実の告知及び少年の弁解の聴取

裁判官は、少年に対し、非行事実を告げて、少年の弁解を聴きます。

(エ) 決定の告知

裁判官は、少年に対し、観護措置をとる場合にはその旨の決定を告げ、観護措置をとらない場合にはその旨を告げます。

(オ) ウィーン条約の説明

裁判官が外国籍の少年について観護措置をとる旨の決定をした場合には、裁判官は、少年に対し、少年の希望があれば領事関係に関するウィーン条約に基づいて少年の国の駐日大使館などに通報する旨の説明などをします。ただし、この通報は、それまでにその事件で通報されていない場合に限ります。

なお、二国間条約に基づき、少年の希望の有無にかかわらず通報することとされている国の少年に対しては、ウィーン条約の説明は必要ありません。

(3) 期間など

少年を少年鑑別所に収容することができる期間は、原則として2週間ですが、特に継続の必要があるときは、更新することができます（法17条3項）。更新は原則として1回を超えて行うことはできませんが、例外的に、更に2回を

限度として行うことができます（法17条4項）。したがって、少年を少年鑑別所に収容しておくことのできる期間は、最長8週間ということになります。

通常は、少年鑑別所において行う少年の行動観察や鑑別のために相当の期間を要するため、4週間近く収容されることが多いのが実情です。また、観護措置は、その必要がなくなったときは、いつでも取り消すことができます（法17条8項）。

### 3 調査

#### (1) 裁判官による法的調査

家庭裁判所が事件を受理すると、裁判官は、まず捜査機関から送られてきた記録を検討して、少年に本当に非行があるのかどうかを調査します（法的調査）が、記録を検討した結果、少年に非行があるとの蓋然的心証を得た場合には、家庭裁判所調査官に対し、少年の要保護性についての調査（社会調査）を命じます。しかし、少年が捜査段階で非行事実を否認している場合や、証拠関係に不明な点があって、非行事実の認定に問題があると裁判官が考えた場合には、家庭裁判所調査官に調査を命じる前に、審判を開き、その点について直接少年の弁解を聴き、証人などを調べる場合もあります。

#### (2) 家庭裁判所調査官による社会調査

家庭裁判所調査官は、裁判官から調査を命じられると、行動科学等の専門的知識を活用して、非行の経緯、少年の性格、生育歴、少年を取り巻く環境などを調べ（社会調査）、非行の背景やメカニズムを分析するという役割を担っています。社会調査は、少年が非行を繰り返す傾向の強さ、その傾向を取り除くことのできる可能性、そして保護処分という手段で矯正することのできる可能性といった要素（要保護性といいます。）を検討するために行われます。。社会調査は、家庭裁判所調査官が主に少年や保護者などと面接して行われ、少年鑑別所に収容されている少年に対しては、少年鑑別所に出向いて行われます。少年との面接の際には、家庭裁判所調査官が、少年の氏名、生年月日、国籍や



非行事実などを確認するほか、少年の生育歴、入国の経緯、日本での生活状況、非行の経緯や背景などを聴きますが、一般的な手続の説明なども行います。

また、家庭裁判所調査官が少年の家に出向いて家庭などの状況を見てくるとや学校などに照会することもあります。調査に当たっては、少年の情操や名誉を傷つけないように、また、関係者の秘密が守られるように、十分な注意が払われています。

家庭裁判所調査官は、調査結果と少年が立ち直るために必要な処遇に関する意見を少年調査票という書面にまとめ、裁判官に報告します。

#### 4 審判

##### (1) 審判の開始

裁判官は、家庭裁判所調査官の調査結果などを検討した上で、審判を開く必要があるかどうかを決めます。少年が事実を認めており、かつ、事案が軽微であり、調査の過程における家庭裁判所調査官からの教育的な働き掛けなどにより十分な手当てがされているなどの理由から、審判を開いて指導を行う必要がないと判断した場合には、審判不開始決定をして裁判官が少年に直接働き掛けを行うことなく手続を終了させます。少年が事実を否認している場合や保護処分（保護観察、少年院送致等）などの手当てをする必要があると判断した場合には、審判開始決定をして審判を開きます。

なお、少年が逮捕、勾留などにより身柄が拘束されたまま家庭裁判所に送致されて観護措置がとられたような場合には、調査命令を発する際に併せて審判開始決定をするのが一般です。

##### (2) 審判の場所、関与者など

審判は、原則として家庭裁判所の審判廷で行われ、非公開の場で、懇切を旨として、和やかに行うとともに、少年に対し、自己の非行について内省を促すものとされ（法22条1項）、少年の情操の保護が図られています。

審判には、裁判官、家庭裁判所調査官、裁判所書記官、少年及び少年の保護

者が出席し、場合によっては、付添人、検察官、学校の教師、雇い主、保護観察官、保護司、少年鑑別所の職員などが出席することもあります。また、一定の重大な事件では、被害者等が審判を傍聴することもあります。

なお、裁判官については、1人の場合と3人の場合があります。重大事件などについては3人の合議体で審判が行われ、そのうちの1人が裁判長として手続を進めます。以下では裁判官が1人の場合について記述しますが、3人の合議体で審判が行われた場合にも、基本的に同じです。

### (3) 手続

#### ア 審判開始の宣言

審判を開始するに当たっては、まず、裁判官が審判の開始を宣言します。

#### イ 通訳人の氏名などの確認と宣誓

通訳人の氏名などの確認や宣誓が審判の前に行われていないときには、通訳人の氏名などの確認と宣誓が行われます。

通訳人は、裁判官から、氏名や住所、経歴、少年や保護者との身分関係などの有無、審判などでの通訳経験の有無などを聴かれ、良心に従って誠実に通訳することを誓います。

#### ウ 少年の氏名などの確認

裁判官は、少年に対し、少年の氏名、生年月日、職業、国籍、日本での住居などを聴いて、少年が人違いでないかどうかを確認します。

#### エ 黙秘権の告知

裁判官は、少年に対し、黙秘権を告げます。

#### オ 非行事実の審理

裁判官は、少年に対し、非行事実を告げて、少年の言い分を聴き、その上で捜査機関から送られてきた少年に不利な証拠の内容を告げて、これについて言い分を述べる機会を与えます。必要な場合には、証人尋問などの証拠調べも行われます。審判の進め方や証拠調べの範囲、方法などについては、裁

判官の裁量に委ねられていますが、この裁量も無制限ではなく、合理的なものでなければならないとされています。また、保護処分の決定を行うには、非行事実の存在について、間違いがないとの確信（合理的な疑いを超える確信）が必要とされています。

#### カ 要保護性の審理

裁判官は、非行事実の審理の結果、非行事実の存在について確信した場合には、続いて、少年の要保護性についての審理を行います。裁判官は、主として家庭裁判所調査官の作成した少年調査票や少年鑑別所の鑑別結果報告書の内容を踏まえて、少年や保護者に対し、非行の動機・原因のほか、少年自身の生い立ち、少年の家族関係、学校、職場などの環境などについて、そのポイントとなる点を確認し、あるいは自発的な発言を促してその言い分を十分に聴きます。また、その他の関係者から必要に応じて意見を述べてもらうこともあります。

#### キ 決定の告知

裁判官は、調査や審判の結果に基づいて、少年の非行事実及び要保護性を総合的に検討し、個々の少年の健全な育成のために最もふさわしい処分を決定し、少年にそれを告げます。

裁判官が審判で行う処分としては、次のようなものがあります。

##### (ア) 保護処分

###### a 保護観察

少年を家庭や職場に置いたまま、保護観察官や保護司が少年に対して指導監督と補導援護を行い、少年の改善更生を図るものです（法24条1項1号）。

###### b 児童自立支援施設又は児童養護施設送致

児童自立支援施設や児童養護施設という児童福祉施設に少年を送って教育や養護を行うものです（法24条1項2号）。

c 少年院送致

少年を少年院という特別の矯正教育施設に収容して、少年が健全なものの考え方や規則正しい生活習慣を身に付けることができるように指導するものです（法24条1項3号）。少年院には、第1種から第4種までの4種類がありますが、家庭裁判所が少年を送致するのはこのうち第1種から第3種までの少年院です。少年を送致する少年院の種類は、決定において定められます。また、家庭裁判所は、第1種少年院に少年を送致する場合には、短期間（6か月）又は特別短期間（4か月）で処遇を終えることが適当である旨の処遇勧告を付すことができ、その場合には、少年院長は家庭裁判所の処遇勧告をそのまま受け入れる運用が行われています。

(イ) 不処分

審判の結果、非行事実が認められない場合や、非行事実が認められても、特に保護処分に付すまでの必要はないと認められた場合に行われるもので、少年を保護処分に付さないことを宣言するものです（法23条2項）。

(ウ) 知事又は児童相談所長送致

少年を児童福祉施設に入所させたり、少年に児童福祉司や児童委員による指導を受けさせたりするなど、児童相談所の措置に委ねることが適当であると認められた場合に行われるものです（法23条1項、18条1項）。

(エ) 検察官送致

死刑、懲役又は禁錮に当たる罪の事件について、調査をした上、その事件の重大性や犯情、さらには、少年の犯罪的危険性、非行歴などから判断して、刑罰を科すのが相当と認められるときに、事件を検察官に送致するものです。また、殺人や傷害致死など故意の犯罪行為によって被

害者を死亡させた罪の事件であって、犯行時に16歳以上の少年に係るものについては、原則として事件を検察官に送致することとされています（法23条1項、20条）。

送致を受けた検察官は、犯罪の嫌疑がある限り、原則として、刑事裁判所に公訴を提起（起訴）しなければならないとされています（法45条5号）。

なお、このほかに、本人が20歳以上であることが判明したときにも、事件を検察官に送致する決定が行われます（法23条3項、19条2項）。

観護措置がとられている事件について、検察官送致の決定をするときは、あらかじめ、本人に対し、罪となるべき事実や弁護人を選任することができる旨などが告げられます。さらに、死刑又は無期若しくは長期3年を超える懲役若しくは禁錮に当たる事件については、本人に対し、貧困その他の事由により自ら弁護人を選任することができないときは弁護人の選任を請求することができる旨などが告げられます（少年審判規則24条の2）。

#### (オ) 試験観察

試験観察とは、家庭裁判所が直ちに保護処分を選択するかどうかの最終決定を行いにくい場合に、(ア)から(エ)までのような最終的な決定を留保したまま、少年の非行性や更生可能性を見定めるために、相当の期間、少年を家庭裁判所調査官の観察に付すという中間的な決定です。その際には、併せて、遵守事項を定めてその履行を命じたり、適当な施設や個人などに少年の補導を委託したり（これを「補導委託」といいます。）するなどして、少年の行動を観察することもあります（法25条）。

#### (カ) 没取

没取とは、犯罪少年や触法少年について、審判不開始決定や（ア）から（ウ）までの決定等をするに当たり、犯罪に利用した凶器など一定の物の所有権を少年から剥奪し、国庫に帰属させるために行われる処分です（法24条の2）。

（キ） 訴訟費用の負担

家庭裁判所へ送致される前に少年に国選弁護人が付された事件について、不処分又は保護処分の決定がされた場合には、家庭裁判所は、少年に対し、その国選弁護費用（訴訟費用）を負担させることができます（法45条の3、刑事訴訟法181条1項）。

ク 保護処分の趣旨の説明

裁判官は、保護処分の決定を告げる場合には、少年及び保護者に対し、保護処分の趣旨を懇切に説明し、これを十分に理解させます（少年審判規則35条1項）。

ケ 抗告権の告知

裁判官は、保護処分の決定を告げた場合には、少年及び保護者に対し、決定に不服があるときは2週間以内に抗告申立書を裁判所に差し出して抗告をすることができる旨を告げます（少年審判規則35条2項）。

コ ウィーン条約の説明

裁判官が少年院送致や少年院への戻し収容の決定を告げた場合には、裁判官は、少年に対し、少年の希望があれば領事関係に関するウィーン条約に基づいて少年の本国の駐日大使館などに通報する旨の説明などをします。ただし、この通報は、それまでにその事件で通報されていない場合に限りです。

なお、二国間条約に基づき、少年の希望の有無にかかわらず通報することとされている国の少年に対しては、ウィーン条約の説明は必要ありません。

5 検察官及び弁護士である付添人が関与した審理

検察官は、原則として少年審判に関与しませんが、家庭裁判所は一定の罪の事

件で、その事実認定手続に検察官が関与する必要があると認めるときは、審判に検察官を出席させることができます（法 22 条の 2）。この場合に、家庭裁判所は、少年に弁護士である付添人がないときは、弁護士である付添人を付すこととされています（法 22 条の 3 第 1 項）。

また、検察官が関与しない場合でも観護措置がとられている一定の罪の事件に係る犯罪少年や触法少年の審判において、事案の内容、保護者の有無その他の事情を考慮し、必要があると認めるときは、弁護士である付添人を付することができることとされています（法 22 条の 3 第 2 項）。

このようにして検察官や弁護士である付添人が出席した審判においては、検察官や付添人から証拠調べの申出がされたり、少年や証人などに対して質問がされたりします。ただし、刑事裁判と異なり、検察官や付添人は家庭裁判所の審判の協力者として関与します。

## 6 被害者等の傍聴

少年審判は原則として非公開ですが、犯罪少年又は触法少年が起こした一定の重大な事件の被害者等は、裁判所の許可を受けて少年審判を傍聴することができます。被害者等から傍聴の申出があった場合には、裁判所は、少年の年齢及び心身の状態、事件の性質、審判の状況その他の事情を考慮し、少年の健全な育成を妨げるおそれがなく相当と認めるときに限り、傍聴を許すことができます（法 22 条の 4）。

## 第2編 通訳に当たっての注意事項

第1編で少年審判の概要をおおむね御理解いただけたことと思います。通訳人の皆さんは、この少年審判の中で、言葉の通じない外国人の少年や保護者などと少年審判に関与する他の人とのいわばパイプ役を果たしていただくこととなります。少年審判においては、まず、少年に調査や審判などで何が行われているかを十分に理解させる必要があります。そして、裁判官や家庭裁判所調査官と少年などとの意思の疎通を十分に行いながら審理を進めていかなければなりません。そのためには正確な通訳が必要です。

本編では、通訳人の皆さんに心得ておいていただきたい注意事項をまとめてみました。

### 第1 一般的注意事項

#### 1 良心に従って誠実に通訳を行ってください。

通訳人の皆さんには、通訳をするに当たってその旨の宣誓をしていただきます。これは、法律に基づくもので、適正な調査や審判などを実現するためのものです。

なお、故意に偽りの通訳を行いますと、処罰されることがあります。

#### 2 公正を保ってください。

少年審判は、偏りのない、公正な手続で行われなければなりません。通訳人も、通訳をするに当たっては、立場上公正さを疑われるような行動をとってはならないので、少年や保護者などと交友関係があるなど特別の関係にある場合には、直ちに申し出てください。警察や検察庁での当該少年に対する取調べに通訳人として立ち会ったことがある場合には、必ず裁判所にその旨を伝えてください。また、少年や保護者などに対して名刺を渡したり、電話番号を教えたりするなど、少年やその関係者から接触してくる機会を与えないようにしてください。



もちろん、一緒に飲食したり、贈り物を受け取ったりするなどの行為は、絶対に行わないでください。

3 職務上知り得た秘密を漏らさないでください。

少年事件の調査や審判は、少年の社会復帰を助けるため、非公開で行われ、その内容は、外部には知らされません。特に、少年の非行の内容が外部に知れると、少年が就職する妨げになったり、学校を退学になったりすることがあり、その更生に著しい悪影響を及ぼすことがあります。

通訳人の方は、調査や審判などの過程で、事件の内容に関する様々なことを知ります。特に、調査や審判においては、その性質上、少年の生育環境や心身の状況など、少年のプライバシーに関することを知ることも多くあります。これらの内容は絶対に他に漏らさないでください。少年審判は、秘密性を重視して行われるものですから、秘密の保護には特に注意してください。家庭裁判所調査官による調査に際しては、少年と保護者の間でも秘密にされている事項についての話もよくありますので、これらについては、外部だけではなく、少年や保護者に対しても、絶対に漏らさないでください。

4 少年から調査や審判以外の場で質問されたり、話しかけられたりした場合にも、少年との会話の内容については十分に注意してください。

少年は、慣れない土地で身体の自由の拘束を受けるなどしていますので、自分の話す言葉を理解してくれる通訳人に様々な相談をすることもあるかと思われまます。しかし、通訳人の個人的な経験などから、審判の見通しや今後の手続などを話したりすると、これによって少年が誤った期待等を抱いてしまうおそれが多分にあります。通訳人は、少年の助言者ではありません。少年の保護者、友人などから問合せや相談があった場合も同様です。

5 裁判所では、通訳人の皆さんに、正確な通訳をしていただくために、少年の非行事実を記載した書類をお渡しすることがありますが、この書類は、審判が終了したらすぐに担当の裁判所書記官に返却してください。また、分からないことが

あれば、担当の裁判所書記官にお尋ねください。

## 第2 具体的注意事項

### 1 観護措置決定手続段階

観護措置決定手続は、少年を少年鑑別所に收容するか否かを決める重要な手続ですから、裁判官や少年が話したことを忠実に通訳してください。観護措置決定手続段階における注意事項は、基本的に審判段階におけるものと同様ですから、後記3を参考にしてください。

### 2 調査段階

- (1) 家庭裁判所調査官、少年及び保護者が話したことを忠実に通訳してください。

家庭裁判所調査官は、行動科学の専門的知識を背景に、少年との面接の中で、様々な角度から少年に質問、あるいは心理テストなどを行い、少年の要保護性を調査します。家庭裁判所調査官の質問に対する少年の返答内容や態度などは、全て少年の人格を理解するために重要な要素となり、また、家庭裁判所調査官は、少年の反応や性格などにより、質問方法を変化させていきます。したがって、家庭裁判所調査官の質問を正確に通訳し、少年や保護者の言葉をできる限り忠実に通訳してください。一部を省略したり、話した内容を簡単にまとめてその趣旨だけを通訳したりすることは極力避けてください。また、少年や保護者が質問に対する答え以外にも話をしている場合や質問をしていないのに話を始めた場合にも、その発言を禁止せずに通訳してください。

- (2) 通訳するときに、通訳人による評価を交えたり、コメントを付け加えたりしないでください。

通訳は、発言をできるだけ忠実に通訳することが原則です。通訳人が評価を交えるなどすると、発言の本当の内容が相手に伝わらず、誤解を生じることになります。もし家庭裁判所調査官が少年や保護者の発言の意味を理解できない場合には問い直しますので、通訳人がコメントを付け加えることは遠慮してください。

なお、少年を理解する上で必要と思われるもので、少年の母国の文化などについて、どうしても少年が説明しきれず、通訳人が裁判所に伝えておくことが望ましいと思われるものがある場合には、その旨を申し出た上、家庭裁判所調査官の指示に従ってください。

- (3) 家庭裁判所調査官の質問に分からない言葉があるなど疑問があった場合には、遠慮なく家庭裁判所調査官に尋ねてください。

通訳人を付けた事件の場合、家庭裁判所調査官はできるだけ簡潔に質問をするなどの工夫をするのが通例ですが、もし複雑な質問やいくつもの質問が一度にされたりして通訳に困難を感じる場合は、直ちにその旨を家庭裁判所調査官に申し出てください。また、専門用語などで意味の分からない言葉があった場合や、質問内容を正確に理解できない場合は、中途半端に処理しないで遠慮なく申し出てください。質問の意味をよく理解しないまま通訳を行ったのでは、調査の目的は達せられません。

- (4) 少年や保護者が通訳された内容を理解していないと見える場合には、通訳人の判断で少年などに追加説明しないでください。

質問する側としては、答える側がどれだけ質問を理解したかを把握することも大切です。少年や保護者が通訳された内容を理解していないと見える場合には、そのまま答えを通訳した上で、よく理解できていない旨を家庭裁判所調査官に告げてください。家庭裁判所調査官は、質問を変えるなどの工夫を行います。質問する側と答える側に食い違いがあるのにそのまま調査を進めると、思わぬ誤解を生じるおそれがあります。

- (5) 通訳を行っていただく際、発言を一通り訳し終わった場合には、「はい。」と声に出したり、家庭裁判所調査官の方を向いたりして、合図をしてください。

### 3 審判段階

- (1) 裁判官、少年、証人その他の関係者が話したことを忠実に通訳してください。

審判では、裁判官が同じ点について様々な角度から何度も尋ねることがあり

ます。これに対し、少年が同じようなことを繰り返しているように見える場合もあります。このような場合でも、それぞれの質問のニュアンスなどに注意して、言葉をできる限り忠実に通訳してください。一部を省略したり、話した内容を簡単にまとめてその趣旨だけを通訳することは極力避けてください。また、通訳するときには、通訳人による評価を交えたり、コメントを付け加えたり、裁判官の指示によらないで少年らの発言を禁止したりしないでください。

- (2) 裁判官等の質問に意味の分からない言葉があるなど通訳がやりにくいと感じたときは、遠慮なくその旨を裁判官に申し出てください。

通訳人を付けた事件の場合、裁判官等はできるだけ簡潔にわかりやすく質問するなどの工夫をするのが通例ですが、もし複雑な質問がされたりして通訳に困難を感じる場合は、直ちにその旨を裁判官に申し出てください。また、質問の途中で難しい言葉が出てきた場合や、質問内容を正確に理解できない場合は、中途半端に処理しないで遠慮なくその旨を申し出てください。質問の意味などをよく理解しないまま通訳を行ったのでは、審判の目的は達せられません。

- (3) 少年や証人が通訳された内容を理解していないと見える場合には、通訳人の判断で少年らに説明することなく、そのまま答えを通訳した上で、十分に理解できていない旨を裁判官に告げてください。裁判官は質問の仕方を変えたりして工夫します。質問する側と答える側に食い違いがあるのにそのまま手続を進めると、思わぬ誤解を生じたりします。

- (4) 通訳を行っていただく際、発言を一通り訳し終わった場合には、「はい。」と声に出したり、裁判官の方を向いたりして、合図をしてください。

### 第3編 定型文言の対訳

〔一般的には、ここに記載されたような方式で行われますが、必ずしもここに書かれているとおりの内容が述べられるとは限りませんし、ほかの内容が述べられることもあります。なお、本編では、裁判官が1人で、検察官が関与しない審理について記載していますが、裁判官が3人である場合や検察官が関与する場合についても、以下に記載した手続の流れは基本的に同じです。〕

#### 第1 観護措置決定手続

##### 1 家庭裁判所調査官による面接を行う場合

〔ここに記載されているほかは、第2の2以下の内容を参考にしてください。〕

私は、家庭裁判所調査官の〇〇です。

最初に、私が、今回の非行や現在の生活状況などについて聴き、その後に裁判官の面接があります。

裁判官の面接では、もう一度、君の名前、生年月日、職業、国籍、日本での住居などが聴かれます。

裁判官の面接では、今回君がしたとされている非行の内容が告げられ、弁解の機会を与えられます。

事実と違う点や納得のできない点があれば、その機会に述べてください。

裁判官は、今回の非行の内容、君のこれまでの生活状況などを考慮して、君の問題点を調べてもらうために、君を少年鑑別所に収容する必要があるかどうかを判断します。

##### 2 前置き

私は、裁判官の〇〇です。

君について〇〇事件が送られてきました。

今後、君に本当に非行があるかどうかを確かめた上で、最終的な処分を決めて

نمبر ۱ زیر نگرانی رکھنے کے اقدام کی بابت صادر کرنے کا طریقہ  
 ۱ خاندانی عدالت کے نگران (پروویژن) افراد کے انٹرویو کی صورت میں  
 (یہاں درج شدہ معاملوں کے علاوہ نمبر ۲ کے ۲ اور اس کے بعد درج شدہ معاملے کو دیکھیے۔)  
 میں، \_\_\_\_\_، خاندانی عدالت کا ایک مامور کردہ افسر ہوں۔

سب سے پہلے میں تم سے تمہارے مجرمانہ رویہ اور تمہاری موجودہ زندگی کے بارے میں سوال کروں گا، پھر فاضل جج تم سے انٹرویو کرے گا۔

فاضل جج تم سے انٹرویو کے وقت تم سے تمہارا نام، تاریخ پیدائش، ذریعہ معاش و پیشہ، قومیت، اور جاپان میں تمہاری سکونت وغیرہ کے بارے میں پوچھے گا۔

فاضل جج سے انٹرویو میں تمہاری مجرمانہ حرکت کا بیان کیا جائے گا جو تم سے مبینہ طور پر سرزد ہوئی ہے۔ تمہیں اپنی صفائی پیش کرنے اور اپنا بچاؤ کرنے کا موقع دیا جائے گا۔

بالفرض فاضل جج کا بیان حقائق سے متضاد یا تمہاری دانست کے برعکس ہوتا ہے، اس صورت میں اس موقع پر تم اپنی بات جج کے روبرو رکھ سکتے ہو۔

فاضل جج تمہارے مجرمانہ رویہ اور طرز زندگی کا جائزہ لے گا اور پھر تمہارے ذاتی مسائل کا پتہ لگانے کے لیے تمہیں نو عمر ملزموں کے کسی اصلاحی و انتظامی گھر میں زیر نگرانی رکھنے کی ضرورت پر غور کرے گا۔

۲ تعارفی خاکہ

میں، \_\_\_\_\_، ایک جج ہوں۔

تم سے متعلقہ \_\_\_\_\_ کا مقدمہ اس عدالت کے روبرو پیش کیا گیا ہے۔

تم سے متعلقہ مقدمہ اس عدالت کے روبرو پیش کیا گیا ہے۔

いくこととなりますが、今日は、その前提として、君の問題点を調べてもらうために、君を少年鑑別所に送致する必要があるかどうかを決めます。

これからの手続については、裁判所が選任した通訳人が通訳することになります。通訳人は、誠実に通訳することを宣誓しています。

私の言っている意味が分からないときは、何でも遠慮なく聞いてください。

### 3 少年の氏名などの確認

名前は何といいますか。

生年月日はいつですか。

国籍はどこですか。

日本ではどこに住んでいますか。

仕事は何をしていますか。

### 4 黙秘権の告知

これからいくつか質問しますが、君は無理に答える必要はありません。黙っていてもそれだけで不利になることはありません。

しかし、言いたいことがあれば、遠慮なく話してください。

ただし、君が話したことは、君にとって有利か不利かを問わず、証拠として使われることがあります。

### 5 付添人選任権の告知

君や君のお父さん、お母さんなどの保護者は、今回の審判のために、付添人を頼むことができます。

付添人とは、裁判所の審判に協力しながら、君の権利を守ったり、相談に乗ってくれたりする人です。

弁護士以外の人を付添人に頼む場合は、家庭裁判所の許可が必要です。

### 6 非行事実の告知

これから、検察官（警察）から送られてきている事件の内容を読みます。

よく聞いておいてください。

اب میں اس نکتہ کا جائزہ لوں گا کہ آیا تم نے واقعتاً مہینہ جرم کا ارتکاب کیا یا نہیں، اور اس کے بعد ہم آخری فیصلہ کریں گے۔ اس سلسلے میں آج ہم اس بات کا فیصلہ کریں گے کہ تمہیں نو عمر ملزموں کے اصلاحی و انتظامی گھر میں رکھنے کی ضرورت ہے یا نہیں، تاکہ یہ واضح ہو سکیں کہ تمہارا مسئلہ کیا ہے۔

عدالت نے اس پوری کارروائی اور سماعت کے دوران ایک ترجمان مقرر کیا ہے۔ ترجمان نے یہ حلف لیا ہے کہ تم جو کچھ کہو گے، اس کی من و عن ترجمانی وہ دیانت داری کے ساتھ کرے گا۔

اگر میرے سوال تمہاری سمجھ میں نہ آئیں، تو بے جھجک مجھ سے پوچھ لو۔

۳ نو عمر ملزم کے نام اور دیگر معلومات کی تصدیق

تمہارا نام کیا ہے؟

تمہاری تاریخ پیدائش کیا ہے؟

تمہاری قومیت کیا ہے؟

جاپان میں تمہاری رہائش کہاں ہے؟

تمہارا ذریعہ معاش و پیشہ کیا ہے؟

۴ خاموش رہنے کے حق کی بابت نوٹس

اگر پوچھے گئے سوالات تمہاری مرضی کے خلاف ہوں تو تم جواب نہیں بھی دے سکتے ہو۔ خاموش رہنے سے آپ کو کوئی نقصان نہیں ہو گا۔

بہر حال تم جو بھی کہنا چاہتے ہو، اس میں کوئی پس و پیش نہیں کرو۔

لیکن تم یہ بات ذہن نشین کر لو کہ تم جو کچھ بھی بیان دو گے خواہ وہ تمہارے لیے مفید ہو یا غیر مفید، اسے ثبوت و شہادت کے طور پر پیش کیا جا سکتا ہے۔

۵ مد مقرر کرنے کے حق کی بابت نوٹس

تم اور تمہارے سرپرست، مثلاً باپ یا ماں اس مقدمے کی سماعت کے لیے مد مقرر کر سکتے ہیں۔

کسی فوجداری معاملے میں تمہارے مد کا درجہ عدالت کے ساتھ تعاون کرتے ہوئے تمہارے حقوق کا پاسبان اور تمہارا مشیر ہے۔ اپنے مد کے طور پر اپنے وکیل کے علاوہ کسی بھی شخص کو مقرر کرنے سے پہلے تمہیں خاندانی عدالت کی اجازت لیننی پڑے گی۔

۶ جرم کے حقائق کی بابت نوٹس

میں تمہارے مقدمے میں جرم سے متعلق وہ حقائق پڑھ کر سناؤں گا جو وکیل استغاثہ (پولیس اسٹیشن) کی جانب سے بھیجے گئے ہیں۔

تم غور سے سن لو۔



[第4 (非行事実の告知) 参照]

7 少年の弁解の聴取

今読んだ内容について、間違っていることや分からないことがあったら、何でも遠慮なく言ってください。

8 観護措置をとらない場合

君を少年鑑別所に送致しないことにします。

今日は帰ってもらいます。

しかし、これで裁判所の手続が終わったわけではありません。

後日、調査や審判の呼出しがありますから、そのときは必ず裁判所に来てください。

9 観護措置をとる場合 (決定の告知等)

君を少年鑑別所に送致することにします。

少年鑑別所にいる期間は、通常、最長4週間です。なお、場合によっては、最長8週間まで更新されることがあります。

その間、少年鑑別所の技官や家庭裁判所調査官が君の性格、環境などに問題がないかどうか、あるとすれば何かといったことを知るため、心理テストや調査を行うこととなります。この調査等にはできる限り応じてください。

また、自分自身や生活面の問題点は何か、それをどのように直していくかについて、審判で裁判官に説明できるように考えを整理しておいてください。

10 少年鑑別所収容の通知の説明

君が少年鑑別所に収容されることは、君のお父さん、お母さんなどの保護者に通知します。

誰への通知を希望しますか。

その人の名前と住所及び君とその人との関係を教えてください。

11 ウィーン条約の説明

[二国間条約に基づく通報を行うこととされている場合を除く。]

(نمبر ۴) ملزم کے حقائق کی بابت نوٹس (دیکھیے)

۷ نو عمر ملزم کے بیان حقائق کی سماعت

میں نے ابھی جو کچھ پڑھ کر سنایا ہے، اس میں تمہیں کوئی بات غلط لگتی ہو یا پیش کیے گئے حقائق غیر واضح ہوں، تو تمہیں اپنی رائے دینے میں کوئی ہچکچاہٹ نہیں ہونی چاہیے۔

۸ زیر نگرانی اقدام کے لائق نہ ہونے کی صورت میں

تمہیں نو عمر ملزموں کے اصلاحی و انتظامی گھر میں نہیں بھیجا جا رہا ہے۔

آج تم واپس جاسکتے ہو۔

لیکن عدالتی کارروائیاں ابھی مکمل نہیں ہوئی ہیں۔

تمہیں بعد میں تحقیقات کے سلسلے میں یا سماعت کے لیے طلب کیا جائے گا، اس وقت تم عدالت میں حاضر ہونے میں کوتاہی نہیں کرو گے۔

۹ زیر نگرانی اقدام کے لائق ہونے کی صورت میں (فیصلہ سنانا وغیرہ)

تمہیں نو عمر ملزموں کے اصلاحی و انتظامی گھر میں بھیجا جا رہا ہے۔

نو عمر ملزموں کے اصلاحی و انتظامی گھر میں رہنے کی مدت عموماً زیادہ سے زیادہ چار ہفتے ہے، تاہم اس مدت میں زیادہ سے زیادہ آٹھ ہفتے تک کی توسیع کی جاسکتی ہے۔

اس مدت کے دوران نو عمر ملزموں کے اصلاحی و انتظامی گھر کے تکنیکی اہلکار اور خاندانی عدالت کے مامور نگران افسر یہ بات جاننے کے لیے تمہارا نفسیاتی معائنہ اور دیگر جانچ پڑتال کریں گے کہ تمہاری نجی زندگی اور شخصیت اور تمہارے ماحول و معاشرے کے مسائل میں یا نہیں، اور اگر مسائل ہوں تو وہ کیا ہیں۔ تمہیں حتی الامکان یہ معائنہ اور جانچ پڑتال لینا چاہیے۔

اور اس معائنے سے پہلے ان باتوں پر غور کر لو کہ اپنے آپ میں یا اپنی زندگی میں کیا مسائل ہیں، اور اس کے کیا حل ہو سکتے ہیں، تاکہ مقدمے کے دوران جج کو خود تشریح کر سکو۔

۱۰ نو عمر ملزموں کے اصلاحی و انتظامی گھر میں رکھے جانے کے نوٹس کی وضاحت

فاضل عدالت تمہارے سرپرست، یعنی تمہارے والدین کو بذریعہ نوٹس اطلاع دیتی ہے کہ تم نو عمر ملزموں کے اصلاحی و انتظامی گھر میں قید کیے جا رہے ہو۔

تم یہ بتاؤ کہ تمہاری قید کے بارے میں کس کو اطلاع دی جائے۔

تم یہ بھی بتاؤ کہ اس کا نام اور پتہ کیا ہے اور تمہارا اس سے کیا تعلق ہے۔

۱۱ ویانا معاہدے کی وضاحت

(سوائے اس صورت میں کہ دو ملکوں کے مابین معاہدے کے مطابق اطلاع دیا جاتا ہے۔)

君の希望があれば、領事関係に関するウィーン条約に基づいて、君の国の駐日大使館などに通報します。

ただし、警察や検察官が通報していない場合に限りです。

通報を希望しますか。

なお、君の国の駐日大使館などに対しては、日本の法令に反しない限り、手紙を出すことができます。

## 第2 調査手続

### 1 前置き

私は、君の担当の家庭裁判所調査官の〇〇です。

君について、〇〇事件が検察官（警察）から家庭裁判所に送られてきました。

今日は、この事件のことや君のこれまでの生活、家族のことなどについて話を聴きたいと思います。

今日は、裁判所が選任した通訳人が通訳することになります。通訳人は、誠実に通訳することを宣誓しています。

私の質問の意味が分からない時は、何でも遠慮なく聞いてください。

### 2 少年の氏名などの確認

名前は何といいますか。

生年月日はいつですか。

国籍はどこですか。

日本ではどこに住んでいますか。

仕事は何をしていますか。

### 3 手続の説明

家庭裁判所では、本当に君に非行があるかどうかを確認します。

君に非行がある場合は、どうしてそういうことをしてしまったか、今後繰り返さないためにはどうしたらよいかということを考え、どのような指導や教育が

قونصل کے مابین تعلقات سے متعلق ویانا معاہدے کے تحت فاضل عدالت تمھاری قید کے بارے میں تمھارے ملک کے قونصل خانے وغیرہ کو مطلع کر سکتی ہے، بشرطیکہ تم ایسا چاہو۔

صرف اس صورت میں مطلع کیا جائے گا کہ پولیس اسٹیشن یا وکیل استغاثہ نے اطلاع نہیں دی ہے۔  
کیا تم ایسا کرنے کی گزارش کرتے ہو۔

تم جاپانی قوانین و ضوابط کا پاس رکھتے ہوئے اپنے سفارت خانے یا قونصل خانے کو خط ارسال کر سکتے ہو۔

نمبر ۲ طریق تحقیقات

۱ تعارفی خاکہ

میں، \_\_\_\_\_، تمھارے مقدمے میں خاندانی عدالت کا مامور کردہ ایک نگران افسر ہوں۔

تمھارا \_\_\_\_\_ سے متعلق یہ معاملہ وکیل استغاثہ (پولیس اسٹیشن) سے خاندانی عدالت میں آیا ہے۔

آج میں تم سے تمھارے معاملے، روزمرہ کی زندگی، اور خاندان کے بارے میں پوچھ گچھ کروں گا۔

آج کی تحقیقات کے لیے فاضل عدالت نے ایک ترجمان مقرر کیا ہے، وہ تمھاری کبھی ہوئی باتوں کی ترجمانی کرے گا۔ ترجمان نے یہ حلف لیا ہے کہ وہ من و عن اور دیانت داری سے ترجمانی کرے گا۔

اگر میرے سوال تمھاری سمجھ میں نہیں آئیں، تو بے جھجک مجھ سے پوچھ لو۔

۲ نوعمر ملزم کے نام اور دیگر معلومات کی تصدیق

تمھارا نام کیا ہے؟

تمھاری تاریخ پیدائش کیا ہے؟

تمھاری قومیت کیا ہے؟

جاپان میں تمھاری رہائش کہاں ہے؟

تمھارا ذریعہ معاش و پیشہ کیا ہے؟

۳ عدالتی کارروائیوں کی وضاحت

خاندانی عدالت اس کی تصدیق کرے گی کہ آیا تم کسی جرم کے مرتکب ہوئے ہو۔ اگر تم نے جرم کا اذکار کیا ہے تو یہ عدالت تمھارے جرم

کے محرک اسباب کا محتاط جائزہ لے گی، اور اس لحاظ سے کہ جرم کی دوبارہ سرزدگی کی نوبت نہ آئے اور کس نوعیت کی تدبیر اور تعلیم کی ضرورت

必要かを考慮して最も適当な処分を決めています。

今日は、今回の事件の原因を君と一緒に考えたいと思います。

君から聴いた内容は、裁判官に報告します。

裁判官は、その内容を踏まえた上で、君の処分を決めます。

#### 4 審判の説明

審判は、裁判の一種です。

審判は、原則として非公開で行うことになっています（が、この事件については、裁判所が被害者等に審判を傍聴することを許可しましたので〔被害者等から傍聴の申出が出ていますので、これを裁判所が許可すれば〕、被害者等が審判を傍聴することができます。傍聴が許されるのは、審判の様子を直接見聞きしてその状況を詳しく知りたいという被害者等の心情を尊重するためであることをよく理解してください。）。

審判廷には、裁判官のほか、家庭裁判所調査官、裁判所書記官、君、君の保護者、君の付添人などが出席します。

審判では、裁判官が君の名前、生年月日、職業、国籍、日本での住居などを確認します。

審判では、今回君がしたとされている非行の内容が告げられ、弁解の機会を与えられます。

君も、審判までに、今回の非行の原因や今後の生活などをよく考えておいてください（また、被害者等が審判の様子を傍聴していますが、落ち着いて自分の考えを話すようにしてください。）。

そして、審判の時には、君の考えていることを率直に話すようにしてください。

また、事実と違う点や納得できない点があれば、その機会に述べてください。

#### 5 処分の説明

家庭裁判所の行う処分には、施設に入って生活指導などを受けるものとして少年院送致、児童自立支援施設送致及び児童養護施設送致があります。

ہو، عدالت تمہارے لیے کوئی انتہائی معقول انتظام طے کرے گی۔

آج میں تمہارے مقدمے کے اسباب و عوامل کا پتہ لگاؤں گا۔

تم جو کچھ مجھے بتاؤ گے، اس کی رپورٹ میں جج کے سپرد کروں گا۔

جج میری رپورٹ پر غور کے بعد تمہارے مقدمے میں اپنا حتمی فیصلہ صادر کرے گا۔

۴ سماعت کی وضاحت

یہ سماعت کسی مقدمے کی باقاعدہ شنوائی کی طرح ہے۔

اس سماعت میں اصولی طور پر عام لوگوں کی شمولیت نہیں ہوگی (لیکن چونکہ اس مقدمے میں عدالت نے نقصان زدگان وغیرہ کی سماعت میں حاضری کی اجازت دے دی، (چونکہ نقصان زدگان کی طرف سے حاضری کی درخواست دی گئی ہے، اس لیے عدالت کی طرف سے اجازت دی جانے کی صورت میں) نقصان زدگان وغیرہ سماعت میں شریک ہو سکتے ہیں۔ تم یہ بات اچھی طرح سمجھ لو کہ عدالت نے اس لیے اجازت دے دی کہ نقصان زدگان کی یہ خواہش تھی کہ سماعت میں شریک ہوتے ہوئے نقصان زدگان اس معاملے کے بارے میں اچھی طرح جاننا چاہتے ہیں۔)

سماعت میں جج کے علاوہ خاندانی عدالت کا نگران افسر، عدالتی محرر، تم، تمہارے سرپرست، تمہارے مدد و غیرہ موجود ہوں گے۔

سماعت کے آغاز میں جج تمہارا نام، تاریخ پیدائش، پیشہ، قومیت، جاپان میں رہائش وغیرہ کے بارے میں تصدیق کرے گا۔

جج ابتدائی مرحلے میں اس جرم کے بارے میں بتائے گا جس کا تم نے مبینہ طور پر مرتکب کیا۔ اور تمہیں اپنا دفاع کرنے کا موقع دیا جائے گا۔

شنوائی سے پہلے تم اپنی مجرمانہ حرکت کی وجہ اور مستقبل کی زندگی کے بارے میں اچھی طرح غور کر لو (اور نقصان زدگان وغیرہ عدالت کی

سماعت سنتے ہیں، پھر بھی تم اطمینان سے اپنی رائے کا اظہار کرو۔)

اور شنوائی کے وقت بے جھجک اپنے خیالات کا اظہار کرو۔

اگر کوئی بات حقائق سے متضاد ہے یا تمہاری سمجھ کے برعکس ہے تو اس موقع پر بتا دو۔

۵ فیصلے و بندوبست کی وضاحت

نو عمر ملزموں کے قید نگرانی میں رکھے جانے کے لیے کئی طریقوں میں سے کوئی ایک طریقہ خاندانی عدالت مقدمے کے اپنے فیصلے میں تجویز

کرے گی۔ ان مختلف طریقوں میں نو عمر ملزم کو تربیتی اسکول کے حوالے کرنا، خود پرور استعداد کے فروغ سے متعلق پشت پناہ ادارہ کے حوالے

کرنا اور ادارہ برائے تحفظ نو عمر کے حوالے کرنا شامل ہے۔

また、社会の中で保護観察官や保護司から指導を受ける保護観察もあります。

さらに、検察官送致とって、事件を刑事裁判に回して大人と同様に罰金や懲役という刑罰によって責任をとってもらおうようにすることもあります。

君が十分に反省しており、二度と非行を繰り返すおそれがないと思われる場合には、これらの処分を行わないで事件を終了させることもあります。

また、審判を開かずに今回の手続を終わらせることもあります。

そのほかに、試験観察という中間的な処分もあります。これは、最終的な処分を決める前に、一定の期間、君を適当な人の所に預けて補導してもらったり、家に帰って普通の社会生活をしたりする中で、君の行動や生活状況を観察し、その経過を見て、もう一度審判を開き、最終的な処分を決めるものです。

なお、家庭裁判所による処分がなくても、入国管理当局の判断で、国外退去などを命じられることがあります。

### 第3 審判手続

#### 1 審判開始の宣言

今から、審判を開いて、君の処分を決めることにします。

今日の手続については、裁判所が選任した通訳人が通訳することになります。

通訳人は、誠実に通訳することを宣誓しています。

私の質問の意味が分からない時は、何でも遠慮なく聞いてください。

#### 2 少年の氏名などの確認

名前は何といいますか。

生年月日はいつですか。

国籍はどこですか。

日本ではどこに住んでいますか。

仕事は何をしていますか。

#### 3 黙秘権の告知

مندرجہ بالا طریقوں میں آزمائشی نگرانی بھی شامل ہے۔ اس کی نگرانی ایک افسر یا رضا کار افسر کے سپرد ہوتی ہے جو فیملی کورٹ پرومیشن افسر کہلاتا ہے۔ وہ نو عمر ملزم کی رہنمائی کرتا ہے۔ اور اس دوران نو عمر ملزم معاشرہ میں عام زندگی بسر کرتا ہے۔ عدالت اس بندوبست کے علاوہ فوجداری کارروائی کے لیے وکیل استغاثہ کے سپرد کر سکتی ہے، جس طرح کسی بالغ کے مقدمے میں ہوتی ہے۔

اگر عدالت اس نتیجے پر پہنچتی ہے کہ تم اپنے کیے جرم پر تہہ دل سے پچھتاؤ اور شرمندہ ہو چکے ہو اور آئندہ ایسی خطا تم سے سرزد نہیں ہوگی، تو عدالت مقدمے کو خارج کر سکتی ہے۔ عدالت سماعت کے بغیر بھی یہ مقدمہ ختم کر سکتی ہے۔ مذکورہ بالا بندوبست کے علاوہ عارضی آزمائشی نگرانی کا اقدام بھی لیا جاسکتا ہے۔ عارضی آزمائشی نگرانی سے یہ مراد ہے کہ عدالت کے حتمی فیصلے تک تمہیں کسی مناسب شخص کی نگرانی میں دے دیا جائے یا پھر ایک معینہ مدت کے لیے تمہیں اپنی روزمرہ کی زندگی گزارنے کی اجازت دے دی جائے تاکہ عدالت تمہارا عادات و اطوار اور طرز حیات کا مشاہدہ کر سکے۔ اس عارضی آزمائشی نگرانی کے بعد تمہارے لیے حتمی فیصلہ صادر کرے گی۔

اگرچہ خاندانی عدالت تمہارے خلاف مندرجہ بالا اقدامات میں سے کوئی بھی اقدام نہ کرنے کا فیصلہ کرتی ہے، پھر بھی تمہیں امیگریشن بورڈ کے حوالے کر سکتی ہے اور تمہیں ملک سے اخراج کا حکم بھی دے سکتی ہے۔

نمبر ۳ طریقہ سماعت

۱ سماعت کا باضابطہ اعلان

اب عدالت تمہارے مقدمے کی سماعت کی کارروائی شروع کرتی ہے۔

آج کی سماعت کے لیے فاضل عدالت نے ایک ترجمان مقرر کیا ہے، وہ تمہاری کہی ہوئی باتوں کی ترجمانی کرے گا۔ ترجمان نے یہ حلف لیا ہے کہ وہ من و عن اور دیانت داری سے ترجمانی کرے گا۔

اگر میرے سوال تمہاری سمجھ میں نہیں آئیں، تو بے جھجک مجھ سے پوچھ لو۔

۲ نو عمر ملزم کے نام اور دیگر معلومات کی تصدیق

تمہارا نام کیا ہے؟

تمہاری تاریخ پیدائش کیا ہے؟

تمہاری قومیت کیا ہے؟

جاپان میں تمہاری رہائش کہاں ہے؟

تمہارا ذریعہ معاش و پیشہ کیا ہے؟

۳ خاموش رہنے کے حق کا نوٹس



これから君に質問をしていきますが、君はこれらに無理に答える必要はありません。黙っていてもそれだけで不利になることはありません。

言いたいことがあれば、何でも遠慮なく話してください。

ただし、君が話したことは、君にとって有利か不利かを問わず、証拠として使われることがあります。

#### 4 被害者等の傍聴がある場合の説明

この事件では、被害者等が審判を傍聴しています。傍聴を許可したのは、審判の様子を直接見聞きしてその状況を詳しく知りたいという被害者等の心情を尊重したためです。被害者等が審判の様子を傍聴していますが、落ち着いて自分の考えを話すようにしてください。

#### 5 非行事実の告知

これから、検察官（警察）から送られてきている事件の内容を読みます。よく聞いておいてください。

〔第4（非行事実の告知）参照〕

#### 6 少年の弁解の聴取

今読んだ内容について、間違っていることや分からないことがあったら、何でも遠慮なく言ってください。

#### 7 証人尋問手続

今から、あなたをこの事件の証人として尋問します。

まず、うそをつかないという宣誓をしていただきます。宣誓書の内容を読み上げてください。

（証人）「良心に従って、ほんとうのことを申します。知っていることをかくしたり、無いことを申したりなど、決して致しません。以上のとおり誓います。

証人〇〇」

では、宣誓書に署名押印してください。

証人は、今宣誓したように本当のことを証言してください。

اب میں تم سے سوالات کرتا ہوں تو تم جواب نہیں بھی دے سکتے ہو۔ خاموش رہنے سے آپ کو کوئی نقصان نہیں ہوگا۔

تم جو بھی کہنا چاہتے ہو، اس میں کوئی پس و پیش نہیں کرو۔

لیکن تم یہ بات ذہن نشین کر لو کہ تم جو کچھ بھی بیان دو گے خواہ وہ تمہارے لیے مفید ہو یا غیر مفید، اسے ثبوت و شہادت کے طور پر پیش کیا جا سکتا ہے۔

۴ نقصان زدگان وغیرہ کی سماعت میں شرکت کی صورت کی وضاحت

اس معاملے میں نقصان زدگان وغیرہ اس سماعت میں شریک ہوں گے۔ اس لیے عدالت نے اس مقدمے میں شرکت کی اجازت دے دی کہ نقصان زدگان کی یہ خواہش پوری ہو جائے کہ اس معاملے کی تفصیل جاننا چاہتے ہیں۔ سماعت میں نقصان زدگان وغیرہ تمہارا بیان سنیں گے، لیکن تم اطمینان سے اپنی رائے کا اظہار کرو گے۔

۵ مجرمانہ حقائق کی بابت نوٹس

میں تمہارے مقدمے کے مجرمانہ حقائق پڑھ کر سناؤں گا، جو وکیل استغاثہ (پولیس اسٹیشن) سے موصول ہوئے ہیں۔ انہیں غور سے سنو۔ (نمبر ۴ ملزم کے حقائق کی بابت نوٹس کو دیکھیے)

۶ نو عمر ملزم کے بیان صفائی کی سماعت

میں نے ابھی پڑھ کر سنایا، اس میں کوئی بات تمہیں غلط لگتی ہو یا حقائق کے مطابق نہ ہو تو بے جھجک بتاؤ۔

۷ گواہوں سے جرح کا طریقہ

میں اس مقدمے کے گواہ کے طور پر آپ سے جرح کروں گا۔

سب سے پہلے آپ قسم کھالیں کہ آپ جھوٹ نہیں بولیں گے۔ آپ حلف نامہ پڑھ لیجیے۔

(گواہ) میں اپنے ضمیر کے مطابق قسم کھاتا ہوں کہ جو کچھ کہوں گا، سچ کہوں گا۔ اور سچ کے سوا کچھ نہیں کہوں گا۔ گواہ۔

اب آپ سے عرض ہے کہ حلف نامہ پڑھ لیجیے اور اپنی مہر لگائیے۔

آپ سے عرض ہے کہ اس حلف کے تحت ایمانداری کے ساتھ بیان دیجیے۔

宣誓の上でその証言をすると、偽証罪で処罰されることがあります。

証言することによって証人自身又は証人の近親者が刑事訴追を受けたり、有罪の判決を受けたりするおそれのある事柄については、証言を拒むことができます。その場合には、申し出てください。

〔証人尋問の実施〕

以上で証人尋問を終わります。

証人は、御苦労さまでした。

#### 8 聴取の終了

これで話を聴くのを終わりにして、君に対する処分を決めることにします。最後に何か言っておきたいことがあれば言ってください。

#### 9 調査官の意見陳述

既に提出している少年調査票記載の意見欄のとおりで、特に付け加えることはありません。

#### 10 付添人の意見陳述

意見書のとおりで、特に付け加えることはありません。

#### 11 決定などの告知及びその説明

それでは、今から君の処分を告知します。

〔第5（決定などの告知及びその説明）参照〕

#### 12 抗告権の告知（保護処分に付された場合）

この決定に不服があるときは、君や君の法定代理人及び付添人は、抗告することができます。

抗告する場合には、2週間以内に、〇〇高等裁判所宛ての抗告の申立書をこの裁判所に出してください。

抗告の申立書は、少年院などの施設の長又はその代理者を通じて出すことができます。

#### 13 ウィーン条約の説明（少年院送致や少年院への戻し収容の場合）

حلف کے اوپر جھوٹا بیان دیں گے تو آپ پر دروغ حلفی کا الزام عائد ہوگا، جو ایک جرم ہے۔

آپ کے بیان دینے کے نتیجے میں آپ کو یا آپ کے کسی رشتہ دار کے جرم یا قانونی چارہ جوئی میں پھنسنے کا احتمال ہو تو بیان دینے سے انکار کر سکتے ہیں۔ اس صورت میں آپ عدالت کو بتا دیجئے۔

(گواہوں سے جرح)

اب آپ کا بیان شہادت ختم ہوتا ہے۔ آپ کے تعاون کا بے حد شکریہ۔

۸ سماعت کا اختتام

اب تمہاری سماعت کا اختتام ہوتا ہے اور تمہارے خلاف فیصلہ صادر کیا جاتا ہے۔ آخر میں تم کچھ کہنا چاہو گے، بتاؤ۔

۹ نگراں افسر کا اظہار رائے

نو عمر کے رپورٹ میں سب کچھ لکھا ہوا ہے، جو پہلے میری طرف سے پیش کیا گیا تھا، اور اس کے علاوہ کہنے کی بات نہیں ہے۔

۱۰ مدد کا اظہار رائے

رائے نامہ کے مطابق ہے اور اس کے علاوہ کہنے کی بات نہیں ہے۔

۱۱ فیصلہ وغیرہ کا نوٹس اور اس کی وضاحت

اب عدالت تمہارے مقدمے کے فیصلے کا باضابطہ اعلان کرے گی۔

(نمبر ۵ معاملات سے متعلق فیصلے و کیفیات کی بابت نوٹس) کو دیکھیے

۱۲ فیصلے کے خلاف اپیل کے حق کی بابت نوٹس (نگرانی میں رکھنے کی صورت میں)

اس عدالتی فیصلے پر تمہیں کوئی عذر ہو تو تم یا تمہارا قانونی نمائندہ یا مدد اس کے خلاف اپیل کر سکتا ہے۔

اپیل کرنے کی صورت میں دو ہفتے کے اندر \_\_\_\_\_ کی عدالت اعلیٰ کے نام اپیل کی عرضداشت پیش کر لیجئے۔

اپیل کی عرضداشت تربیتی اسکول جیسے کسی ادارہ کے سربراہ یا اس کے رہنما کے توسط سے پیش کی جا سکتی ہے۔

۱۳ ویانا معاہدہ کی وضاحت (بشرطیکہ کسی تربیتی اسکول میں زیر نگرانی رکھا گیا ہو یا وہاں واپس بھیجا گیا ہو)

[二国間条約に基づく通報を行うこととされている場合を除く。]

君の希望があれば、領事関係に関するウィーン条約に基づいて、君の国の駐日大使館などに通報します。

ただし、今までにこの事件で通報していない場合に限りです。

通報を希望しますか。

なお、君の国の駐日大使館などに対しては、日本の法令に反しない限り、手紙を出すことができます。

#### 第4 非行事実の告知

##### 1 窃盗罪（万引）の例

「君は、平成○年5月10日午後1時23分頃、東京都○○区○○町1丁目5番12号所在の株式会社○○店において、同店の店長であるAが管理していた万年筆5本（販売価格合計5万円）を盗んだものです。」

##### 2 窃盗罪（バイク盗）の例

「君は、平成○年10月12日午後3時35分頃、東京都○○区○○町2丁目3番5号先路上において、Aが所有する第一種原動機付自転車1台（時価約15万円相当）を盗んだものです。」

##### 3 遺失物等横領罪の例

「君は、平成○年7月21日午後9時30分頃、東京都○○区○○町5丁目3番4号所在の○○自転車置場において、その場所に放置されていたAが所有する自転車1台（時価約6000円相当）を発見し、これを自分の物にするつもりで拾得して横領したものです。」

##### 4 傷害罪の例

「君は、平成○年1月15日午後10時30分頃、東京都○○区○○町1丁目6番15号先路上において、Aが君の身体にぶつかったことから口喧嘩し、腹を立てて、持っていた長さ約50センチメートルの木棒でAの頭部を5、6回

(سوائے اس صورت میں کہ دو ملکوں کے مابین معاہدہ کے مطابق اطلاع دی جائے۔)

اگر تم چاہتے ہو تو قونصل کے مابین تعلقات سے متعلق ویانا معاہدہ کی رو سے عدالت تمہاری قید اور نظر بندی کی بابت تمہارے ملک کے سفارت خانہ اور قونصل خانہ کو مطلع کرے گی۔

دفتر استغاثہ یا پولیس اسٹیشن کی جانب سے ایسا کوئی نوٹس نہ بھیجا جانے کی صورت میں ہی عدالت یہ نوٹس دے گی۔

کیا تم چاہتے ہو کہ ایسا کوئی نوٹس جاری کیا جائے۔

تم اپنے سفارت خانہ یا قونصل خانہ کو خط ارسال کر سکتے ہو، بشرطیکہ جاپانی قوانین و ضوابط کی خلاف ورزی نہ ہو۔

نمبر ۳ ملزم کے حقائق کی بابت نوٹس

۱ پوری کا معاملہ (دکان سے سامان کی چوری کرنا)

تم نے ۱۰ مئی، ۱۹۵۱ء سے ای سے ای کے دو پہر ایک بج کر ۲۳ منٹ پر ۱۲-۵-۱، چو، کو، ٹوکیو پر واقع

اسٹور انکارپوریٹڈ میں اسٹور کے مالک کی تحویل سے پانچ عدد فائوٹین پیٹن (قیمت فروخت کی تعداد ۵۰ ہزارین) کی چوری کی تھی۔

۲ پوری کا معاملہ (موٹر سائیکل لے کر فرار)

تم نے ۱۲ اکتوبر، ۱۹۵۱ء سے ای سے ای کے سہ پہر ۳ بج کر ۳۵ منٹ پر ۵-۳-۲، چو، کو، ٹوکیو کی سڑک پر دو پہیوں کی ایک عدد موٹر

سائیکل (موجودہ قیمت تقریباً ایک لاکھ ۵۰ ہزارین) جو A کی تھی، کی چوری کی تھی۔

۳ گمشدہ وارث سامان وغیرہ کی خیانت کا معاملہ

تم نے ۲۱ جولائی، ۱۹۵۱ء سے ای سے ای کی رات ۹ بج کر ۳۰ منٹ پر ۴-۳-۵، چو، کو، ٹوکیو پر واقع سائیکل کی پارکنگ کے

اعاطے میں پڑی سائیکل (موجودہ قیمت چھ ہزارین) جو A کی تھی، کو اپنے استعمال میں لانے کے لیے خیانت کی ہے۔

۴ جہانی زخم لگانے کا معاملہ

تم نے ۱۵ جنوری، ۱۹۵۱ء سے ای سے ای کی رات ۱۰ بج کر ۳۰ منٹ کے لگ بھگ ۱۵-۶-۱، چو، کو، ٹوکیو کی سڑک پر A کے ساتھ

لڑائی شروع کر دی، جو تم سے ٹکرایا گیا تھا۔ تم اس قدر طیش میں آئے کہ تم نے کوئی ۵۰ سینٹی میٹر لمبے لکڑی کے ڈنڈے سے اس کے سر پر

強く叩き、それによって、Aに対し、加療約3週間を要する前頭部裂傷の傷害を負わせたものです。」

#### 5 強盗罪の例

「君は、生活費に困り、通行人からお金を奪い取ろうと考えて、平成○年6月13日午後10時30分頃、東京都○○区○○町3丁目1番12号先路上において、通りかかったA（当時18歳）を近くの路地に連れていき、Aに対し、持っていた登山ナイフを突きつけながら「金出せ。金出せ。」と言って脅迫し、Aが反抗できない状態にした上、Aの所有していた現金3万円を差し出させて奪い取ったものです。」

#### 6 殺人罪の例（その1）

「君は、平成○年7月12日午後10時30分頃、東京都○○区○○町3丁目10番5号所在の平和住宅1号室において、君の長男A（当時生後1か月）の養育に疲れ、将来を悲観して、Aを殺そうと決意し、持っていたタオルでAの頸部を絞めつけるなどし、そのことによりAを窒息死させて殺害したものです。」

#### 7 殺人罪の例（その2）

「君は、平成○年1月31日午後10時30分頃、東京都○○区○○町6丁目3番4号先路上において、A（当時19歳）から身体が触れたことで因縁をつけられ、突然腹部などを数回足蹴りするなどの暴行を加えられたことにかつとなり、とっさに、殺意をもって、持っていたナイフ（刃体の長さ約15センチメートル）で、Aの右胸部を数回突き刺し、右胸部に刺し傷を負わせ、間もなく、その場所において、その刺し傷による出血多量によりAを死亡させて殺害したものです。」

#### 8 覚せい剤取締法違反罪の例

「君は、法定の除外事由がないのに、平成○年10月21日午後10時30分頃、東京都○○区○○町1丁目2番8号所在の平和住宅2号室において、フェニルメチルアミノプロパンの塩類若干量を含有する水溶液を、自分の身体に注

پانچ چھ مرتبہ زور سے وار کیا، جس کے نتیجے میں A کا ماتھا چھوٹ گیا اور اسے تین ہفتے تک علاج کرنا پڑا۔

۵ ڈاکہ زنی کا معاملہ

تم نے گزر بسر کے خرچ سے مجبور ہو کر کسی راہگزر کو لوٹنے کا ارادہ کیا اور ۱۳ جون، ہے اسی سے اسی کی رات ساڑھے ۱۰ بجے کے لگ بھگ ۱۲-۱-۳، چو، کو، ٹوکیو کی سڑک پر ایک راہگیر A (جس کی عمر ۱۸ کی تھی) کو پاس کی ایک تنگ و تاریک گلی میں لے گئے اور چاقو کی نوک دکھاتے ہوئے تم نے "カネダセ、カネダセ" کہہ کر ڈرایا اور دھمکایا۔ اور A کو بے بس کر کے اس سے ۳۰ ہزارین کی رقم چھین لی۔

۶ قتل کا معاملہ (پہلا نمونہ)

تم نے ۱۲ جولائی، ہے اسی سے اسی کی رات ساڑھے ۱۰ بجے کے لگ بھگ ۵-۱۰-۳، چو، کو، ٹوکیو پر واقع ہے ایوا جوتاکو کے کمر نمبر ۱ میں اپنے سب سے بڑے بیٹے (ایک مہینے پہلے پیدا ہوا) کی پرورش کرنے سے لاپارہو کر اور اپنے مستقبل سے مایوس ہو کر اسے مار ڈالنے کا فیصلہ کر کے، اپنے ہاتھ میں تولیہ سے A کا دم گھونٹ کر مار ڈالا۔

۷ قتل کا معاملہ (دوسرا نمونہ)

۳۱ جنوری، ہے اسی سے اسی کی رات ساڑھے ۱۰ بجے کے لگ بھگ ۳-۲-۶، چو، کو، ٹوکیو کی سڑک پر تم A (اس وقت جس کی عمر ۱۹ تھی) سے ٹکرا گئے، تو A نے تمہارے پیٹ میں کئی بار لاتیں ماریں۔ تم نے اس پر طیش میں آ کر قتل کرنے کے ارادہ کے ساتھ، اپنے چاقو (۱۵ سینٹی میٹر کے پھل والے) سے A کے دائیں سینے میں پیوست کر دیا۔ اور اس زخم کی وجہ سے کافی خون بہہ نکلنے سے تھوڑی دیر میں موقع پر ہی A نے دم توڑ دیا۔

۸ قانون انسداد نشیلی ادویات کی خلاف ورزی کا معاملہ

تم نے بغیر قانونی اجازت کے، ۲۱ اکتوبر، ہے اسی سے اسی کی رات ساڑھے ۱۰ بجے کے لگ بھگ ۸-۲-۱، چو، کو، ٹوکیو پر واقع ہے ایوا جوتاکو کے کمر نمبر ۲ میں تھوڑی مقدار کے فینائل میٹیل اینڈروپروپین پر مشتمل آبی محلول نشیلی و جوش انگریڈوا کا



射し、覚せい剤を使用したものです。」

9 毒物及び劇物取締法違反罪の例

「君は、平成○年5月12日午後10時30分頃、東京都○○区○○町2丁目3番5号先路上において、興奮、幻覚又は麻酔の作用を有する劇物で、政令で定められたトルエンを、みだりに吸入したものです。」

10 過失運転致傷罪の例

「君は、平成○年10月12日午後3時35分頃、東京都○○区○○町3丁目7番8号先路上において、普通乗用自動車を運転して○○区○○町方面から○○区○○町方面に向かい、時速約80キロメートルの速度で進行中、その場所の手前は左方にカーブして前方の見通しが困難であったので、あらかじめ減速し安全に走行できるようにハンドル、ブレーキなどを的確に操作して進行すべき運転者としての注意義務があったのに、これを怠り、先程の速度のまま的確なハンドル操作をせずに進行した過失により、自分の自動車を対向車線に進入させ、対向して進行してきたA（当時21歳）運転の普通乗用自動車の前部に自分の自動車の右前部を衝突させ、Aに全治約2か月間を要する右大腿骨骨折などの傷害を負わせたものです。」

11 道路交通法違反（無免許運転）の例

「君は、公安委員会の運転免許を受けないで、平成○年10月5日午後10時30分頃、東京都○○区○○町5丁目9番5号○○町交差点付近路上において、自動二輪車を運転したものです。」

12 道路交通法違反（速度違反）の例

「君は、平成○年2月13日午後10時30分頃、公安委員会が道路標識によって最高速度を時速40キロメートルと定めた東京都○○区○○町2丁目5番7号付近道路において、その最高速度を超える時速80キロメートルで普通乗用自動車を運転したものです。」

13 売春防止法違反の例

ٹیکہ خود لگا کر استعمال کی تھی۔

۹ زہریلے و طاقتور اثر انگیز کیمیائی مادوں کے انسداد کے قانون کی خلاف ورزی کا معاملہ

تم نے ۱۲ مئی، ۱۹۵۷ء سے اسی سے اسی کی رات ساڑھے ۱۰ بجے کے لگ بھگ ۵-۳-۲، چو، کو، ٹوکیو کی سڑک پر ایک زہریلی دوا ٹولیوں بطور نسوار استعمال کی، جو کہ ہوش غاری کرتی ہے اور اس وجہ سے نظام کابینہ نے اسے زہریلی دوا اور طاقتور ہوشربا مادہ قرار دیا ہے۔

۱۰ گاڑی چلاتے وقت لا پرواہی کے نتیجے میں پوٹ لگانے کا معاملہ

تم نے ۱۲ اکتوبر ۱۹۵۷ء سے اسی سے اسی کے سہ پہر ۳ بج کر ۳۵ منٹ پر ۸-۶-۳، چو، کو، ٹوکیو کی سڑک پر ایک عام گاڑی کوئی ۸۰ کلو میٹر فی گھنٹہ کی رفتار سے چلاتے ہوئے چو، کو کی طرف سے چو، کو کی طرف جا رہے تھے۔ اس جگہ کی سڑک بائیں طرف مڑتی تھی اور آگے دور تک دیکھنا مشکل تھا، تو تمہیں حادثہ سے بچنے کے لیے اسٹیئرنگ وہیل اور بریک وغیرہ کو کنٹرول میں رکھتے ہوئے رفتار کم کر کے احتیاط و ہوشیار سے گاڑی چلانا چاہیے تھی۔ لیکن تم ڈرائیور کی حیثیت سے اپنے فرض کو بھول گئے اور تیز رفتاری کی وجہ سے اسٹیئرنگ وہیل کو قابو میں نہ رکھ سکے اور اپنی گاڑی کو مخالف لین میں ڈورایا۔ تو مخالف لین میں آنے والی A (اس وقت جس کی عمر ۲۱ تھی) کی گاڑی کے آگے حصے سے اپنی گاڑی کے آگے کا دایاں حصہ ٹکرایا۔ اس طرح تمہاری وجہ سے A کی دائیں ٹانگ کی ہڈی ٹوٹنے کا زخم لگایا اور اسے چلنے پھرنے کے قابل ہونے میں ۲ مہینے لگ گئے۔

۱۱ ٹریفک کے قانون کی خلاف ورزی کا معاملہ (بغیر اجازت کے گاڑی چلانا)

تم نے تحفظات عامہ کمیشن کی اجازت لیے بغیر ۵ اکتوبر، ۱۹۵۷ء سے اسی سے اسی کی رات ساڑھے ۱۰ بجے کے لگ بھگ ۵-۹-۵، چو، کو، ٹوکیو کے چوراہے کی جگہ پر ایک موٹر سائیکل چلائی تھی۔

۱۲ ٹریفک کے قانون کی خلاف ورزی کا معاملہ (تیز رفتاری)

تم نے ۱۳ فروری، ۱۹۵۷ء سے اسی سے اسی کی رات ساڑھے ۱۰ بجے کے لگ بھگ ۵-۲-۵، چو، کو، ٹوکیو کی سڑک پر ۸۰ کلو میٹر فی گھنٹہ کی رفتار سے، جو متعینہ رفتار سے کہیں زیادہ تھی، گاڑی چلائی تھی، جہاں تحفظات عامہ کمیشن نے ایک سائن بورڈ کے ذریعے رفتار ۴۰ کلو میٹر فی گھنٹہ تعین کیا تھا۔

۱۳ قانون انسداد جسم فروشی کی خلاف ورزی کا معاملہ

「君は、売春をする目的で、平成○年3月10日午後6時35分頃、東京都○○区○○町1丁目1番18号付近路上において、その場所を通行中のAに対し、「遊びませんか社長。ホテルいい3万円。」などと言って誘い、公衆の目に触れるような方法で人を売春の相手方となるよう勧誘したものです。」

#### 14 出入国管理及び難民認定法違反の例

「君は、○○国国籍を有する外国人で、平成○年6月12日、○○国の政府が発行した旅券を持って、千葉県成田市にある新東京国際空港に上陸して日本の国に入ったものですが、在留期限は同年6月27日までであったのに、その日までに日本の国から出国せず、平成○年6月9日まで、東京都○○区○○町3丁目5番12号に住み、在留期間を経過して不法に日本の国に残留したものです。」

#### 15 ぐ犯の例

「君は、○○国の養父母のもとで育ち、平成○年4月20日頃、出稼ぎのために来日し、その年の5月1日頃からストリップ劇場でダンサーとして働くようになりました。その後、同じような劇場数か所を転々とし、現在は、東京都○○区○○町2丁目3番8号所在の、暴力団○○組幹部で覚せい剤取締法違反の前科、前歴を有するA方のアパートに泊まり、A及びその仲間と共に無為徒食の生活を送っていました。そして、この間、君は、数十名の劇場の客や複数の暴力団組員と性的関係を持って小遣いをもらうなど、いかがわしい場所に入りするとともに、犯罪性のある人と交際しています。君の性格、環境に照らし、将来、売春防止法違反あるいは覚せい剤取締法違反の罪を犯すおそれがあるというのが事件の内容です。」

### 第5 決定などの告知及びその説明

#### 1 保護観察決定などの告知及びその説明

##### (1) 保護観察決定の告知及びその説明

تم نے جسم فروشی کے مقصد سے ۱۰ مارچ، بے ای سے ای کی شام چھ بج کر ۳۵ منٹ پر ۱۸-۱-۱، چو، کو، ٹوکیو کی سڑک پر ایک راہگیر A سے یہ کہہ کر، "アソビマセンカシヤチヨウ、ホテルイイ3マンエン"، شارع عام میں دوسرے کو جسم فروشی کے لیے پھنسا یا اور اکسایا۔

۱۴ آباد کار اور پناہ گزین تسلیم کرنے کے قانون کی خلاف ورزی کا معاملہ

تم کو قومیت کا فرد ہو۔ اور ۱۲ جون، بے ای سے ای کو حکومت کے جاری کردہ پاسپورٹ لے کر چیبامین واقع نیو ٹوکیو انٹرنیشنل ایئرپورٹ پر پہنچ کر جاپان میں داخل ہوئے۔ تمہاری مدت قیام کی آخری تاریخ ۲۷ جون، بے ای سے ای تھی، لیکن اس تاریخ تک جاپان سے باہر نہ نکل کر ۹ جون، بے ای سے ای تک ۱۲-۵-۳، چو، کو، ٹوکیو میں رہتے رہے، یعنی قیام کی مدت ختم ہونے کے باوجود غیر قانونی طور پر جاپان میں رہتے رہے۔

۱۵ اثکاب جرم سے قبل کا معاملہ

تم کے متنبی والدین کے پاس بڑی ہو کر ۲۰ اپریل، بے ای سے ای کو پیسے کمانے کے مقصد سے جاپان آئی اور اس سال کی یکم مئی کے لگ بھگ سے ایک ایسے تھیٹر میں رقاصہ کے طور پر کام کرنے لگی، جہاں رقاصہ کے کپڑے آہستہ آہستہ اتار دیے جاتے ہیں۔ اس کے بعد کئی تھیٹر میں یہی کام کرنے کے بعد آجکل ۸-۳-۲، چو، کو، ٹوکیو پر واقع، جو ایک جرائم پیشہ گروہ کا سرکردہ رکن ہے اور جس کا قانون انسداد نشیلی و ہوشربا ادویات کی خلاف ورزی کا ریکارڈ ہے، A کے اپارٹمنٹ میں A اور اس کے ساتھیوں کے ساتھ رہتی تھی۔ اس دوران تم تھیٹر میں آنے والے گاہک اور جرائم پیشہ گروہ کے ارکان وغیرہ بیسیوں افراد کے ساتھ جسم فروشی کے پیسے لیتی تھی اور جرائم پسندیدہ رحمان رکھنے والے افراد سے تمہارا میل جول بڑھتا گیا۔ ان باتوں سے لگتا ہے کہ مستقبل میں قانون انسداد جسم فروشی یا قانون انسداد نشیلی ادویات کی خلاف ورزی کرنے کا امکان ہے۔

نمبر ۵ معاملات سے متعلق فیصلہ و کیفیات کی بابت نوٹس

۱ آزمائشی نگرانی وغیرہ کے فیصلہ کا نوٹس اور اس کی وضاحت

(۱) آزمائشی نگرانی کے فیصلے کا نوٹس اور اس کی وضاحت

君を〇〇保護観察所の保護観察に付します。

保護観察では、社会生活をしながら、保護観察官や保護司の指導を受けることとなります。

(2) 交通短期保護観察の処遇勧告の告知及びその説明

君を交通保護観察に付します。ただし、保護観察所に対しては、短い期間で処遇が終わるようという勧告を付けておくこととします。

交通保護観察では、社会生活をしながら、保護観察官による指導を受けるほか、交通に関する講習を受けることとなります。

2 児童自立支援施設又は児童養護施設送致決定の告知及びその説明

君を児童自立支援施設（児童養護施設）に送致します。

君は児童自立支援施設（児童養護施設）に入所し、施設の職員から生活指導などを受けることとなります。

3 少年院送致決定などの告知及びその説明

(1) 少年院送致決定の告知及びその説明

君を第〇種少年院に送致します。

君は、少年院に収容され、生活指導などの矯正教育を受けることとなります。

(2) 処遇勧告の告知及びその説明

ア 短期間の処遇勧告の説明

少年院に対しては、短い期間で処遇を終えることが適当であるとの処遇勧告を付けておくこととします。

イ 特別短期間の処遇勧告の説明

少年院に対しては、特に短い期間で処遇を終えることが適当であるとの処遇勧告を付けておくこととします。

また、できる限り日課の一部を君に計画させ、実施させることなど開放的な教育を受けることができるよう求める勧告も付けておくこととします。

4 不処分決定の告知

عدالت نے یہ فیصلہ کیا ہے کہ تمہیں — کے دفتر نگرانی کی آزمائشی نگرانی میں رکھا جائے۔  
 اس آزمائشی نگرانی کے دوران تم روزمرہ زندگی بسر کرتے ہوئے افسر نگرانی یا رجا کارپرویشن افسر کی ہدایات پر عمل کرو گے۔  
 (۲) ٹریفک قوانین کی خلاف ورزی کے مرتکب نو عمر ملزم کے لیے قلیل المدت آزمائشی نگرانی کے انتظام کے متعلق سفارش کا نوٹس اور اس کی وضاحت

عدالت نے یہ فیصلہ کیا ہے کہ تمہیں ٹریفک قوانین کی خلاف ورزی کے جرم میں آزمائشی نگرانی میں رکھا جائے۔ اور دفتر نگرانی سے گزارش کی جاتی ہے کہ قلیل مدت میں یہ نگرانی ختم ہو جائے۔  
 اس آزمائشی نگرانی کے دوران تم زندگی بسر کرتے ہوئے افسر آزمائشی نگرانی کی ہدایات پر عمل کرنے کے ساتھ ساتھ ٹریفک تحفظات کے کورس میں شرکت کرو گے۔

۲ خود پرور استعداد کے فروغ سے متعلق پشت پناہ ادارہ یا ادارہ برائے تحفظ نو عمر کے حوالے کرنے کے فیصلے کا نوٹس اور اس کی وضاحت

عدالت نے فیصلہ کیا ہے کہ تمہیں خود پرور استعداد کے فروغ سے متعلق پشت پناہ ادارہ (ادارہ برائے تحفظ نو عمر) کے حوالے کیا جائے۔  
 تمہیں اس ادارہ میں مقید ہو گے اور وہاں تمہیں اصلاحی تعلیم دی جائے گی تاکہ تم اپنی زندگی سدھار سکو۔  
 ۳ نو عمر مجرموں کے تربیتی اسکول کے حوالے کرنے کے فیصلہ وغیرہ کا نوٹس اور اس کی وضاحت  
 (۱) نو عمر مجرموں کے تربیتی اسکول کے حوالے کرنے کے فیصلہ کا نوٹس اور اس کی وضاحت  
 عدالت نے فیصلہ کیا ہے کہ تمہیں — درجہ کے تربیتی اسکول کے حوالے کیا جائے۔  
 تم اس ادارے میں مقید ہو گے اور وہاں تمہیں اصلاحی تعلیم دی جائے گی تاکہ تم اپنی زندگی سدھار سکو۔  
 (۲) متعلقہ انتظام کی سفارش کے نوٹس کی وضاحت

الف قلیل المدت پروگرام کا نوٹس اور اس کی وضاحت  
 تربیتی اسکول سے گزارش کی جاتی ہے کہ قلیل مدت میں یہ نگرانی ختم ہو جائے۔  
 بے خصوصی قلیل المدت پروگرام کی سفارش کے نوٹس کی وضاحت  
 تربیتی اسکول سے گزارش کی جاتی ہے کہ قلیل مدت میں یہ نگرانی ختم ہو جائے۔ تمہیں روزانہ پروگرام خود سوچنا چاہیے اور ایک کھلی رہائشی یونٹ میں رہتے ہوئے تربیتی تعلیم حاصل کرنی ہوگی۔

۴ سماعت کے بعد خارج کا نوٹس

君を保護処分につさないことにします。

5 知事又は児童相談所長への送致決定の告知

君の事件を〇〇児童相談所長（〇〇知事）に送致します。

6 検察官送致決定の告知

君の事件を〇〇地方検察庁の検察官に送致します。

7 強制的措置許可決定の告知

君の事件を〇〇児童相談所長に送致します。

児童相談所長が、君に対し、平成〇年〇月〇日から、〇年間に、通算〇〇日を限度として、君の自由を制限する強制的な措置をとることを許可することとします。

8 強制的措置不許可決定の告知

児童相談所長が君に対して君の自由を制限するような強制的な措置をとることは、許可しないこととしました。

9 試験観察決定などの告知及びその説明

君を家庭裁判所調査官〇〇の観察に付します。

試験観察は、君に対する最終的な処分を決める前に、一定の期間、君を〇〇に預けて補導してもらいながら（家に帰って普通の社会生活をしながら）、君の行動や生活状況を観察し、その経過を見て、もう一度審判を開き、最終的な処分を決めるものです。

君に対し、試験観察中に守るべき事柄として、①・・・、②・・・を指示します。

10 没取決定の告知

押収してある〇〇を没取します。

11 訴訟費用負担決定の告知

家庭裁判所に送致される前の国選弁護費用として要した訴訟費用〇〇万円は君に負担させることにします。

- عدالت نے فیصلہ کیا ہے کہ تمہیں زیر نگرانی نہیں رکھا جائے۔
- ۵ گورنر یا ادارہ برائے تحفظ نو عمر کے صدر کے حوالے کرنے کے فیصلہ کا نوٹس  
عدالت نے فیصلہ کیا ہے کہ تمہارا مقدمہ \_\_\_\_\_ کے ادارہ برائے تحفظ نو عمر کے صدر (\_\_\_\_\_ کے علاقائی گورنر) کے  
حوالے کیا جائے۔
- ۶ دفتر استغاثہ کے حوالے کرنے کے فیصلے کا نوٹس  
عدالت نے فیصلہ کیا ہے کہ تمہارا مقدمہ \_\_\_\_\_ کے علاقائی دفتر استغاثہ کے مستغیث کے حوالے کیا جائے۔
- ۷ لازمی تدابیر کی اجازت سے متعلق فیصلے کا نوٹس  
عدالت نے صدر ادارہ برائے تحفظ نو عمر کو یہ اجازت و اختیار دینے کا فیصلہ کیا ہے کہ وہ ہے اسی سے اسی سال \_\_\_\_\_ مہینا \_\_\_\_\_ دن سے  
\_\_\_\_\_ سال کے دوران زیادہ سے زیادہ \_\_\_\_\_ دن تک تمہاری آزادی کو محدود کرنے کے لازمی تدابیر کر سکے۔
- ۸ لازمی تدابیر کی ممانعت کے فیصلے کا نوٹس  
عدالت نے یہ فیصلہ کیا ہے کہ صدر ادارہ برائے تحفظ نو عمر کو تمہارے خلاف لازمی تدابیر کرنے کی اجازت و اختیار نہ دے، جو تمہاری آزادی  
کو محدود کرے۔
- ۹ عارضی آزمائشی نگرانی کے فیصلے کا نوٹس اور اس کی وضاحت  
عدالت نے فیصلہ کیا ہے کہ تمہیں خاندانی عدالت کے نگران افسر \_\_\_\_\_ کے حوالے کیا جائے۔  
عدالت نے فیصلہ کیا ہے کہ تمہاری ہدایات و رہنمائی کے لیے \_\_\_\_\_ کے سپرد کیا جائے۔  
عدالت مندرجہ ذیل ہدایات پر عمل کرنے کی تمہیں سختی سے تاکید کرتی ہے۔  
عارضی آزمائشی نگرانی سے یہ مراد ہے کہ تمہارے لیے آخری فیصلہ کرنے سے قبل معینہ مدت کے دوران تمہیں \_\_\_\_\_ کے حوالے کیا  
جائے اور اس دوران میں تمہیں اس کی ہدایات و رہنمائی پر عمل کرنا (اپنے گھر واپس جا کر روزمرہ کی زندگی بسر کرنا) ہوگا۔ اور عدالت اس دوران  
تمہارے عادات و اطوار کا جائزہ لے گی اور پھر آخری فیصلے کے لیے دوبارہ شنوائی کرے گی۔  
عدالت اس آزمائشی نگرانی کے دوران تمہارے لیے (۱) \_\_\_\_\_ (۲) \_\_\_\_\_ کی ہدایات کرتی ہے۔
- ۱۰ قرقی و ضبط کے فیصلے کا نوٹس  
عدالت نے فیصلہ کیا ہے کہ ضبط کی گئی چیزوں \_\_\_\_\_ کو قرقی کی جائے۔
- ۱۱ مقدمہ کے اخراجات ادا کرنے کے فیصلے کا نوٹس  
عدالت نے فیصلہ کیا ہے کہ خاندانی عدالت میں بھیجا جانے سے پہلے کے سرکاری وکیل صفائی کا معاوضہ وغیرہ پر مشتمل مقدمہ کے  
اخراجات کی رقم \_\_\_\_\_ میں تمہیں برداشت کرے۔



12 戻し収容決定の告知

君を第○種少年院に戻して収容します。

13 収容継続決定の告知

君を平成○年○月○日まで第○種少年院に継続して収容します。

14 保護処分取消決定の告知

君に対する保護観察（児童自立支援施設送致，児童養護施設送致，少年院送致）  
決定を取り消します。

15 施設送致決定の告知

〔前記 2（児童自立支援施設又は児童養護施設送致決定の告知及びその説明）  
及び 3（少年院送致決定などの告知及びその説明）参照〕

- ۱۲ دوبارہ سپردگی کے فیصلے کا نوٹس  
عدالت نے فیصلہ کیا ہے کہ تمہیں \_\_\_\_\_ درجے کے تربیتی اسکول میں دوبارہ مقید کر دیا جائے۔
- ۱۳ حراست جاری رکھنے کے فیصلے کا نوٹس  
عدالت نے فیصلہ کیا ہے کہ تمہیں ہے اسی سے اسی۔ سال۔ مہینا۔ دن تک۔ درجے کے تربیتی اسکول میں بدستور مقید کر دیا جائے۔
- ۱۴ اقدامات کا لہدم کیے جانے کے فیصلے کا نوٹس  
عدالت نے فیصلہ کیا ہے کہ تمہاری آزمائشی نگرانی کے فیصلے (خود پرور استعداد کے فروغ سے متعلق پشت پناہ ادارہ کے حوالے کرنے، ادارہ برائے تحفظ نوجوانوں کے حوالے کرنے، تربیتی اسکول کے حوالے کرنے) کو منسوخ کرے۔
- ۱۵ ادارہ بھیجنے کے فیصلے کا نوٹس  
[درج بالا ۲) خود پرور استعداد کے فروغ سے متعلق پشت پناہ ادارہ یا ادارہ برائے تحفظ نوجوانوں کے فیصلہ کا نوٹس) اور ۳) تربیتی اسکول بھیجنے کے فیصلہ کا نوٹس اور اس کی وضاحت) سے معلوم کریں۔]

## 第6 書式例

### 書式1 少年と保護者の皆さんへ（身柄事件用）

#### 少年と保護者の皆さんへ

1. この度、少年は、（ ）保護事件について（ ）少年鑑別所へ送致されることになりました。少年に対しては、以後、原則として、次の手続で処分が決められます。
  - (1) 観護措置  
少年鑑別所では、少年の身柄を確保し、併せて、少年の心身の鑑別を行います。ここでの収容期間は、通常、最大限4週間です。なお、場合によっては、最大限8週間まで更新されることがあります。
  - (2) 調査  
(1)の鑑別と並行して、家庭裁判所調査官が少年に関する調査を行います。この調査の目的は、非行の原因、少年の性格や行動のみならず、家庭、学校、職場、友人関係などの環境等について調査し、少年に対して最も有効適切な処分は何かを明らかにすることです。
  - (3) 審判  
(2)の調査が終わると、審判を開きます。審判は、裁判の一種ですが、非公開で、審判廷には少年、保護者（付添人があるときは付添人も）が出席します（場合により、学校の先生、保護司、検察官等も出席することがあります。）。  
審判では、少年が非行を犯したかどうか、また、少年の性格、環境などに問題がないかどうかについて審理をし、家庭裁判所調査官の調査結果などを参考にして、裁判官が少年に対する処分を決めます。裁判官等から尋ねられたことについて、事実と違う点や納得のできない点があれば述べてください。また、調べてほしい証人や証拠があれば申し出ることもできます（裁判所で必要と認めるときは、取り調べます。）。
2. 家庭裁判所で行う主な処分は次のとおりです。
  - (1) 保護観察  
通常 of 社会生活を続けながら、保護観察所の保護観察官などの指導、監督を受けて、少年の改善、更生を図るものです。
  - (2) 児童自立支援施設又は児童養護施設送致  
少年をこれらの施設に入所させて、必要な指導又は養護を行うものです。
  - (3) 少年院送致  
少年を少年院に収容して、矯正教育を行うものです。
  - (4) 検察官送致  
成人の場合と同様の手続による刑事裁判を受けさせるため、事件を検察官に送致するものです。
  - (5) 不処分  
少年に非行がないときや、非行があっても何らの処分をするまでもないときになされるものです。
  - (6) 試験観察  
(1)から(5)までの最終処分を決めるため、一定の期間、少年の行動、成績を観察するものです。試験観察の期間中、民間の施設等に少年を預けて指導してもらうこと（補導委託）もあります。
3. 少年や保護者には、次の権利などが認められています。
  - (1) 付添人選任権  
少年及び保護者は、付添人を選任することができます。付添人は、家庭裁判所の審判の協力者であるとともに、刑事事件の弁護人に当たるものですが、弁護士に限らず、保護者や一般の人でも、裁判所の許可があれば、付添人となることができます。
  - (2) 黙秘権  
少年は、裁判官などの質問に無理に答える必要はありません。ただし、裁判所は、少年が述べたことを参考にして、適切な処分を決めるわけですから、言いたいことは何でも正確に述べてください。
  - (3) 不服申立書  
2の(1)から(3)までの決定に対して不服があれば、少年、法定代理人又は付添人は、2週間以内に高等裁判所に抗告の申立てをすることができます。
4. 以上のほか、分からないことがあれば、担当の書記官又は調査官に尋ねてください。

平成 年 月 日

家庭裁判所

支部

فارم ۱ بنام نو عمر اور اس کے سرپرست (حراست کے مقدمے کے لیے)

۱ از روئے احکام نو عمر ملزم کو ( ) کے متعلق معاملے کے سلسلے میں ( ) کے نو عمر کے اصلاحی و انتظامی گھر میں رکھا جاتا ہے۔ اصولی طور پر نو عمر ملزم خلاف مندرجہ ذیل طریق و طور سے فیصلہ کیا جائے گا۔

(۱) اقدام حراست  
نو عمر ملزم کو اصلاحی و انتظامی گھر میں رکھا جاتا ہے اور اس کا نفسیاتی و جسمانی معائنہ کیا جاتا ہے۔ اور اس کی زمرہ بندی ہوتی ہے۔ اس حراست کی زیادہ سے زیادہ معیاد عمومی ضابطے کی رو سے چار ہفتے ہے، تاہم مقدمے کی نوعیت کو دیکھتے ہوئے اس معیاد میں آٹھ ہفتے تک توسیع کی جا سکتی ہے۔

(۲) تحقیقات  
مذکورہ بالا اقتباس (۱) میں درج معائنہ و جانچ اور زمرہ بندی کے ساتھ ساتھ خاندانی عدالت کا نگران افسر نو عمر ملزم کے معاملے کی تحقیقات کر کے الزکاب جرم کی وجہ، نو عمر ملزم کی شخصیت اور عادات و اطوار کے علاوہ نو عمر ملزم کے ماحول، اسکول، ہم نشینوں اور دوستوں کے بارے میں معلومات حاصل کرتا ہے۔ اس تحقیقات کا مقصد ہے کہ نو عمر ملزم کے لیے انتہائی موثر اور معمول بند و بست کیا جائے۔

(۳) سماعت  
مذکورہ بالا اقتباس (۲) میں درج تحقیقات کا سلسلہ مکمل ہونے پر سماعت شروع ہوگی۔ یہ سماعت باضابطہ عدالتی مقدمے کی طرح ہوگی۔ اور یہ عام لوگوں کے لیے کھلی عدالت نہیں ہوتی۔ سماعت کی کارروائی میں نو عمر ملزم اور اس کے سرپرست (مدد ہونے کی صورت میں مدد بھی) حاضر ہوتے ہیں (اسکول کے استاد، رضا کار افسر، مستفتی وغیرہ بھی حاضر ہو سکتے ہیں)۔

اس سماعت میں عدالت یہ پتہ لگاتی ہے کہ آیا نو عمر ملزم مجرمانہ حرکت کا مرتکب ہوا ہے، اور وہ نو عمر ملزم کی شخصیت اور اس کے ماحول کی کیفیت کا پتہ لگاتی ہے۔ خاندانی عدالت کے نگران افسر کی تحقیقی رپورٹ کو مد نظر رکھتے ہوئے عدالت نو عمر ملزم کے لیے مناسب فیصلہ صادر کرتی ہے۔ اگر سچ یا خاندانی عدالت کے نگران افسر کی جانب سے پوچھے گئے سوال متعلق سے مطابقت نہ رکھتے ہوں یا نو عمر ملزم کی دانست سے برعکس ہوں، تو اس صورت میں نو عمر ملزم کو تائید کی جاتی ہے کہ وہ اپنی رائے ظاہر کرے۔ نو عمر ملزم سچ سے گزارش کر سکتا ہے کہ گواہوں سے جرح یا جھوٹوں کی جانچ کی جائے۔ (اگر عدالت ضرورت سمجھے گی، تو گواہوں سے جرح یا جھوٹوں کی جانچ کرے گی)۔

۲ خاندانی عدالت مندرجہ ذیل فیصلے صادر کر سکتی ہے۔

(۱) آزمائشی نگرانی  
زمرہ کی زندگی بسر کرتے ہوئے دفتر آزمائشی نگرانی کے افسر و نگرہ کی ہدایات و رہنمائی پر عمل کرنے سے اس نو عمر کی اصلاح و بحالی کی جاتی ہے۔

(۲) خود پروردار استعداد کے فروغ سے متعلق پشت پناہ ادارے یا ادارہ برائے تحفظ نو عمر کے حوالے کرنا  
نو عمر ملزم کو اس ادارے میں رکھ کر اسے ضروری رہنمائی یا دیگر بحال کی جاتی ہے۔

(۳) تربیتی اسکول کے حوالے کرنا  
نو عمر ملزم کو تربیتی اسکول کے حوالے کر کے اصلاحی تعلیم دی جاتی ہے۔

(۴) دفتر استغاثہ کے حوالے کرنا  
عدالت ضروری سمجھے تو بائبل کے فوجداری کے مقدمے کی طرح کی کارروائی کے لیے نو عمر ملزم کے مقدمے کو دفتر استغاثہ کے حوالے کرتی ہے۔

(۵) سماعت کے بعد معاملہ خارج کرنا  
خاندانی عدالت اس صورت میں معاملہ خارج کر دیتی ہے: اگر عدالت یہ معلوم کرنے سے قاصر رہی ہے کہ نو عمر نے جرم کیا یا وہ اس نتیجے پر پہنچی ہے کہ جرم اصلاحی اقدامات کا متقاضی نہیں ہے۔

(۶) عارضی آزمائشی نگرانی  
مذکورہ بالا اقتباسات (۱) سے (۵) تک کے آخری فیصلہ کرنے کے لیے عدالت معینہ مدت کے لیے نو عمر کا طرز زندگی یا عادات و اطوار کا مشاہدہ کر سکتی ہے۔ اس دوران عدالت اس نو عمر کو کبھی ادارہ کے حوالے کر کے اس نو عمر کی ہدایات و رہنمائی کے احکام دے سکتی ہے۔

۳ نو عمر اور اس کے سرپرست مندرجہ ذیل حقوق کا استعمال کر سکتے ہیں۔

(۱) مدد کا تقرر  
نو عمر ملزم اور اس کے سرپرست مدد مقرر کر سکتے ہیں۔ مدد کا درجہ عدالت کے ساتھ تعاون کرتے ہوئے ایک وکیل کے مساوی ہوتا ہے۔ یہ لازمی نہیں ہے کہ پیشہ وکیل ہی مدد مقرر ہو، سرپرست یا کوئی بھی شخص عدالت کی اجازت و منظوری سے اس کا مدد بن سکتا ہے۔

(۲) ناموش رہنے کا حق  
نو عمر ملزم کو اس کی مرضی کے خلاف سچ یا دیگران کے سوال کے جواب نہ دینے کا حق ہے۔ بہر حال نو عمر ملزم کو صلاح دی جاتی ہے کہ وہ جو کچھ کہنا چاہے، وہ خوب سوچ سمجھ کر اور سچ ہی کہے، کیونکہ عدالت جب فیصلہ کرتی ہے، اس وقت سماعت کے دوران نو عمر ملزم کی جانب سے دیے گئے بیان کو مد نظر رکھتی ہے۔

(۳) فیصلے کے خلاف اپیل  
اگر نو عمر ملزم مذکورہ بالا اقتباس ۲ کی شق (۱) سے (۳) میں درج اقتباسات میں سے کسی ایک فیصلے سے متفق نہ ہو تو نو عمر ملزم یا اس کا قانونی نمائندہ، یا اس کا مدد اس فیصلے کے خلاف دو ہفتے کے اندر عدالت اعلیٰ کے نام اپیل کی درخواست دے سکتے ہیں۔

۴ آپ کو صلاح دی جاتی ہے کہ کسی بھی امور کے بارے میں جہاں آپ کی سمجھ میں نہیں آئے، تو عدالت کی سیکریٹری یا محرر یا نگران افسر سے پوچھ لیجیے۔

تاریخ

\_\_\_\_\_ کی خاندانی عدالت کی \_\_\_\_\_ شاخ

## 書式2 少年と保護者の皆さんへ（在宅事件用）

### 少年と保護者の皆さんへ

1. この度、少年は、（ ）保護事件について家庭裁判所で審判を受けることになりました。  
審判は、裁判の一種ですが、非公開で、審判廷には少年、保護者（付添人があるときは付添人も）が出席します（場合により、学校の先生、保護司、検察官等も出席することがあります。）。審判では、少年が非行を犯したかどうか、また、少年の性格、環境などに問題がないかどうかについて審理をし、家庭裁判所調査官の調査結果などを参考にして、裁判官が少年に対する処分を決めます。  
裁判官等から尋ねられたことについて、事実と違う点や納得のいかない点があれば述べてください。また、調べてほしい証人や証拠があれば申し出ることもできます（裁判所で必要と認めたときは、取り調べます。）。
2. 家庭裁判所で行う主な処分は次のとおりです。
  - (1) 保護観察  
通常の世界生活を続けながら、保護観察所の保護観察官などの指導、監督を受けて、少年の改善、更生を図るものです。
  - (2) 児童自立支援施設又は児童養護施設送致  
少年をこれらの施設に入所させて、必要な指導又は養護を行うものです。
  - (3) 少年院送致  
少年を少年院に収容して、矯正教育を行うものです。
  - (4) 検察官送致  
成人の場合と同様の手続による刑事裁判を受けさせるため、事件を検察官に送致するものです。
  - (5) 不処分  
少年に非行がないときや、非行があっても何らの処分をするまでもないときになされるものです。
  - (6) 試験観察  
(1) から (5) までの最終処分を決めるため、一定の期間、少年の行動、成績を観察するものです。試験観察の期間中、民間の施設等に少年を預けて補導してもらうこと（補導委託）もあります。
3. 少年や保護者には、次の権利などが認められています。
  - (1) 付添人選任権  
少年及び保護者は、付添人を選任することができます。付添人は、家庭裁判所の審判の協力者であるとともに、刑事事件の弁護人に当たるものですが、弁護士に限らず、保護者や一般の人でも、裁判所の許可があれば、付添人となることができます。
  - (2) 黙秘権  
少年は、裁判官などの質問に無理に答える必要はありません。ただし、裁判所は、少年が述べたことを参考にして、適切な処分を決めるわけですから、言いたいことは何でも正確に述べてください。
  - (3) 不服申立書  
2の(1)から(3)までの決定に対して不服があれば、少年、法定代理人又は付添人は、2週間以内に高等裁判所に抗告の申立てをすることができます。
4. 以上のほか、分からないことがあれば、担当の書記官又は調査官に尋ねてください。

平成 年 月 日

家庭裁判所

支部

فارم نمبر ۲ بنام نو عمر ملزم اور اس کے سرپرست ( بلا حراست )

۱ نو عمر ملزم کے لیے یہ حکم جاری کیا جاتا ہے کہ وہ ( کے متعلق مقدمے کے سلسلے میں خاندانی عدالت کے زیر اہتمام سماعت میں حاضر ہو۔ بنام نو عمر ملزم اور اس کے سرپرست کے متعلق مقدمے کے سلسلے میں خاندانی عدالت کے زیر اہتمام سماعت میں حاضر ہو۔ یہ سماعت باضابطہ شنوائی کی طرح ہے اور یہ عام لوگوں کے لیے کھلی عدالت نہیں ہے۔ نو عمر ملزم اور اس کے سرپرست (مد ہونے کی صورت میں مد بھی) اس سماعت میں شریک ہوتے ہیں۔ (اسکول کے استاد، رضا کار افسر، مستفیث وغیرہ بھی حاضر ہو سکتے ہیں۔) اس سماعت میں عدالت یہ پتہ لگاتی ہے کہ آیا نو عمر ملزم مجرمانہ حرکت کا مرتکب ہوا ہے، اور وہ نو عمر کی شخصیت اور اس کے ماحول کی کیفیت کا پتہ لگاتی ہے۔ خاندانی عدالت کے نگران افسر کی تحقیقی رپورٹ کو مد نظر رکھتے ہوئے عدالت نو عمر ملزم کے لیے مناسب فیصلہ صادر کرتی ہے۔

اگر جج یا خاندانی عدالت کے نگران افسر کی جانب سے پوچھے گئے سوال حقائق سے مطابقت نہ رکھتے ہوں یا نو عمر ملزم کی دانست کے برعکس ہوں، تو اس صورت میں نو عمر ملزم کو تائید کی جاتی ہے کہ وہ اپنی رائے ظاہر کرے۔ نو عمر ملزم جج سے گزارش کر سکتا ہے کہ گواہوں سے جرح یا ثبوتوں کی جانچ کی جائے۔ (اگر عدالت ضرورت سمجھے گی، تو گواہوں سے جرح یا ثبوتوں کی جانچ کرے گی۔)

۲ خاندانی عدالت مندرجہ ذیل فیصلے صادر کر سکتی ہے۔

- (۱) آزمائشی نگرانی
  - ۱) روزمرہ کی زندگی بسر کرتے ہوئے دفتر آزمائشی نگرانی کے افسر وغیرہ کی ہدایات و رہنمائی پر عمل کرنے سے اس نو عمر کی اصلاح اور بحالی کی جاتی ہے۔
  - ۲) خود پرور استعداد کے فروغ سے متعلق پشت پناہ ادارے یا ادارہ برائے تحفظ نو عمر کے حوالے کرنا
  - ۳) نو عمر ملزم کو اس ادارے میں رکھ کر اسے ضروری رہنمائی یا دیگر بحال کی جاتی ہے۔
  - ۴) تربیتی اسکول کے حوالے کرنا
  - ۵) نو عمر ملزم کو تربیتی اسکول کے حوالے کر کے اصلاحی تعلیم دی جاتی ہے۔
  - ۶) دفتر استغاثہ کے حوالے کرنا
  - ۷) عدالت ضروری سمجھے تو بائالغ کے فوجداری کے مقدمے کی طرح کی کارروائی کے لیے نو عمر ملزم کے مقدمے کو دفتر استغاثہ کے حوالے کرتی ہے۔
  - ۸) سماعت کے بعد معاملہ خارج کرنا
- (۲) خاندانی عدالت اس صورت میں معاملہ خارج کر دیتی ہے: اگر عدالت یہ معلوم کرنے سے قاصر رہی ہے کہ نو عمر نے جرم کیا یا وہ اس نتیجے پر پہنچی ہے کہ جرم اصلاحی اقدامات کا متقاضی نہیں ہے۔
- (۳) حاضری آزمائشی نگرانی
  - ۱) مذکورہ بالا اقتباسات (۱) سے (۵) تک کے آخری فیصلہ کرنے کے لیے عدالت معینہ مدت کے لیے نو عمر کا طرز زندگی یا عادات و اطوار کا مشاہدہ کر سکتی ہے۔ اس دوران عدالت اس نو عمر کو نجی ادارہ کے حوالے کر کے اس نو عمر کی ہدایات و رہنمائی کے احکام دے سکتی ہے۔

۳ نو عمر اور اس کے سرپرست مندرجہ ذیل حقوق کا استعمال کر سکتے ہیں۔

- (۱) مدد کا تقرر
  - ۱) نو عمر ملزم اور اس کے سرپرست مدد مقرر کر سکتے ہیں۔ مدد کا درجہ عدالت کے ساتھ تعاون کرتے ہوئے ایک وکیل کے مساوی ہوتا ہے۔ یہ لازمی نہیں ہے کہ پیشہ ور وکیل ہی مدد مقرر ہو۔ سرپرست یا کوئی بھی شخص عدالت کی اجازت و منظوری سے اس کا مدین سکتا ہے۔
  - ۲) خاموش رہنے کا حق
    - ۱) نو عمر ملزم کو اس کی مرضی کے خلاف جج یا دیگر ان کے سوال کے جواب نہ دینے کا حق ہے۔ بہر حال نو عمر ملزم کو صلاح دی جاتی ہے کہ وہ جو کچھ کہنا چاہے، وہ خوب سوچ سمجھ کر اور سچ ہی کہے، کیونکہ عدالت جب فیصلہ کرتی ہے، اس وقت سماعت کے دوران نو عمر ملزم کی جانب سے دیے گئے بیان کو مد نظر رکھتی ہے۔
    - ۲) فیصلے کے خلاف اپیل
      - ۱) اگر نو عمر ملزم مذکورہ بالا اقتباس ۲ کی شق (۱) سے (۳) میں درج اقتباسات میں سے کسی ایک فیصلے سے متفق نہ ہو تو نو عمر ملزم یا اس کا قانونی نمائندہ، یا اس کا مدد اس فیصلے کے خلاف دو ہفتے کے اندر عدالت اعلیٰ کے نام اپیل کی درخواست دے سکتے ہیں۔
- ۴ آپ کو صلاح دی جاتی ہے کہ کسی بھی امور کے بارے میں جہاں آپ کی سمجھ میں نہیں آئے، تو عدالت کی سیکریٹری یا محرر، یا نگران افسر سے پوچھ لیجیے۔

تاریخ

\_\_\_\_\_ کی خاندانی عدالت کی \_\_\_\_\_ شاخ

書式 3 審判期日通知書

平成 年 第 少年 第 号	保護事件
<p style="text-align: center;"><u>審判期日通知書</u></p> <p>少年 <u>                    </u> 殿</p> <p>保護者 <u>                    </u> 殿</p> <p>上記少年に対する保護事件の審判が開かれることになりましたか ら、少年と保護者の方は一緒にこの書面を持って、</p> <p style="text-align: center;">平成 年 月 日 午前 午後 時 分</p> <hr/> <p>に当裁判所に出頭してください。</p> <p>(注意) この期日に出頭できないときは、その理由を詳しく書いた書面を必ず下記 裁判所書記官あて至急送ってください。</p> <p style="text-align: center;">平成 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">家庭裁判所 裁判所書記官</p>	(備考)
	<p>家庭裁判所</p> <p>電話 (            ) (代表) 内線            番</p>

فارم ۳: تاریخ سماعت کی بابت نوٹس

نو عمر ملزم کا مقدمہ

20 شو نمبر

## تاریخ سماعت کی بابت نوٹس

بنام نو عمر ملزم

بنام سرپرست

مندرجہ بالا نام کے نو عمر ملزم کے مقدمہ کی سماعت ہوگی۔

نو عمر ملزم اور اس کے سرپرست کو اس نوٹس کے ساتھ

سے ای سے ای سال مہینا دن کے بج کر منٹ پر

اس عدالت میں طلب کیا جاتا ہے۔

(نوٹ) اس تاریخ کو حاضری نہ دے پانے کی صورت میں جلد از جلد درج ذیل خاندانی عدالت کے محرر کے نام نوٹس نامہ، جس پر غیر

حاضری کی تفصیلی وجہ درج کی جائے، بھیج دیئے۔

سال مہینا دن

خاندانی عدالت

عدالت کا محرر

(ریکارڈ)

خاندانی عدالت

ٹیلی فون نمبر ( ) (سربراہ)  
ایکس ٹینشن

فارم نمبر ۴: سمن



書式 4 呼出状

平成 年 少年第 号

呼 出 状

少年 殿

保護者 殿

少年

年 月 日生

住居

上記少年に対する保護事件の審判を、きたる 月 日 午前 時行います  
ので に出頭して下さい。

なお、正当な理由がないのにこの呼出しに応じないと同行状を発することがあります。

平成 年 月 日

家庭裁判所

裁判官

- 注意 1 当日は認印を持参し、この呼出状を当庁書記官室に差し出して下さい。  
2 病气その他で出頭できないときは、必ず電話、手紙などで当庁書記官室に連絡して下さい。

## سمن

بنام نو عمر ملزم

بنام سہرست

نو عمر ملزم کا نام

تاریخ پیدائش سال مہینا دن

رہائش

مندرجہ بالا نام کے نو عمر ملزم کے مقدمے کی سماعت مہینا دن کے بجے کی جائے گی۔ آپ پر حاضر ہو جائیے۔

اگر آپ معقول وجہ کے بغیر حاضر نہ ہونے کی صورت میں آپ کے خلاف گرفتاری کا وارنٹ جاری کیا جاسکتا ہے۔

ہے اسی سے اسی سال مہینا دن

خانہ عدالت

جج

نوٹ ۱ جب تم عدالت آؤ تو اپنے ساتھ مہر ضرور لاؤ۔ اور اس سمن کو عدالتی محرر کے دفتر میں پیش کرو۔

۲ اگر تم علالت کے سبب نامساعد حالات کے تحت پیش نہیں ہو سکتے ہو تو ٹیلی فون کے ذریعے یا تحریری طور پر عدالتی محرر کے دفتر کو اپنی غیر حاضری سے مطلع کرتے ہوئے متعلقہ وجہ بیان کرو۔

書式 5 呼出状 (調査)

<p>平成 年 第 号 少年 事件</p>	<p style="text-align: center;"><u>呼 出 状</u></p> <p>少年 _____ 殿</p> <p>保護者 _____ 殿</p> <p>少年の保護事件について調査しますので、少年と保護者は、          月 日 ( 曜 ) 午前 時 分この呼出状を持って、          _____ 午後          家庭裁判所 階 少年調査官室に出頭してください。</p> <p style="text-align: center;">平成 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">家庭裁判所</p> <p style="text-align: center;">家庭裁判所調査官</p>
<p>(備考)</p> <p>1 平成 年 月 警察署調べの件です。</p> <p>2 少年又は保護者が、病气、不在等でやむを得ず出頭できない場合は、その旨を担当調査官に連絡してください。</p> <p>3 当日、 _____ を必ず持参してください。</p>	<p style="text-align: right;">家庭裁判所 電 話 ( _____ ) (代表) 内 線 _____ 番</p>

## سمن

بنام نو عمر ملزم

بنام سرپرست

خاندانی عدالت کے مامور کردہ نگران افسر کی جانب سے مندرجہ بالا نو عمر کے مقدمہ کی تحقیقات کی جائے گی، تو نو عمر ملزم اور اس کے سرپرست کو مقدمہ کے سلسلے میں اس سمن کے ساتھ مہینا دن (روز) کے سچ کر منٹ پر خاندانی عدالت کی منزل کے نو عمر کے نگران افسر کے دفتر پر حاضری دیجیے۔

تاریخ:

خاندانی عدالت

خاندانی عدالت کا نگران افسر

(ریپارکس)

- ۱ اس مقدمے کی جانچ پولیس اسٹیشن کے ذریعے بتاریخ کی گئی۔
- ۲ اگر نو عمر یا اس کا سرپرست بیماری کی وجہ سے ناگزیر حالات کے سبب حاضر نہیں ہو سکتا ہے تو اس عدم پیشگی کی اطلاع خاندانی عدالت کے نگران افسر کو دی جائے۔
- ۳ نو عمر ملزم یا اس کا سرپرست خاندانی عدالت کے نگران افسر کے دفتر میں حاضر ہو تو اپنے ساتھ ضرور لائیے۔

خاندانی عدالت

ٹیلی فون نمبر ( ) (سربراہ)

ایکس ٹینشن

書式 6 同行状（緊急）

平成 年 (少) 第 号	執行指揮印
<h2 style="margin: 0;">同行状（緊急）</h2>	
少年 _____ 年 _____ 月 _____ 日生	
住居 _____	
<p>上記少年の _____ 保護事件について、下記の理由により、少年を当裁判所へ同行する。</p> <p style="text-align: center;">有効期間 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 まで</p> <p style="text-align: center;">この令状は上記期間経過後はその執行に着手することができない。 この場合には本令状を裁判所へ返還しなければならない。</p> <p style="text-align: center;">平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日</p> <p style="text-align: center;">家庭裁判所 裁 判 官</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>(審判に付すべき事由) _____ 別紙記載のとおり  (緊急同行状を発付する理由) _____ 別紙記載のとおり  (適条) _____ 少年法 12 条 1 項  (参考)</p> <p>1 予想される少年の立ち回り先 _____</p> <p>2 本同行状は、 _____ 警察署宛に発付</p>	
執行した日時	平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 午前・午後 _____ 時 _____ 分
執行した場所	
執行することができなかったときはその理由	_____
所 属 ・ 官 職	氏名 _____ 印
同行された日時 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 午前・午後 _____ 時 _____ 分	
裁判所書記官	

تعمیل کی ہر	20 شو نمبر _____
<b>زیر حفاظت کا وارنٹ (فوری)</b>	
نوع عمر _____ تاریخ پیدائش _____ سال _____ مہینا _____ دن _____	
ریہائش _____	
مندرجہ بالا نام کے نو عمر ملزم کو _____ کس میں پشت پر درج وجہ پر اس خاندانی عدالت میں حفاظت میں لے کر لایا جائے۔	
جائز مدت 20، مہینا _____ دن _____ تک	
یہ وارنٹ مندرجہ بالا تاریخ کے بعد تعمیل نہیں کرایا جائے۔	
وارنٹ باطل ہو جائے تو اسے خاندانی عدالت کو واپس کر دیا جائے۔	
تاریخ: _____	
خاندانی عدالت _____	
جج: _____	
تفصیل _____	
(سماعت کی وجہ) منسلک دستاویز پر درج وجہ	
(فوری حفاظت کا وارنٹ جاری کرنے کی وجہ) منسلک دستاویز پر درج وجہ	
(متعلقہ دفعات) نو عمر کے متعلق قانون دفعہ ۱۲ شق ۱	
(حوالہ) _____	
۱. متوقع جگہ جہاں نو عمر موجود ہو سکتا ہے	
۲. حفاظت میں لینے کا یہ وارنٹ بنام _____ پولیس اسٹیشن جاری کیا گیا ہے۔	
تعمیل کی تاریخ	20، مہینا _____ دن کے صبح / دوپہر _____ بج کر _____ منٹ
تعمیل کی جگہ	
عدم تعمیل کی وجوہات	
ادارہ و منصب	نام _____ مہر _____
حفاظت میں لینے کی تاریخ و وقت	20، مہینا _____ دن کے صبح / دوپہر _____ بج کر _____ منٹ کی عدالت کا محرر

書式 7 観護措置通知書

平成 年 少年第 号 保 護 事 件

観護措置通知書

殿

少年

年 月 日生

上記少年に対する保護事件について、審判を行うための必要上、少年は、平成 年 月 日 少年鑑別所に収容されたから通知する。

平成 年 月 日

家 庭 裁 判 所

裁 判 所 書 記 官

## زیر نگرانی کے اقدام کا نوٹس

بخدمت

نو عمر ملزم کا نام

تاریخ پیدائش سال مہینا دن

اس نوٹس کے ذریعے اطلاع دی جاتی ہے کہ مندرجہ بالا نام کے نو عمر ملزم کو خاندانی عدالت کی سماعت میں پیش کرنے کے لیے 20، کے نو عمر ملزموں کے اصلاحی و انتظامی گھر میں مقید کیا گیا ہے۔

تاریخ:

کی خاندانی عدالت  
عدالت کا محرر



平成

年(少)第

号

付 添 人 選 任 届

家庭裁判所 御中

少年

に対する

保護事件について

弁護士

を付添人に選任いたしましたから連署の上お

届けいたします。

平成 年 月 日

選任者(少年保護者)

付添人住所

付 添 人

(注) 選任者( )内は該当するものに○印をつける。

## مدد مقرر کرنے کے متعلق نوٹس

بنام \_\_\_\_\_ خاندانی عدالت

نو عمر  
وکیل  
کے ذریعے اطلاع دی جاتی ہے۔  
کے \_\_\_\_\_ کے معاملے میں  
کو مدد مقرر کیا گیا ہے، اس لیے دونوں کے دستخط کے ساتھ اس نوٹس

تاریخ: \_\_\_\_\_

مقرر کرنے والے کا نام (نو عمر / سرپرست)  
مدد کا پتہ  
مدد کا نام

書式 9 付添人選任に関する通知及び照会

(法 22 条の 3 第 1 項, 規 30 条の 3 第 1 項)

平成 年(少)第 号

付添人選任に関する通知及び照会

少年 殿

保護事件名

あなたの事件では, 慎重に手続きを進めるため, 弁護士である付添人がいなければ審判できません。

あなたやあなたの家族が弁護士である付添人を選任しないときは, 裁判所が弁護士である付添人を選任します。

そこで, 同封した回答書に答えて書いて, 月 日までに 家庭裁判所に着くように送ってください。あなたが少年鑑別所にいるときは, 鑑別所の先生に渡してください。

平成 年 月 日

家庭裁判所 (担当者 )

電話 内線 番

فارم نمبر ۹ مدد مقرر کرنے کے متعلق نوٹس اور اس کی پوچھ گچھ  
(دفعات ۲۲ کے شیق ۳ کا حصہ ۱، ۲۰۱ کے شیق ۳ کا حصہ ۱)

20 شو نمبر \_\_\_\_\_

## مدد مقرر کرنے کے متعلق نوٹس اور اس کی پوچھ گچھ

نوعمر \_\_\_\_\_ صاحب

مقدمے کا نام \_\_\_\_\_

آپ کے مقدمے میں احتیاط سے کارروائی کرنے کے لیے یہ لازمی ہے کہ سماعت میں وکیل کی حیثیت کا مد شامل ہو۔  
اگر آپ یا آپ کا خاندان وکیل کی حیثیت کا مد مقرر نہیں کرتا تو عدالت وکیل کی حیثیت کے مد کو مقرر کرے گی۔  
لہذا منسلک جواب نامہ میں جواب لکھ کر مہینہ دن تک ( ) ( ) کی خاندانی عدالت کے پتے پر ارسال کریں۔ اگر آپ  
نوعمر ملزموں کے اصلاحی و انتظامی گھر میں ہوں تو وہاں کے استاد کو یہ جواب نامہ دے دیجیے۔

تاریخ:

( انچارج کا نام ) خاندانی عدالت  
ایکسٹینشن فون نمبر

書式 10 付添人選任に関する回答書

(法 22 条の 3 第 1 項, 規 30 条の 3 第 1 項)

平成 年(少)第 号

付添人選任に関する回答書

家庭裁判所 御中

保護事件について、次のとおり回答します。

※ レ印を付けてください。

- 私か私の家族が弁護士である付添人をつけます  
付添人の名前は, ( 弁護士会) です。  
(分かれば書いてください。)
- 裁判所で弁護士である付添人をつけてください。

平成 年 月 日

少年 印

فارم نمبر ۱۰ مدد مقرر کرنے سے متعلق جواب نامہ  
(دفعات ۲۲ کا شیق ۳ کا حصہ ۱، ۲۰ کے شیق ۳ کا حصہ ۱)

20 شو نمبر

## مدد مقرر کرنے سے متعلق جواب نامہ

بنام خاندانی عدالت  
کے مقدمے کے متعلق میرا جواب درج ذیل ہے۔

\* سا کا نشان لگائیے۔

- میں یا میرا خاندان وکیل کی حیثیت کا مدد مقرر کرتے ہیں۔
- مدد کا نام ( بار ایسوسی ایشن ) ہے۔
- ( یہ معلوم ہونے کی صورت میں لکھیں۔ )
- میں عدالت سے گزارش کرتا ہوں کہ میرے لیے وکیل کی حیثیت کے مدد کا مقرر کیا جائے۔

مہر

تاریخ  
نوعمر کا نام

書式 11 決定通知書（審判不開始決定）

決 定 通 知 書

少 年 殿

(保護者) 殿

平成 年 月 日

家庭裁判所

裁判所書記官

少年に対する平成 年少第 号 保護事件について  
は、調査の結果、本日 裁判官の決定により少年法第 19 条 1 項を適用し、こ  
の事件については審判を開始しないで事件を終わらせることになりました。

この決定は、少年自身の自覚により再非行のないことを期待して行われたものですから再  
び過ちを犯さないよう心がけてください。

## فیصلے کا نوٹس

بنام نو عمر \_\_\_\_\_ صاحب

بنام (سرپرست) \_\_\_\_\_ صاحب

تاریخ: \_\_\_\_\_

### خاندانی عدالت

### کی عدالت کا محرر

کے \_\_\_\_\_ کے نو عمر کے مقدمے کی تحقیقات کے نتیجے میں خاندانی عدالت نے جج

کے فیصلے پر مقدمے کو سماعت کے بغیر نو عمر کے متعلق قانون کے دفعہ ۱۹ اقتباس ۱ کے تحت آج خارج کرنے کا فیصلہ صادر کیا ہے۔

اس توقع کے ساتھ یہ فیصلہ کیا گیا ہے کہ اس نو عمر ملزم کا ضمیر اب اسے دوبارہ ارتکاب جرم کی اجازت نہیں دے گا، لہذا تم مستقبل میں کوئی بھی جرم کرنے سے اجتناب کرو

گے۔



平成 年 少年 第 号

## 証人召喚状

証人 殿

少年

上記少年に対する 保護事件について、あなたを証人としてお尋ねしますから、来る 月 日 午前 時 分に当裁判所少年審判廷（階）に出頭してください。

平成 年 月 日

家庭裁判所

裁判官

- 注 1 出頭の際は、印鑑を持参し、この召喚状を差し出してください。出頭したときは、旅費、日当を請求することができます。
- 2 正当な理由がないのに出頭しないときは、勾引されたり、科料又は罰金、もしくは拘留に処せられたりすることがあります。

## گواہی کے لیے سمن

ینام گواہ

نوع عمر

آپ کو اس خاندانی عدالت کی منزل پر واقع نوعمر کے کمرہ عدالت میں ہے اسی سے اسی مہینا دن کے بیچ کر منٹ پر پیشی کے لیے طلب کیا جاتا ہے تاکہ عدالت مذکورہ بالا نوعمر ملزم کے کے مقدمے کے سلسلے میں آپ سے بطور گواہ کچھ معلوم کر سکے۔

تاریخ:

خاندانی عدالت

حج:

- نوٹ ۱ جب آپ عدالت میں آئیں تو اپنے ساتھ مہر ضرور لائیے۔ اور اس سمن کو عدالت میں پیش کر دیجیے۔ آپ آنے جانے کا خرچ اور یومیہ بھتہ لینے کے مستحق ہیں۔
- ۲ کسی معقول وجہ کے بغیر آپ عدالت میں پیش ہونے سے قاصر رہیں تو آپ کو پیشی کے لیے مجبور کیا جاسکتا ہے اور غیر تعزیری جرم، تعزیری جرم، ادا کرنے کی یا تعزیری قید کی سزا دی جاسکتی ہے۔

書式 13 証人等整理票

家庭裁判所

証人等整理票		平成	年	月	日
氏名	印	事件番号	年少第	号	
年齢	年号を○で囲んでください。 昭和 年 月 日生 ( 年) 大正 明治	事件名			
職業		少年氏名			
住居		備考			該当するものを○で囲んでください。 証人 参考人 通訳人 鑑定人 その他 ( )
旅費日当	いずれかを○で囲んでください。 請求する 請求しない				

(注) 1 出頭された方は、この整理票に記入の上、係事務官に提出してください。  
2 この整理票は、旅費日当請求書の資料あるいは旅費日当の放棄書として使用しますので、正確に記入してください。

خاندانی عدالت

گواہ وغیرہ کا کارڈ			
_____، 20_____			
نام	مقدمہ نمبر	مہر	20 شو نمبر
عمر	مقدمہ کا نام	تاریخ پیدائش	
پیشہ	نوع عمر کا نام		
رہائش			
سفری اخراجات و یومیہ بھتہ	ریاکس	کسی ایک پر نشان لگائیے وصول کروں گا	کسی ایک پر نشان لگائیے۔ گواہ ترجمان دیگر ( ) برائے حوالہ ماہر گواہ
		وصول نہیں کروں گا	

- (نوٹ) ۱ جب آپ عدالت آئیں تو اس کارڈ کو بھر کر اسے افسر (عملہ) کے پاس جمع کرائیے۔
- ۲ یہ کارڈ صحیح بھر لیجئے کیونکہ اسے سفری اخراجات اور یومیہ بھتہ وصول کرنے کے لیے یا نہ وصول کرنے کے لیے بل کے طور پر استعمال کیا جائے گا۔

## 宣 誓 書

良 りょうしん 心 しん に 従 したが っ て、ほんとうの もう ことを申 もう します。

し 知 し っ てい な ることをか な くしたり、無 な いことを

も もう う 申 もう したりなど、決 けつ して致 いた しません。

い いじょう じょう 以上 ちか のとお ちか り 誓 ちか います。

しょうにん

証 人

## حلف نامہ

میں اپنے ضمیر کی قسم کھاتا ہوں کہ جو کچھ کہوں گا سچ کہوں گا اور سچ کے علاوہ کچھ نہیں کہوں گا۔ میں یہ حلف اٹھاتا ہوں۔

گواہ:

---

## 書式 15 通報の要請に関する照会

### 通報の要請に関する照会

あなたは、国民として領事関係に関  
するウィーン条約第 36 項第 1 項 (b) の規定に基づき、拘禁された事実を  
の領事機関に通報することを要請することが  
できます。

要請するかどうかを回答書に記入してください。

なお、当該領事機関に対しては、我が国の法令に反しない限り、信書を発  
することができます。

裁 判 所

---

回 答

通報することを  要請します。  
 要請しません。

年            月            日

国            名

被拘禁者氏名

裁判所

御中

(注) 不用の文字を抹消すること。

## قونصل خانہ کو اطلاع نامہ ارسال کرنے کی درخواست

قونصل کے مابین تعلقات سے متعلق ویانا معاہدے کے دفعہ ۳۶ کی شق ۱ (بی) کے تحت  
کے شہری ہونے کے ناطے آپ اپنی حراست کے بارے میں  
کے قونصل خانہ یا سفارت خانہ کو مطلع کرنے کی عدالت سے استعدا کر سکتے ہیں۔  
براہ کرم مندرجہ ذیل جواب نامہ بھر دیجئے کہ درخواست دیں گے یا نہیں۔  
آپ اس قونصل خانہ یا سفارت خانہ کو خط ارسال کر سکتے ہیں بشرطیکہ جاپانی قوانین یا ضوابط کی خلاف ورزی نہ ہو۔

## جواب

کیا آپ ایسی درخواست دیں گے؟  
(جو جواب آپ کا نہیں، وہ مٹائیے۔)

(الف) جی ہاں

(بے) جی نہیں

تاریخ: \_\_\_\_\_

ملک: \_\_\_\_\_

قید میں رکھا جانے فرد کا نام: \_\_\_\_\_

بخدمت: \_\_\_\_\_ کی خاندانی عدالت



## 第4編 用語の対訳

### 第1 法律関係用語

[あ行]	[あ行]
アリバイ	عذر عدم موجودگی از موقع واردات
異議審	دائر کیے گئے عذریا اعتراض کی سماعت
異議申立て	اعتراض دائر کرنا
意見聴取	رائے یا مشورے کی سماعت
意見陳述	اظہار رائے
移送	تبادلہ، منتقلی
移送決定	تبادلہ کے احکام
一時停止	کارروائی پر عارضی حکم امتناعی
一事不再理の効力	ضرر رسانی کی ممانعت کا نفاذ
一般事件	عام مقدمہ، عمومی معاملہ
一般遵守事項	قانون و آئین کی رو سے عمل میں آنے والے حالات، ضوابط
一般短期処遇	عمومی قلیل المدت پروگرام
一般保護観察	عام آزمائشی نگرانی
一般保護事件	عام آزمائشی معاملہ
居直り強盜	پکڑے جانے پر مار پیٹ کرنے اور تشدد کا خطرہ بننے والا چور
違法収集証拠	غلاف قانون حاصل کردہ ثبوت
違法性	قانون مخالف تجاوز
違法性阻却事由	تجاوز کے لیے وجہ، واجب وجہ
院外委嘱指導	ایک نو عمر ملزم کی تعلیم و تربیت کے لیے باہر کے رضا کار کو سپردگی کی ہدایت
因果関係	وجہ اور سبب
淫行	ناجائز مباشرت
引致	گرقتاری
引致状	وارنٹ گرقتاری
インテーク	انٹیک
インテーク基準	انٹیک کا معیار
営利の目的	منافع کے حصول کا مقصد، منافع کا ارادہ
閲覧	معائنہ
援助	معاونت
押印	سہرہ مہر
押収	ضابطی، قرقی
押収物	قرق سامان
[か行]	[か行]

蓋然的心証	قرین قیاس یقین و اعتقاد
回避	اجتناب و انحراف، جج کی عدول حکمی
回付	تبادلہ، بدلی
開放的な処遇	بر ملا انتظام، بظاہر انتظام کا بندوبست
確信の程度の心証	اعتقادِ جرم
確信犯	جنونی عادی مجرم
覚せい剤	ہوش ربا ادویات، ہوش انگیز ادویات
過失	کو تاہی
過失犯	مجرمانہ غفلت
過剰避難	لاچارگی و احتیاج کی شدید حرکت، بے پناہ طاقت کے استعمال سے ممکنہ خطرے کا ٹالنا
過剰防衛	از حد دفاع، نفس بے جا، دفاعِ نفس
学校照会	اسکول سے انکوائری
学校照会書	اسکول سے انکوائری کا پروانہ
仮釈放	حراست میں پھر آنے کا پوشیدہ وعدہ، پیروں پر رہائی
仮收容	عبوری حراست
仮退院	تربیتی اسکول سے عارضی رہائی، پیروں پر رہائی
簡易送致	سرسری عدالت میں کہیں دائر کرنا
簡易の呼出	اجالی سمن (سرسری سمن)
管轄	اختیارِ سماعت
環境調整	ماحول کا نظم
環境調整の措置	ماحول کے نظم کی بابت اقدام
環境調整命令	ماحول کے نظم کی بابت احکام
勸告	سفارش، صلاح
観護措置	اقدامِ حراست، نو عمر ملزم کی احتیاطی حراست، حراست و نگہداشت
観護措置決定	اقدامِ حراست کی بابت احکام
観護令状	جیل کی قید کے متبادل حراست کے اقدام کا وارنٹ
観察	نگرانی
鑑定	ماہر کی شہادت
鑑定人	ماہر، پیشہ ور گواہ
鑑定留置	منطقی جانچ کے لیے قید یا روک
還付	باز ادائیگی، بحالی، واپسی و ادائے معاوضہ
鑑別結果	زمرہ بندی کا نتیجہ، دماغی و جسمانی جانچ کا نتیجہ
鑑別結果通知書	زمرہ بندی کے ماہر کی رائے، زمرہ بندی کی رپورٹ ماقبل سماعت
期間	مدت، میعاد
棄却	برخاستگی، خارج

危險性の予測  
 期日  
 既遂  
 偽造  
 既判力  
 忌避  
 却下  
 凶悪犯  
 教科教育  
 教科指導  
 凶器  
 教唆  
 矯正教育  
 強制送還  
 強制退去  
 強制調査  
 強制的措置  
 強制的措置許可決定  
 強制的措置不許可決定  
 共犯  
 共犯者  
 共謀  
 協力  
 居所  
 緊急同行状  
 緊急避難  
 禁制品  
 国親  
 国親思想  
 〱犯  
 〱犯事由  
 〱犯少年  
 〱犯性  
 訓戒  
 刑事事件

ایک نو عمر کے مستقبل میں جرم کرنے کے امکان کی پیش گوئی  
 تاریخ  
 جرم کے ارتکاب کا انجام، زندگی کا خاتمہ  
 جعل سازی، فریب کاری  
 مزید مقدمہ بازی کی ممانعت کا نتیجہ  
 چھوٹی، انکار  
 برخواستگی، موقوفی، خارج  
 سنگین نوعیت کا مجرم  
 اسکول کی تعلیم  
 اسکول کی ہدایت  
 ہتھیار  
 ترغیب  
 اصلاحی تعلیم  
 ملک بدر کرنا  
 جلا وطن کرنا  
 لازمی تحقیقات  
 لازمی اقدامات  
 لازمی اقدامات کی اجازت کا فیصلہ  
 لازمی اقدامات کی منافی کا فیصلہ  
 جرم، سازش میں شریک ہونے کی حقیقت  
 شریک کار، باہم مجرم  
 سازش، ساز باز، منصوبہ بندی  
 تعاون، اشتراک  
 رہائش، پتہ، ٹھکانہ  
 فوری گرفتاری کا وارنٹ، نو عمر ملزم کو فی الفور پکڑ کر عدالت میں پیش کرنے کا وارنٹ  
 ممکنہ خطرے کو ٹالنا، فوری پناہ  
 اشیائے ممنوعہ  
 پیرنٹس پٹری  
 پیرنٹس پٹری کا خیال  
 ماقبل جرم کی نوعیت  
 حالات ماقبل جرم، قانون کی رو سے طے شدہ بد عملی  
 ارتکاب جرم سے ماقبل نو عمر، عادی مجرم  
 رجحان ماقبل جرم  
 فرمائش، تنبیہ  
 فوجداری مقدمہ

刑事施設	فوجداری ادارہ
刑事処分相当	فوجداری بندوبست کے لیے موزوں
刑事責任年齢	مجرمانہ ذمہ داری کے لیے لائق عمر
軽微事件	چھوٹا معاملہ
刑法犯	واجب التعمیر جرائم
決定	فیصلہ، علم، عدالتی قاعدہ
決定書	فیصلہ کی دستاویز
決定書の送達	فیصلہ کی دستاویز کی تعمیل، فیصلے کی دستاویز کا اجراء
決定の執行	فیصلہ کی بجا آوری
決定の通知	فیصلہ کانوٹس
検察官関与決定	کسی مقدمہ میں پراسیکیوٹر کے پاس کرنے کا فیصلہ
検察官送致決定	معاملہ کو کسی پبلک پراسیکیوٹر کے پاس بھیجنے کا فیصلہ
検証	معائنہ
故意	دانست
合議体	ججوں پر مشتمل بینل
公共の福祉	رفاع عام
拘禁	قید، نظر بند، حراست
後見人	سرپرست، محافظ
抗告	اپیل، عذر داری کی اپیل
抗告受理決定	کسی اپیل کی منظوری کا فیصلہ
抗告受理の申立て	اپیل کی منظوری کے لیے درخواست
抗告審	اپیل کی سماعت
抗告の趣意	اپیل کی وجوہات
抗告の申立て	اپیل دائر کرنا
抗告の申立書	بیان مرافعت
抗告不受理決定	اپیل خارج کرنے کا فیصلہ
更新	اجیا، تجدید
更新決定	اجیا کا علم، تجدید کا علم
更生	باز آباد کاری، بحالی
更正	صحیح
更正決定	اصلاح و صحیح کا فیصلہ
公訴	سرکاری استغاثہ، سرکاری کارروائی
公訴の提起	سرکاری استغاثہ کا آغاز، سرکاری کارروائی کا آغاز
交通事件	روڈ ٹریفک کا معاملہ
交通切符	ٹریفک ٹکٹ
交通切符制度	ٹریفک کے ٹکٹ کا نظام

交通短期保護觀察  
交通反則通告制度  
交通保護觀察

قلیل المدت آزمائشی نگرانی کا نظام برائے ٹریفک کے قانون  
ٹریفک کے قانون کی خلاف ورزی کا نوٹس جاری کرنے کا نظام  
ٹریفک کے قانون کی خلاف ورزی کرنے والے نو عمر مجرموں کے  
لیے آزمائشی نگرانی

勾留  
勾留状  
勾留に代わる観護措置  
勾留理由開示

جیل کی قید، نظر بندی  
جیل کی قید کا وارنٹ  
جیل کی قید کے متبادل قید کا اقدام  
جیل کی قید کے اسباب کا اظہار

国籍  
国選付添人  
国選弁護人  
告知  
告知調書  
国法上の裁判所  
国家賠償  
個別処遇の原則

قومیت  
عدالت کا مقرر مد، سرکاری مد  
عدالت کا مقرر وکیل صفائی، سرکاری وکیل صفائی  
نوٹس، اطلاع نامہ، اطلاع  
نوٹس دینے کا ریکارڈ  
عدالت بعضی مملکتی قانون  
سرکاری معاوضہ  
انفرادی انتظام کا اصول

〔さ行〕  
在院者  
再抗告  
再審  
在宅鑑別  
裁判官の回避  
裁判権  
裁判長  
酒酔い  
差戻し  
差戻後の審判  
参考人  
事案軽微  
死刑  
試験觀察  
試験觀察決定  
事件記録  
事件の再起

〔さ行〕  
ہم خانہ  
اپیل کی تکرار، اپیل کو دہرانا  
از سر نو سماعت، کارروائی کا از سر نو آغاز، مقدمے کا دوبارہ کھولنا  
نو عمر حراست، نو عمر ملزم کی گھر میں زمرہ بندی  
جج کی گریز  
اختیار حد سماعت  
پریذائٹنگ جج  
نشہ بازی  
تحويل میں واپس بھیجنا  
تحويل میں دیے گئے معاملے کی سماعت  
گواہ، غیر حلفی گواہ  
چھوٹے معاملات  
سہرائے موت  
عموری آزمائشی نگرانی (خاندانی عدالتی نگرانی افسر کے ذریعے جانچ کے  
واسطے نگرانی)  
عموری آزمائشی نگرانی کا علم  
مقدمہ کا ریکارڈ  
مقدمہ کی بحالی

事件の調査	مقدمہ کی تحقیقات
事後審	عدالتی فتویٰ یا فیصلے کی نظر ثانی
事實審理の結果	مقدمہ کی کارروائی کا نتیجہ
自首	رضاکارانہ خود سپردگی
施設送致申請	ادارہ بھیجنے کی درخواست
施設送致申請事件	ادارہ بھیجنے کی درخواست کا مقدمہ
私選付添人	نجی طور پر مقرر شدہ
執行	عمیل کرنا، انتظامیہ
執行機関	ادارہ عمیل
執行指揮	عمیل کرنے کا حکم
執行指揮書	عمیل وارنٹ
執行のための同行状	عمیل کرنے کے لیے وارنٹ گرفتاری
執行の停止	عمیل کو معطل کرنا
指導監督	ہدایت اور نگرانی
児童自立支援施設送致決定	نوعمر ملزم کو خود پرورد استعداد کے فروغ سے متعلق پشت پناہ ادارے کو بھیجنے کا فیصلہ
児童相談所長への送致決定	کسی اطفال دارالہدایات کے سربراہ کو معاملہ سپرد کرنے کا فیصلہ
児童養護施設送致決定	نوعمر ملزم کو ادارہ برائے تحفظ نوعمر بھیجنے کا فیصلہ
自白	اقبال جرم، اعتراف
司法	انصاف
司法的機能	عدالت کی کارکردگی
社会記録	سماجی ریکارڈ
社会貢献活動	سماجی شراکت کی کارروائی
社会資源	سماجی وسائل
社会適応性	سماجی صلاحیت
社会生活	سماجی زندگی
社会内処遇	سماجی کارروائی
社会調査	سماجی لفتیش
社会防衛	سماجی دفاع
社会防衛思想	سماجی دفاع کا تصور
終局処分	حتمی بندوبست کا فیصلہ
住居	رہائش، جائے سکونت، بودوباش
住所	پتہ، بودوباش، رہائش
自由心証主義	شہادت کی آزادانہ پرکھ کا اصول، اعتماد جرم کی آزادی کا اصول
重大な事實誤認	حقائق کی چھان بین میں سنگین سو
集団講習	اجتماعی سبق

集団処遇	اجتماعی انتظام
收容区分	حراست و قید کی ذمہ بندی
收容繼續	حراست کی برقراری، سپردگی کی برقراری
收容繼續決定	حراست جاری رکھنے کا فیصلہ
收容繼續申請	حراست جاری رکھنے کے لیے درخواست
收容繼續申請事件	حراست جاری رکھنے کے لیے دائر عرضی کا مقدمہ
受命裁判官	کمیشنڈ جج
準抗告	نیم اپیل، قاصر اپیل
遵守事項	شرائط جن پر عمل لازمی ہے
遵守事項違反	ان شرائط کی خلاف ورزی جن پر عمل لازمی تھا
準少年保護事件	قاصر نوردسال مقدمات
証言	بیان، شہادت
証拠	شہادت، ثبوت
証拠調べ	شہادت کی جانچ
証拠法則	شہادت کے ضوابط
小舎制	وہ نظام جس کے تحت تھوڑے سے بچوں کو کسی رہائشی اکائی میں رکھتے ہیں
証人	گواہ
証人尋問	گواہ سے پوچھ گچھ، جرح
証人尋問権	گواہ سے جرح کا حق
証人等の費用	گواہوں اور دیگران کا خرچ
少年	نوعمر، نوردسال
少年院送致	نوعمر مجرموں کے تربیتی اسکول کی سپردگی
少年院送致決定	نوعمر مجرموں کے تربیتی اسکول کی سپردگی کا فیصلہ
少年鑑別所收容の一時繼續	نوعمر ملزموں کے اصلاحی و انتظامی گھر میں رکھنے کا عارضی سلسلہ
少年審判	نوعمر کے مقدمے کی کارروائیاں
少年審判手續	نوعمر کے مقدمے کی کارروائیوں کا طریقہ
少年調査記録	نوعمر کا سماجی و تحقیقاتی ریکارڈ
少年調査票	نوعمر کی سماجی و تحقیقاتی رپورٹ
少年の刑事事件	نوعمر کا مقدمہ فوجداری
少年の健全な育成	نوعمر کی ٹھوس و مقوی نشوونما
少年の保護事件	نوعمر کے تحفظ کا معاملہ
少年非行	نوعمر کا جرم و خطا
少年保護事件	نوعمر کے حفاظت کا معاملہ
少年補償	نوعمر کے لیے معاوضہ
少年補償事件	نوعمر کے لیے معاوضہ کا معاملہ

抄本	بزدوی نقل، خلاصہ
證明書	سند
処遇勧告	انتظام و معالجہ سے متعلق سفارش
職業指導	پیشہ ورانہ تربیت
職業補導	پیشہ ورانہ تربیت و ہدایت
職權主義	لحاظ منسب کا اصول، تحقیقی اصول
職權主義的審問構造	وہ نظام جس کے تحت عدالت تحقیقات اور سماعت کرتی ہے
触法少年	۱۲ سال سے کم عمر کے نو عمر جس نے مبینہ طور پر فوجداری قانون یا آرڈی ننس کی خلاف ورزی کی
所在不明	گمشدگی
除斥	ایک مقدمہ سے ایک جج کا از روئے قانون اخراج، اخراج
処断刑	قانون یا حالات کے مطابق سزا میں کمی و بیشی کا ہونا
処分の著しい不当	اصلاحی اقدام کی قابل ملاحظہ نامقبولیت
親權	پدری اختیار
親權行使	پدری اختیار کا استعمال
親權尊重	پدری اختیار کا احترام
人權尊重	انسانی حقوق کا احترام
人權保護	انسانی حقوق کا تحفظ
人權保障	انسانی حقوق کی محافظت
身上調査表	نجی امور کی تحقیقاتی رپورٹ، زمرہ بندی کا خلاصہ
心身鑑別	دماغی و جسمانی جانچ
身体の自由の拘束	جسمانی آزادی پر پابندی یا حراست
人定質問	نجی شناخت کا سوال
審判	سماعت
審判開始決定	سماعت شروع کرنے کا فیصلہ، سماعت کے آغاز کا علم
審判權	سماعت کا حق
審判不開始決定	سماعت کے بغیر معاملہ خارج کرنے کا فیصلہ
審判期日	تاریخ سماعت
審判期日通知書	تاریخ سماعت کا اطلاع نامہ
審判結果通知	سماعت کے فیصلہ کا نوٹس
審判条件	سماعت کے لیے شرائط
審判狀況説明	سماعت کی حالت کی تشریح
審判調査	سماعت کے لیے آداب، سماعت کی قلبندی کا ریکارڈ
審判廷	کمرہ سماعت
審判に付すべき少年	نو عمر کی سماعت کے دوران موجودگی
審判の併合	مشترکہ سماعت



審判非公開

審判傍聴

性格の矯正

生活指導

成人

正当防衛

正本

責任

責任能力

接見交通権

接見の禁止

接見の制限

宣誓

専門的知識の活用

全件送致主義

捜査

捜査機関

捜索

送致

訴訟法上の裁判所

粗暴犯

損害

損害賠償

[た行]

体育指導

退院

逮捕

知事への送致決定

中間少年

長期の処遇

調査

調査官

調査命令

سماعت کا اخفا، سماعت میں لوگوں کی غیر شمولیت

سماعت میں حاضری

سیرت و کردار کی اصلاح

جاندار ہدایات

بالغ

بالغ کا فوجداری مقدمہ

معتبر نقل

کفالت، ذمہ داری

مجاز، ذمہ داری کے مجاز

حراست میں مدعا علیہ یا مشتبه سے سوال و جواب کا حق، ملاقات اور

رابطہ کا حق

حراست میں ملزم یا مشتبه سے انٹرویو کی ممانعت

حراست میں ملزم یا مشتبه کے ساتھ سوال و جواب کا امتناع

حلف

تکنیکی واقفیت کا عملی استعمال، تکنیکی معلومات کا استعمال

وہ نظام جس کے تحت پولیس افسر یا سرکاری وکیل نو عمر افراد کے

سبھی مقدمات خاندانی عدالت کے سیدہ کرتے ہیں

تحقیقات، جانچ، پوچھ تاچہ

تحقیقاتی حکام

تلاشی

سپردگی، حوالگی

قاعدہ قانون کے منہوم میں عدالت

متشددانہ جرم، جارحانہ جرم، پر تشدد نوعیت کے جرائم

بہر جانہ نقصان

نقصان کے لیے معاوضہ

[た行]

ورزش کی ہدایت

رہائی، خلاصی

گرفتاری

علاقائی گورنر کے پاس معاملہ بھیجنے کا فیصلہ

نو عمروں میں درمیانی عمر کے افراد کا گروپ (۱۶ اور ۱۷ کی عمر کے نو

عمر)

طویل المدت پروگرام

تحقیقات، تحقیق

خاندانی عدالت کا مامور کردہ نگران افسر

تحقیقات کا علم

調査報告書  
 直送事件  
 陳述録取書  
 陳述録取調書  
 通行禁止  
 通行区分  
 通告  
 通訳  
 通訳人  
 付添人  
 付添人の選任  
 連戻し  
 連戻状  
  
 適正手続  
 伝聞証拠  
 伝聞法則  
 同行  
 同行状  
  
 動向視察  
  
 謄写  
 謄本  
 道路交通事件  
 特別活動指導  
 特別遵守事項  
 特別法犯  
  
 [な行]  
 任意調査  
 任意同行  
 年少少年  
 年長少年  
 年齢超過

سماجی تحقیقاتی رپورٹ  
 وہ مقدمہ جسے عدالتی افسر خاندانی عدالت میں براہ راست پیش کرتا ہے  
 بیان کی قلمبندی  
 بیان قلمبند کرنا  
 نکاسی کی ممانعت، گزر نہیں  
 نکاسی کا امتیاز  
 اطلاع نامہ، رپورٹ، اطلاع  
 ترجمانی  
 مترجم، ترجمان  
 مد  
 مدد کا تقرر  
 مفرور یا بھگوڑے کو واپس لانا، واپسی  
 مفرور یا بھگوڑے کو ہمراہ واپس لانے کا وارنٹ، تحویل میں لینے کا  
 وارنٹ  
 قانون کا واجب عمل  
 افواہ کا ثبوت  
 افواہ سے متعلق ضابطہ  
 تحویل، نو عمر ملزم کو عدالت میں لانا  
 گرفتاری کا وارنٹ، نو عمر کو عدالت لے جانے کا وارنٹ، مدد کی  
 عذر داری  
 اصلاحی بندوبست کے تحت رکھے جانے والے نو عمر ملزم سے  
 متعلق حالات کا معائنہ  
 نقل  
 اصل کی نقل، ثبوتی، تصدیق شدہ نقل  
 روڈ ٹریفک کے متعلق مقدمہ  
 خصوصی کارروائی کا آغاز  
 خصوصی شرائط جن کی پاسداری لازمی ہے  
 وہ جرم جس میں خصوصی قانون کا استعمال ہو

[は行]

[は行]

犯罪	جرم، قانون شکنی
犯罪少年	نوعمر مجرم
犯罪の嫌疑	جرم کا شبہ
反对尋問	جرح
反对尋問権	جرح کا حق
被害者	متاثرہ شخص
被害者調査	متاثرہ شخص کا جانچ
非行	جرم و خطا
非行事実	مجرمانہ امر
非行事実存在の蓋然性	مجرمانہ امر کی سہزدگی کا امکان
非行事実の告知	مجرمانہ امر کا نوٹس
非行事実の認否	مجرمانہ امر کو تسلیم کرنا یا نہ کرنا
非行性	خطا پھر کرنے کا رجحان
非行なし	مجرمانہ پیشہ کرنے سے قاصر کے نوعمر، ملزم نے مجرمانہ امر کا ارتکاب نہیں کیا
非常上告	غیر معمولی اپیل
否認	نا منظور، تردید
否認事件	نا منظور می کا معاملہ، انکار کا معاملہ
秘密性	رازداری
不告不理の原則	بغیر مقدمے کے سماعت نہ کرنے کا اصول
不処分	سماعت کے بعد خارج
不処分決定	سماعت کے بعد خارج کرنے کا فیصلہ
不定期刑	غیر محدود سزا
不服申立て	بے اطمینانی کی اپیل، نالش کی اپیل، عذر داری دائر کرنے کی عرضی
不利益変更禁止	ملزم کو نقصان پہنچنے والی تبدیلی کے خلاف امتناع
分類処遇	زمرہ بندی کا بندوبست
併合審判	مشترکہ سماعت
弁解	صراحت، صفائی و وضاحت
弁解の聴取	وضاحت کی سماعت
変更の申出	ترمیم کے لیے درخواست
弁護士	وکیل، مقدمہ کی پیروی کرنے والا وکیل، صلاحیتکار وکیل
辩护人	وکیل صفائی
保安処分	حفاظتی اقدامات
報告	رپورٹ
法廷遵守事項	قانون و آئین کی طے شدہ شرائط کی پابندی
法定代理人	قانونی نمائندہ

法的調査	قانونی تحقیقات
法律記録	قانونی دستاویزات
保護觀察	آزمائشی نگرانی، پیروں کے دوران نگرانی
保護者	سرپرست، آباپین، محافظ
保護処分	اصلاحی اقدامات، حفاظتی اقدامات
保護処分取消決定	اصلاحی اقدامات کی منسوخی کا فیصلہ
保護処分取消事件	اصلاحی اقدامات کی منسوخی کا مقدمہ
保護処分の競合	بہم وقت اصلاحی اقدامات
保護処分の取消し	اصلاحی اقدامات کی منسوخی
教育的措置(保護的措置)	لعلمی کارروائی (تحفظ کی کارروائی)
没取	ضبط، قرقی
没取決定	ضبط کا فیصلہ، قرقی کا فیصلہ
没取に係る物の返付	ضبط کی گئی اشیاء کی واپسی
補充捜査	ضمنی تحقیقات
補償の払渡し	معاوضہ کی ادائیگی
補導委託	نو عمر ملزموں کی ہدایت کے لیے سپردگی، نو عمر ہدایت کی جوابدہی
補導委託先	وہ ادارہ جس کو نو عمر کی ہدایت کی ذمہ داری سونپی گئی ہے
補導委託費	نو عمر کی ہدایت کے وعدہ پر عمل کے لیے ادا شدہ زر خرچ
補導援護	ہدایت و امداد، ہدایت اور مدد
本籍照会	مستقل سکونت کے لیے پوچھ نامہ، مستقل سکونت کے لیے حوالہ
本籍照会書	مستقل سکونت کے لیے تحریری جانچ، مستقل سکونت کے تحریری حوالہ
翻訳	ترجمہ
翻訳人	مترجم، ترجمان
[ま行]	[ま行]
身柄付送致	نو عمر کی جسمانی روک کے ساتھ مقدمہ کی خاندانی عدالت کو سپردگی
みなし勾留	وہ مقدمہ جس میں نو عمر ملزموں کے اصلاحی و انتظامی گھر میں نو عمر کی قید کو نظر بندی سے تعبیر کیا جاتا ہے
無職の者	بے روزگار
無断外出	اجازات کے بغیر باہر جانا
面前告知	نو عمر کی سپردگی میں نوٹس
申出	استدعا، گزارش
申出人	وہ جو گزارش کرتا ہے
黙秘権	ناموش رہنے کا حق، ناموشی اختیار رکھنے کا حق
黙秘権の告知	ناموش رہنے کے حق کا نوٹس

戻し收容  
戻し收容決定  
戻し收容処分  
戻し收容申請事件

دوباره توالی  
دوباره توالی کا فیصلہ  
دوباره توالی کے لیے بندوبست  
دوباره توالی کے لیے عرضی سے متعلق معاملہ

[や行]  
有職の者  
有責性  
要保護性  
余罪  
余罪捜査  
呼出  
呼出状

[や行]  
روزگار فرد  
سزاوار ہونے کا جواز  
اصلاحی اقدامات کی اجتناب، تحفظ کی ضرورت  
غیر فاضل جرائم  
غیر فاضل جرائم کی تحقیقات  
سمن  
سمن کی عذر داری

[ら行]  
留置施設  
労役場留置

[ら行]  
ادارہ برائے حراست  
کارگاہ میں قید

## 第 2 調査関係用語

〔あ行〕

家出

居心地

遺伝

姻族

〔اھر〕

گھر سے انحراف

تسکین، آرام

موروثی

تعلق و میلان کے ذریعہ رشتہ دار

〔か行〕

カウンセリング

家族関係

家長

家庭内暴力

義務教育

虐待

血族

高等学校(高校)

行動傾向

公立

危険ドラッグ(脱法ハーブ)

〔كاهر〕

صلاح، لصحت

خاندانی رشتہ

ایک خاندان کا سربراہ

خاندان کے اندر تشدد دانہ رویہ

لازمی تعلیم

جاہلانہ سلوک

خون کے رشتہ

ہائی اسکول

جہلی رجحان، کچھ کرنے کی طرف رجحان

سرکاری

خطرناک دوائی (غیر قانونی بوٹی)

〔さ行〕

しつけ

社会奉仕活動

照会書

小学校

上司

職種

私立

信条

親族

心理テスト

住込み

生活史

生活費

成績

〔سahر〕

لظم و ضبط، افزائش، نسل پرورش

سماجی خدمات کی کارروائی

سوال نامہ

بنیادی اسکول، ابتدائی اسکول، پرائمری اسکول

برتر، افسر بالا، آقا

پیشہ کی نوعیت

نجی

یقین و اعتماد

قریب دار

نفسیاتی جانچ

پارہائش

تاریخ حیات، لائف ہسٹری

اخراجات زندگی

ریکارڈ

性的虐待  
生理  
専門学校  
送金  
相談相手

جنسی استحصال  
علم ترکیب اجسام، ماہواری  
خصوصی اسکول  
ترسیل نقدی  
مشیر

[た行]

[た行]

退学

اسکول سے رخصت، اسکول چھوڑنا

大学

کالج، جامعہ

怠休

گریز پائی، بلا اجازت غیر حاضری

短所

نقص، نکتہ ناقص

中学校

جونیئر ہائی اسکول، میڈل ہائی اسکول

長所

استعداد، قوی نکتہ

通勤

کام پر آنا جانا

手続

طریقہ

手取り

خاص تنخواہ

転居

پتہ کی تبدیلی

転校

اسکول کی تبدیلی

転職

پیشہ کی تبدیلی

動機

ارادہ، نیت

同棲

جماع، صحبت، محبوب اور محبوبہ کا ایک ساتھ رہنا

同僚

ساتھی

特技

خصوصی صلاحیت

[な行]

[な行]

仲

رشتہ ناطے

肉体関係

مباشرت

入学

اسکول میں داخلہ

[は行]

[は行]

配偶者

زوج، زوجہ

背景

پس منظر

売春

جسم فروشی

父系

پدرانہ روش

不純異性交遊

لڑکے اور لڑکی کے غیر صحت مندانہ تعلقات، آزاد جنسی تعلقات

扶養

سہارا، رکھ رکھاؤ

扶養家族  
保育所  
母系

دست نگر خاندان  
پرورش، نرسری  
مادرانہ روش

[ま行]  
身元引受人  
面接

[ま行]  
ضامن، ضمانت  
بالمشائہ گفتگو، دورہ، انٹرویو

[や行]  
役割  
幼少  
幼稚園

[や行]  
کردار، حصہ  
نوردسالی، بچپن  
کنڈرگارٹن، نرسری اسکول

[ら行]  
離婚  
労働条件

[ら行]  
طلاق  
مزدوری کی حالت، کام کاج کی شرائط



### 第3 官庁等諸機関名

〔あ行〕	〔あ行〕
医務室	میڈیکل آفس
医務室技官	میڈیکل افسر
受付	میڈیکل نوورڈسال تربیتی اسکول
〔か行〕	〔か行〕
海上保安庁	ادارہ بحری تحفظات
外務省	وزارت خارجہ
科学調査室	نفسیاتی تحقیقی شعبہ
家庭裁判所	خاندانی عدالت
家庭裁判所支部	خاندانی عدالت کی شاخ
家庭裁判所調査官(調査官)	خاندانی عدالتی نگران افسر (افسر)
家庭裁判所調査官室	خاندانی عدالتی نگران افسر کا دفتر
簡易裁判所	سرسری عدالت
矯正管区	علاقائی اصلاحی صدر کا دفتر
矯正管区長	علاقائی اصلاحی صدر کے دفتر کا مالک
矯正局	اصلاحی بیورو
区	وارد، مقامی ضلع
区検察庁	مقامی پبلک پراسیکیوٹر آفس
警察	پولیس
警察官	پولیس افسر
警察署	پولیس اسٹیشن
警察職員	پولیس کا عملہ
警察署の保護室	پولیس اسٹیشن کی حوالات
警察庁	قومی پولیس ایجنسی
警察庁次長	قومی پولیس ایجنسی کا کمیشنر
警察庁長官	قومی پولیس ایجنسی کا کمیشنر جنرل
警視	سپرٹنڈنٹ
警視監	سپرٹنڈنٹ سپروائزر
警視正	سینیئر سپرٹنڈنٹ
警視総監	سپرٹنڈنٹ جنرل
警視庁	میٹروپولیٹن پولیس محکمہ
警視長	چیف سپرٹنڈنٹ
警部	پولیس اسپیکر

警部補  
 刑務官  
 刑務所  
 刑務所長  
 県  
 県警察本部  
 検察  
 検察官  
 検察事務官  
 検察庁  
 検事  
 検事正  
 検事総長  
 検事長  
 公使  
 厚生労働省  
 更正保護会  
 更正保護婦人会  
 拘置所  
 高等検察庁  
 高等裁判所  
 高等裁判所長官

نائب پولیس انسپیکٹر  
 افسر جیل خانہ، جیل خانہ کا ملازم  
 جیل خانہ  
 جیل وارڈن  
 پولیس چارج، صوبہ  
 پولیس چارج کا پولیس ہیڈ کوارٹر  
 سرکاری استغاثہ  
 سرکاری مستغیث (پبلک پراسیکیوٹر)  
 سرکاری استغاثہ کا معاون افسر  
 سرکاری مستغیث کا دفتر  
 سرکاری مستغیث  
 سرکاری مستغیث اعلیٰ  
 پراسیکیوٹر جنرل  
 سپرنٹنڈنگ پراسیکیوٹر  
 وزیر  
 وزارت صحت و بہبود  
 بازآباد کاری امدادی ادارہ  
 نواتین کا بازآباد کاری امدادی ادارہ  
 دارالحراست، جیل، نظر بندی مرکز  
 اعلیٰ سرکاری مستغیث کا دفتر  
 عدالت عالیہ  
 عدالت عالیہ کا سربراہ، چیف جج آف ہائی کورٹ

[さ行]

最高検察庁  
 最高裁判所  
 最高裁判所長官  
 最高裁判所裁判官  
 裁判官  
 裁判所事務官  
 裁判所書記官  
 裁判長  
 市  
 次長検事  
 児童委員  
 児童自立支援施設

[さ行]

اعلیٰ ترین سرکاری مستغیث کا دفتر  
 عدالت عظمیٰ، سپریم کورٹ  
 سپریم کورٹ کا چیف جج  
 سپریم کورٹ کا جج  
 جج  
 کورٹ افسر، کورٹ سیکریٹری  
 عدالتی محرر  
 پریزیڈنٹ جج  
 سٹی، شہر  
 ڈپٹی پراسیکیوٹر جنرل  
 اطفال کی بہبودی کارکن  
 خود پرور استعداد کے فروغ سے متعلق پشت پناہ ادارہ

兒童相談所  
 兒童相談所長  
 兒童福祉司  
 兒童養護施設  
 司法警察員  
 司法警察職員  
 司法巡查  
 巡查  
 巡查長  
 巡查部長  
 少年院  
 少年鑑別所  
 少年刑務所  
 書記官室  
 人權擁護局  
 審判官  
 審判廷  
 税関

اطفال کی ہدایت کا مرکز  
 اطفال کی ہدایت کے مرکز کا سربراہ  
 اطفال کی بہبودی کا افسر  
 ادارہ برائے تحفظ نو عمر  
 عدالتی پولیس افسر  
 عدالتی پولیس کارکن  
 عدالتی پولیس ملازم، عدالتی پولیس کانسٹیبل  
 پولیس ملازم، پولیس کانسٹیبل  
 سینئر پولیس ملازم  
 پولیس سارجینٹ  
 خوردسال تربیتی اسکول  
 نو عمر ملزموں کا اصلاحی و انتظامی گھر  
 نو عمر قیدیوں کی جیل  
 عدالتی محرر کا دفتر  
 انسانی حقوق سے متعلق ادارہ  
 جج  
 کمرہ عدالت  
 کسٹمز ہاؤس

[た行]

第1種少年院  
 大使  
 大使館  
 第3種少年院  
 第2種少年院  
 第4種少年院  
 知事(都道府県知事)  
 地方検察庁  
 地方検察庁支部  
 地方更正保護委員会  
 地方裁判所  
 地方裁判所支部  
 地方法務局  
 中央更正保護審査会  
 調査官(家庭裁判所調査官)

[た行]

پہلے درجے کا خوردسال تربیتی اسکول  
 سفیر  
 سفارت خانہ  
 تیسرے درجے کا خوردسال تربیتی اسکول  
 دوسرے درجے کا خوردسال تربیتی اسکول  
 چوتھے درجے کا خوردسال تربیتی اسکول  
 گورنر (علاقائی گورنر)  
 پبلک پراسیکیوٹر کا ضلعی دفتر  
 پبلک پراسیکیوٹر کے ضلعی دفتر کی شاخ  
 علاقائی پیروں بورڈ، مجرمین کا علاقائی بازآباد کاری بورڈ  
 ضلعی عدالت  
 ضلعی عدالت کی شاخ  
 قانونی امور کا ضلعی بیورو  
 متوسط خوردسال تربیتی اسکول  
 خاندانی عدالتی نگران افسر

[な行]

入国管理局  
入国管理事務所  
入国管理局出張所  
入国者収容所

[ناہن]

امیگریشن بیورو  
امیگریشن دفتر  
امیگریشن بیورو کا بندرگاہی اسٹیشن  
امیگریشن سینٹر

[は行]

判事  
判事補  
福祉事務所  
法務技官  
法務教官  
法務省  
保護局  
保護観察官  
保護観察所  
保護観察所長  
保護区  
保護司  
補導委託先

[ہاہن]

جج  
معاون جج  
دفتر بہبود  
وزارتِ انصاف کا تکنیکی کارکن  
وزارتِ انصاف کا انسٹراکٹر  
وزارتِ انصاف  
دفتر بحالیات  
نگراں افسر  
نگراں دفتر  
نگراں دفتر کا سربراہ  
نگراں علاقہ  
رضاکار نگراں افسر  
ادارہ جسے نوعمر کی ہدایت و رہنمائی کی ذمہ داری سونپی جائے

[ら行]

領事  
領事館

[راہن]

قونصل  
قونصل خانہ

## 第 4 法令名

[あ行]	[あ行]
あへん法	افیون سے متعلق قانون
安保条約	معاهدہ سلامتی (جاپان اور ریاستہائے متحدہ امریکہ کے درمیان امداد
(日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び	باہمی و سلامتی کا معاہدہ)
安全保障条約)	
医師法	میڈیکل پریکٹس کرنے والے سے متعلق قانون
意匠法	ہیچاد و اختراع سے متعلق قانون
医療法	میڈیکل سروس قانون
ウィーン条約	ویانا معاہدہ (قونصل کے مابین تعلقات سے متعلق ویانا معاہدہ)
(領事関係に関するウィーン条約)	
恩赦法	عام معافی و امان سے متعلق قانون
[か行]	[का行]
外国為替及び外国貿易法	زر مبادلہ و بیرونی تجارتی قانون
外国裁判所ノ嘱託ニ因ル共助法	التماس پر غیر ملکی عدالتوں کو عدالتی امداد دینے سے متعلق قانون
海上交通安全法	سبحری ٹریفک تحفظات کا قانون
海上衝突予防法	سمندر میں ٹکراؤ و تصادم کی روک تھام سے متعلق قانون
覚せい剤取締法	شیشلی و جوش انگیز ادویات کے انسداد کا قانون
家事事件手続規則	خاندانی امور کے تصفیہ کے قواعد
家事事件手続法	خاندانی امور کے تصفیہ کے لیے قانون
学校教育法	اسکول کی تعلیم کا قانون
割賦販売法	کرائے پر دینے کا وہ قانون جی میں ایک مدت اقساط ادا کرنے کے
	بعد چہز کرایہ دار کی ملکیت ہو جاتی ہے
火薬類取締法	آتش گیر و دھماکہ خیز اشیاء کے انسداد کا قانون
関税込率法	لسٹم ٹیرف کا قانون
関税法	لسٹم سے متعلق قانون
警察官職務執行法	پولیس ملازمین کے فرائض کی ادائیگی سے متعلق قانون
警察法	پولیس قانون
刑事訴訟規則	فوجداری کارروائی کے ضوابط
刑事訴訟費用等に関する法律	فوجداری کارروائی کے خرچہ عدالت سے متعلق قانون
刑事訴訟法	فوجداری طریق کار کا ضابطہ
刑事補償規則	فوجداری معاوضہ کے ضوابط
刑事補償法	فوجداری معاوضہ کا قانون
競馬法	گھوڑ دوڑ سے متعلق قانون

軽犯罪法	معمولی نوعیت کے جرائم سے متعلق قانون
刑法	تعزیری ضابطہ
検察審査会法	پبلک پراسیکیوٹر انسر کی قانونی تحقیقات کا قانون
検察庁法	پبلک پراسیکیوٹر کا قانون
憲法（日本国憲法）	آئین (آئین جاپان)
公害罪法（人の健康に係る公害犯罪の処罰に関する法律）	امریعہ تکلیف جرائم (انسانی صحت کے لیے نقصان سے متعلق سزا کے لیے قانون)
航空機の強取等の処罰に関する法律	طیاروں پر غیر قانونی تصفیہ کے لیے سزا دینے سے متعلق قانون
航空の危険を生じさせる行為等の処罰に関する法律	ہوائی جہاز رانی کے لیے خطرہ بننے والی حرکات کے لیے سزا دینے سے متعلق قانون
更生保護法	قانون رفاہ عام ونگرانی
国際捜査共助法	تحقیقات میں بین الاقوامی مدد کے لیے قانون
国籍法	قانون قومیت
戸籍法	خاندانی اندراج کا قانون
国家賠償法	سرکاری چارہ سازی کا قانون، سرکاری ازالہ کرنے کا قانون

[さ行]	[さ行]
裁判所法	قانون عدالت
酒に酔って公衆に迷惑をかける行為の防止等に関する法律	نشہ سے مدہوش لوگوں کے امر باعث تکلیف کی روک تھام کا قانون
自転車競技法	سائیکل سواری سے متعلق قانون، سائیکل ریس سے متعلق قانون
児童買春，児童ポルノに係る行為等の規制及び処罰並びに児童の保護等に関する法律	بچوں کے جنسی استحصال و بچوں کی فحش نگاری کے افعال کی پاداش اور بچوں کے تحفظ سے متعلق قانون
自動車の運転により人を死傷させる行為等の処罰に関する法律	گاڑی چلانے کے نتیجے میں موت یا زخم وغیرہ کی سزا کے متعلق قانون
児童福祉法	اطفال کی بہبود سے متعلق قانون
銃砲刀剣類所持等取締法	آتش باز ہتھیاروں اور تلواروں کے انسداد کا قانون
出入国管理及び難民認定法	نقل وطن انسداد و پناہ گزین کی تسلیم کا قانون، غیر ملکیوں کے داخلے پر قابو پانے اور پناہ دینے کے متعلق قانون
少年院法	نورد سال کے تربیتی اسکول سے متعلق قانون
少年鑑別所法	نوعمر ملزموں کے اصلاحی و انتظامی گھر کے متعلق قانون
少年審判規則	نوعمر کی چارہ دہائی سے متعلق ضوابط، نوعمر کے معاملے کی کارروائی کے متعلق قانون
少年の保護事件に係る補償に関する規則（少年補償規則）	نوعمر کے مقدمات سے متعلق معاوضہ کے لیے قواعد (نورد سال کے معاوضہ کے ضوابط)
少年の保護事件に係る補償に関する法律（少年補償規則）	نوعمر کے مقدمات سے متعلق معاوضہ کے لیے ضابطہ (نورد سال کے معاوضہ کے ضوابط)

年補償法)	کے معاوضہ کا قانون)
少年法	نوعمر کا قانون
商法	کاروباری ضابطہ
職業安定法	روزگار کے تحفظ کا قانون
人身保護法	پروانہ حاضری ملزم کا قانون
新東京国際空港の安全確保に関する緊急措置 法	نیو یوکیو بین الاقوامی ہوائی اڈہ کے تحفظ کے لیے ہنگامی اقدامات سے متعلق قانون
森林法	قانون جنگلات
精神保健及び精神障害者福祉に関する法律	دماغی صحت و دماغی مندوبین کی بہبود سے متعلق قانون
船員法	قانون جہازراں
船舶安全法	جہازوں و کشتیوں کے تحفظ کے لیے قانون
船舶職員法	جہاز کے افسر کے لیے قانون
船舶法	جہاز سے متعلق قانون
組織犯罪処罰法 (組織的な犯罪の処罰及び犯 罪収益の規制等に関する法律)	برائے پیشہ گروہ کے رکن کی غیر قانونی حرکات کے انسداد کا قانون

[た行]	[た行]
大麻取締法	متشیش و بھنگ کے انسداد کا قانون
著作権法	حق طبع و اشاعت کا قانون
通貨及証券模造取締法	جعلی سکہ و ہنڈی کے انسداد کا قانون
鉄道営業法	ریلوے کی کارکردگی کا قانون
電気通信事業法	دور مواصلاتی برنس کا قانون
電波法	بجلی کی لہروں سے متعلق قانون
盗犯等ノ防止及処分ニ関スル法律	راہزنی، نقب و غیرہ کی روک تھام و بندوبست کے لیے قانون، نقب زنی، چوری، راہزنی و خفیہ سرقت کی روک تھام و سزا سے متعلق قانون
逃亡犯罪人引渡法	فرار مجرموں کی تحویل کا قانون
道路運送車両法	روڈ ٹرک و ہیلر کا قانون
道路交通法	روڈ ٹریفک سے متعلق قانون
毒物及び劇物取締法	زہریلے و طاقتور کیمیائی اشیاء و اجزاء کے انسداد کا قانون

[な行]	[な行]
日本国憲法	آئین جاپان
日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び 安全保障条約 (安保条約)	جاپان اور ریاستہائے متحدہ امریکہ کے درمیان باہمی تعاون و سلامتی کا معاہدہ (سلامتی معاہدہ)
日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び 安全保障条約第 6 条に基づく施設及び区域並	جاپان میں امریکی مسلح افواج کی حیثیت اور سہولتوں نیز علاقوں کی بابت جاپان اور امریکہ کے مابین باہمی تعاون و سلامتی کے معاہدے کی شق ۶ کے تحت معاہدے کے نفاذ سے متعلق خصوصی فوجداری قانون

ہی میں آواہم مٹدہ کی افواج کی حیثیت کی بابت معاہدے کے نفاذ سے متعلق خصوصی فوجداری قانون  
 ہوں میں آواہم مٹدہ کی افواج کی حیثیت کی بابت معاہدے کے نفاذ سے متعلق خصوصی فوجداری قانون  
 ہی میں آواہم مٹدہ کی افواج کی حیثیت کی بابت معاہدے کے نفاذ سے متعلق خصوصی فوجداری قانون  
 ہی میں آواہم مٹدہ کی افواج کی حیثیت کی بابت معاہدے کے نفاذ سے متعلق خصوصی فوجداری قانون

[は行]

[は行]

売春防止法

انسداد جسم فروشی کا قانون

破壊活動防止法

تخریبی سرگرمیوں کے انسداد کا قانون

爆発物取締罰則

آتش گیر و دھماکہ نیراشیاء کے انسداد کا قانون

罰金等臨時措置法

جرمانہ وغیرہ سے متعلق عارضی اقدامات کا قانون

犯罪捜査規範

فوجداری تحقیقات کے لیے ضوابط

犯罪捜査のための通信傍受に関する法律

فوجداری تحقیقات کے غرض سے برقی پیغام اڑا لینے کا قانون

犯罪者被害者等給付金支給法

جرائیم کے شکاروں کو معاوضہ کی ادائیگی سے متعلق قانون، جرائیم کے

شکاروں کے لیے سرکاری معاوضہ سے متعلق قانون

犯罪被害者等の保護を円するための刑事手続に付随する措置に関する法律

متاثرہوں کے تحفظ کی فوجداری کارروائی سے متعلق تدابیر کے لیے

قانون

風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律

تفریحی کاروبار کے انسداد و فروغ سے متعلق قانون

武器等製造法

اسلحہ سازی کے لیے قانون

法廷等の秩序維持に関する法律

عدالتی کمرہ وغیرہ میں نظم و ضبط کی رکھنا و کا قانون

暴力行為等処罰ニ関スル法律

جسمانی تشدد اور دیگر جرائم کی سزا سے متعلق قانون

保護司法

رضا کارنگرانی انفر سے متعلق قانون

[ま行]

[ま行]

麻薬及び向精神薬取締法

ہوش ربا و خواب آور ادویات کے انسداد کا قانون

麻薬及び向精神薬取締法等特例法 (国際的な協力の下に規制薬物に係る不正行為を助長する行為等の防止を図るための麻薬及び向精神薬取締法等の特例等に関する法律)

ہوش ربا و خواب آور ادویات کے انسداد کے قانون کے تحت

خصوصی استثنا کا قانون (ہوش ربا و خواب آور ادویات کے انسداد کے

قانون کے تحت خصوصی استثنا کا قانون اس مقصد سے نافذ کیا گیا تاکہ

بین الاقوامی تعاون کے تحت ممنوعہ نشیلی اشیاء سے متعلق ناجائز فعل

کی اعانت کی روک تھام کی جاسکے)

未成年者飲酒禁止法

مہسنوں کی شراب نوشی کی روک تھام سے متعلق قانون

未成年者喫煙禁止法

مہسنوں کی تمباکو نوشی کی روک تھام سے متعلق قانون

民事訴訟法

دیوانی کارروائی کا ضابطہ

民法

ضابطہ دیوانی

[や行]

[や行]

有線電気通信法

تار کا قانون



郵便法

ڈاک کا قانون

[راہ]

領海及び接続水域に関する法律

領事関係に関するウィーン条約 (ウィーン条約)

旅券法

労働基準法

[راہ]

علاقائی سمندر اور پانیوں سے متعلق قانون

قونصل کے مابین تعلقات سے متعلق ویانا معاہدہ (ویانا معاہدہ)

پاسپورٹ کا قانون

قانون معیار محنت

## 第 5 罪名

[あ行]

遺棄罪

遺棄致死傷罪

遺失物等横領罪

威力業務妨害罪

往来危険罪

横領罪

[あ行]

لا ابالی پن، فرار، روگردانی، ساتھ چھوڑ دینے کا جرم  
لا ابالی پن کے نتیجے میں موت یا جہانی گزند کا جرم، لا ابالی پن کے  
ذریعے موت یا جہانی چوٹ کا جرم  
کھوئی ہوئی یا لاوارث اشیاء وغیرہ کی خیانت کا جرم، کھوئی ہوئی جائیداد  
کی تبدیلی کا جرم  
کاروبار میں باقوت مداخلت کا جرم  
جمازوں کی آمدورفت کے لیے خطرہ پیدا کرنے کا جرم  
غبن کا جرم

[か行]

覚せい剤取締法違反

過失傷害罪

過失致死罪

過失運転致死傷罪

危険運転致死傷罪

偽証罪

偽造外国通貨行使罪

偽造通貨行使罪

偽造無印公文書行使罪

偽造無印私文書行使罪

偽造有印公文書行使罪

偽造有印私文書行使罪

偽造有価証券行使罪

器物損壊罪

恐喝罪

強制わいせつ罪

強制わいせつ致死傷罪

脅迫罪

[か行]

ہوش ربا و خواب آور ادویات کے انسداد کے قانون کی خلاف ورزی کا  
جرم  
لا پرواہی کے سبب جہانی ٹوٹ پھوٹ کا جرم، لا پرواہی کے سبب  
جہانی چوٹ کا جرم  
لا پرواہی سے موت کا جرم، لا پرواہی کے سبب موت کا جرم  
لا پرواہی سے گاڑی چلانے کے سبب موت یا جہانی چوٹ کا جرم  
خطرناک ڈرائونگ کے سبب موت یا جہانی چوٹ کا جرم  
دروغ حلفی کا جرم، جھوٹی شہادت کا جرم  
جعلی زر مبادلہ کے چلانے کا جرم  
جعلی سکہ کے چلانے کا جرم  
بغیر دستخط یا مہر کے جعلی سرکاری دستاویز کو پیش کرنے یا استعمال کرنے  
کا جرم  
بغیر دستخط یا مہر کے جعلی نجی دستاویز کو پیش کرنے یا استعمال کرنے کا  
جرم  
دستخط یا مہر کے ساتھ جعلی سرکاری دستاویز کو پیش کرنے یا استعمال  
کرنے کا جرم  
دستخط یا مہر کے ساتھ جعلی نجی دستاویز کو پیش کرنے یا استعمال کرنے کا  
جرم  
جعلی ضمانت کے استعمال کرنے کا جرم  
جائیداد کی بربادی کا جرم، چیزوں کی بربادی کا جرم  
رقم اینٹھنے کا جرم، بلیک میل کا جرم  
ناشائستہ حملہ کا جرم، بزور تحشی کا جرم  
ناشائستہ حملے سے موت یا جہانی چوٹ کا جرم، جبری ناشائستگی کے  
نتیجے میں موت یا جہانی گزند کا جرم  
ڈرانے کا جرم، خوف دلانے کا جرم، دغلی کا جرم

業務上横領罪	پیشہ یا امانت میں خیانت کا جرم
業務上過失往來危險罪	اپنی لاپرواہی سے ٹریفک کو خطرے میں ڈالنے کا جرم
業務上過失傷害罪	کوئی کام کرتے ہوئے اپنی لاپرواہی کے نتیجے میں جسمانی چوٹ پہنچانے کا جرم
業務上過失致死罪	کوئی کام کرتے ہوئے اپنی لاپرواہی سے کسی کی موت آنے کا جرم
強要罪	جبر کا جرم
現住建造物等放火罪	آباد ڈھانچے کو آگ لگانے کا جرم
建造物等以外放火罪	رہائشی ڈھانچوں کے علاوہ سامان کو آگ لگانے کا جرم
建造物等延燒罪	رہائشی ڈھانچے وغیرہ کو آگ پہنچانے کا جرم
公印偽造罪	جعلی سرکاری مہر لگانے کا جرم
公印不正使用罪	جعلی سرکاری مہر کا غیر قانونی و بے جا استعمال کا جرم
強姦罪	عصمت دری کا جرم
強姦致死傷罪	عصمت دری کے نتیجے میں موت یا جسمانی گزند کا جرم
公正証書原本不実記載罪	سرکاری توثیق شدہ دستاویز کی اصل میں غیر مصدقہ اندراج کا جرم، سرکاری توثیق شدہ دستاویز وغیرہ میں جھوٹے اندراج کا جرم
公然わいせつ罪	علی الاعلان ناشائستگی کا جرم
強盜強姦罪	راہزنی و لوٹ کے موقع پر آپروریزی کا جرم، راہزنی کے موقع پر عصمت دری کا جرم
強盜強姦致死傷罪	راہزنی کے موقع پر عصمت دری کے نتیجے میں موت یا جسمانی چوٹ کا جرم، راہزنی کے دوران عصمت دری کے نتیجے میں موت یا جسمانی چوٹ کا جرم
強盜罪	راہزنی کا جرم، لوٹ پاٹ کا جرم
強盜致死罪	راہزنی کے نتیجے میں موت کا جرم
強盜致傷罪	راہزنی کے نتیجے میں جسمانی گزند کا جرم
強盜予備罪	راہزنی کے لیے منصوبہ بندی کا جرم
公用文書毀棄罪	سرکاری دستاویز کے اتلاف کا جرم
公務執行妨害罪	سرکاری فرائض کی ادائیگی کی مداخلت کا جرم
昏睡強盜罪	بے ہوش کر کے لوٹنے کا جرم
[さ行]	[さ行]
詐欺罪	مجرمانہ دعوے کا جرم، جھوٹے بہانوں کا جرم
殺人罪	قتل کرنے کا جرم، خون کرنے کا جرم، ہلاک کرنے کا جرم
殺人予備罪	قتل کے لیے تیاری کا جرم
私印偽造罪	جعلی نجی مہر بنانے کا جرم
私印不正使用罪	نجی مہر کے بے جا استعمال کا جرم
死体遺棄罪	لاش کو لاوارث چھوڑ دینے کا جرم
重過失傷害罪	سنگین لاپرواہی سے جسمانی گزند کا جرم، سنگین لاپرواہی کے نتیجے میں

重過失致死罪	جسمانی گزند کا جرم سنگین لا پرواہی سے موت کا جرم، سنگین لا پرواہی کے نتیجے میں موت کا جرم
住居侵入罪	مکان میں دراندازی کا جرم، تالہ توڑ کر گھسنے کا جرم
銃砲刀劍類所持等取締法違反	آتش بار، ہتھیاروں اور تلواروں کے انسدادی قانون کی خلاف ورزی
傷害罪	جسمانی گزند کا جرم
傷害致死罪	جسمانی گزند کے نتیجے میں موت کا جرم
常習賭博罪	عادی بخاری کا جرم
常習累犯窃盜罪	عادی چور کا جرم جو پہلے بھی سزائیں کات چکا ہو
証人威迫罪	کسی گواہ کو ہراساں کرنے کا جرم
証拠隱滅罪	شہادت کے اتلاف کا جرم
窃盜罪	چوری کا جرم، خفیہ سرقت کا جرم، معمولی چوری کا جرم
贈賄罪	رشوت کی پیش کش کا جرم، رشوت دینے کا جرم

[た行]	[た行]
逮捕監禁罪	غیر قانونی گرفتاری اور قید کا جرم، غیر قانونی گرفتاری اور حراست کا جرم
逮捕監禁致死傷罪	غیر قانونی گرفتاری کے نتیجے میں موت یا جسمانی گزند کا جرم، غیر قانونی گرفتاری اور قید کے نتیجے میں موت یا جسمانی گزند کا جرم
單純逃走罪	مفرور، فرار محض کا جرم، معمولی فرار کا جرم
通貨偽造罪	جعلی سکہ تیار کرنے کا جرم، سکے کی جعل سازی کا جرم
盜品等無償讓受け罪	مسروقہ سامان وغیرہ کی مفت وصولی کا جرم
盜品等有償讓受け罪	مسروقہ سامان وغیرہ کی قیمتاً وصولی کا جرم
道路交通法違反	روڈ ٹریفک کے قانون کی خلاف ورزی
毒物及び劇物取締法違反	زہریلے و طاقت ور کیمیائی اشیاء و اجزاء کے انسداد سے متعلق قانون کی خلاف ورزی
賭博場開帳罪	بخوانہ کے قیام کا جرم
賭博罪	قمار بازی کا جرم، جوئے کا جرم

[は行]	[は行]
背任罪	اعتماد شکنی کا جرم، مجرمانہ بد عمدی کا جرم
犯人藏匿罪	کسی مجرم کو چھپانے کا جرم، قانون شکن کی پناہ کا جرم
非現住建造物等放火罪	غیر آباد ڈھانچے کو آگ لگانے کا جرم
売春防止法違反	انسداد جسم فروشی کے قانون کی خلاف ورزی کا جرم
放火罪	آتش زنی کا جرم
暴行罪	حملہ کا جرم، تشدد کا جرم
暴力行為等処罰ニ関スル法律違反	جسمانی تشدد وغیرہ کی سزاؤں سے متعلق قانون کی خلاف ورزی کا جرم
保護責任者遺棄罪	ایک ذمہ دار شخص کے ذریعے چھوڑے جانے کا جرم، پر تشدد لا ابالی

保護責任者遺棄致死傷罪

پین کا جرم  
ایک ذمہ دار شخص کے لا اہلی پین کے نتیجے میں موت یا جہانی گزند کا  
جرم، پر تشدد لا اہلی پین سے موت یا جہانی گزند کا جرم

[ま行]

麻薬及び向精神薬取締法違反

[ま行]

ہوش ربا اور خواب آور ادویات کے انسداد کے قانون کی خلاف ورزی  
کا جرم

身の代金目的拐取罪

اغوا برائے تاوان یا غیر قانونی طور پر کسی کو اٹھالے جانے کا جرم

身の代金目的拐取幫助罪

اغوا برائے تاوان یا غیر قانونی طور پر کسی کو اٹھالے جانے میں مدد  
کرنے کا جرم

身の代金目的拐取予備罪

اغوا برائے تاوان یا غیر قانونی طور پر کسی کو اٹھالے جانے کی تیاری کا  
جرم

身の代金目的被拐取者收受罪

تاوان کے لیے اغوا کیے گئے یا رنحال بنائے گئے شخص کو حاصل  
کرنے کا جرم

無印公文書偽造罪

بغیر دستخط یا مہر کے سرکاری دستاویز کی جعل سازی کا جرم

無印私文書偽造罪

بغیر دستخط یا مہر کے نجی دستاویز کی جعل سازی کا جرم

名誉毀損罪

ہتک عزت کا جرم، بے عزتی کا جرم

[や行]

有印公文書偽造罪

[や行]  
دستخط یا مہر کے ساتھ سرکاری دستاویز کی جعل سازی کا جرم

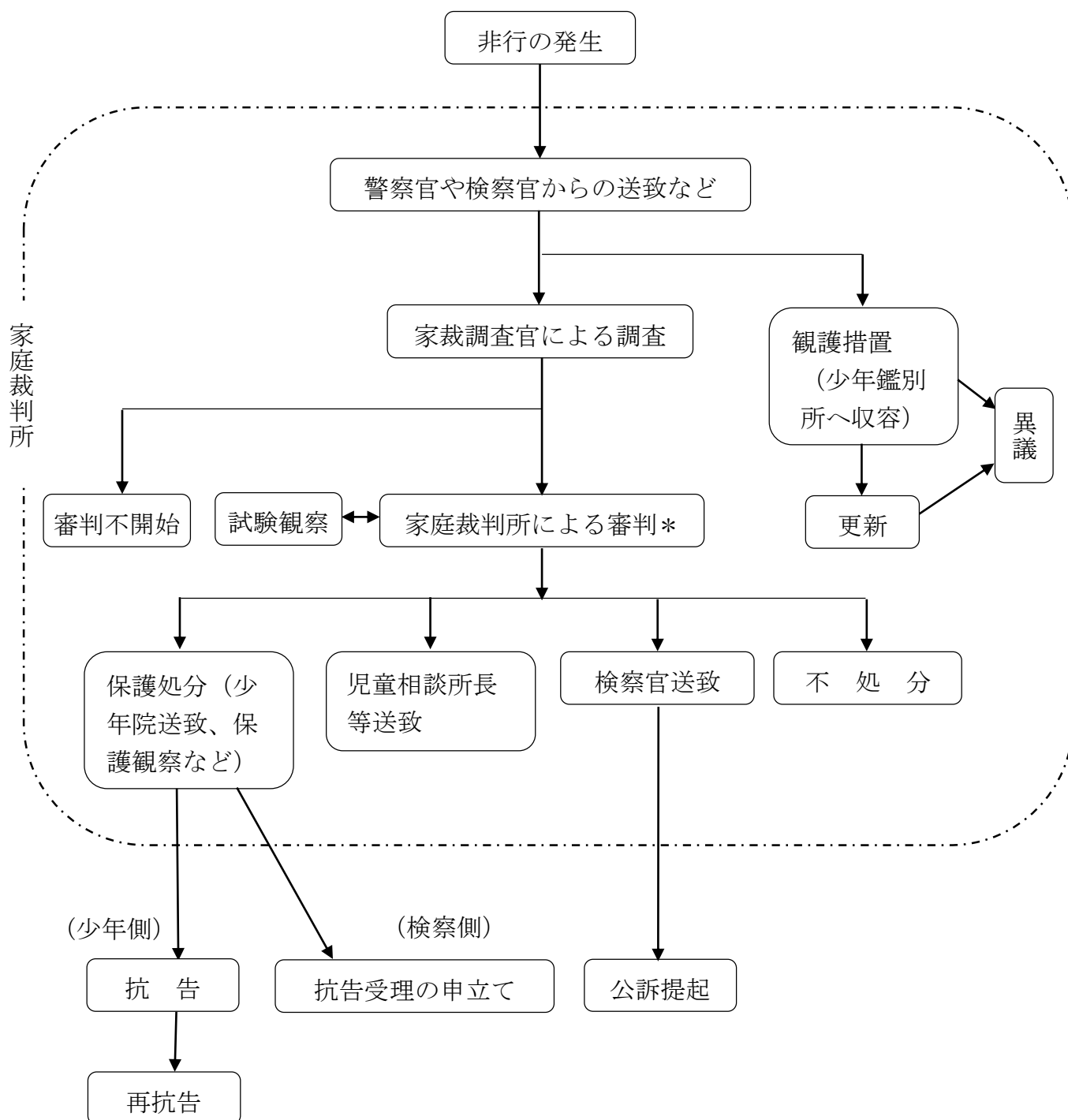
有印私文書偽造罪

دستخط یا مہر کے ساتھ نجی دستاویز کی جعل سازی کا جرم

有価証券偽造罪

ضمانت (سیکیورٹی) کی جعل سازی کا جرم

## 少年保護事件の手続の流れ



\* 複雑困難な重大事件などでは、①3人の裁判官が審判したり、②検察官が立ち会うことがあります。